



# 第10期せつつ高齢者かがやきプラン

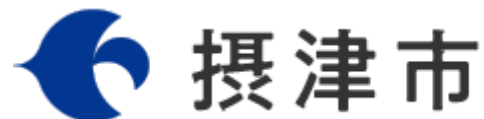
---

## 調査結果の概要

令和7年度 第3回

摂津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進審議会

令和8(2026)年3月23日(月)



# 目次

- ◆ 調査概要

- ◆ 調査結果

- ①第9期計画指標項目の評価

- ②前回調査との比較（現行計画掲載項目）

- ③今回のアンケート調査で新しく設けた項目

- ④認知症に関する項目



# 調査概要



# 調査概要



## 調査目的

- ・ 高齢者の生活リスクや社会参加状況の把握による地域診断と課題の特定
- ・ 在宅生活の継続および家族等の就労継続に向けた介護サービスの在り方の検討

	介護予防・日常圏域ニーズ調査	在宅介護実態調査
調査対象	50歳以上65歳未満の方から500人、 65歳以上の方から1,500人を無作為抽出 (要介護1～5の方を除く)	要支援・要介護認定を受けられている方から 1,200人を無作為抽出
	※抽出時点：令和7（2025）年11月1日	
調査期間	令和7（2025）年12月23日(火)～令和8（2026）年1月23日（金）	
調査方法	調査票の送付は郵送、回収は郵送又はWEB	
配布数	2,000件	1,200件
有効回収数	1,328件 (前回：1,309件)	778件 (前回：734件)
有効回収率	↑ 66.4% (前回：65.5%)	↑ 64.8% (前回：61.2%)
その他	回収率向上のため、お礼兼督促を実施	



# 回答者の属性

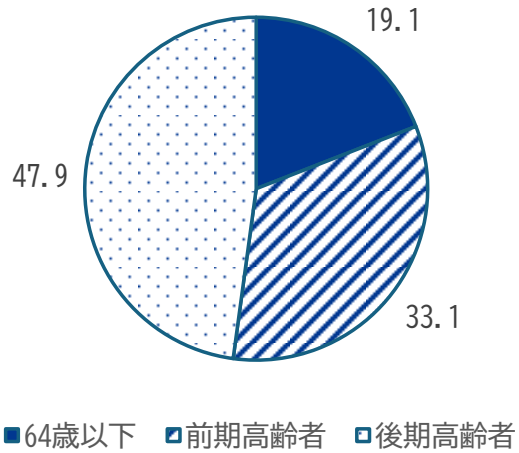


# 回答者の属性

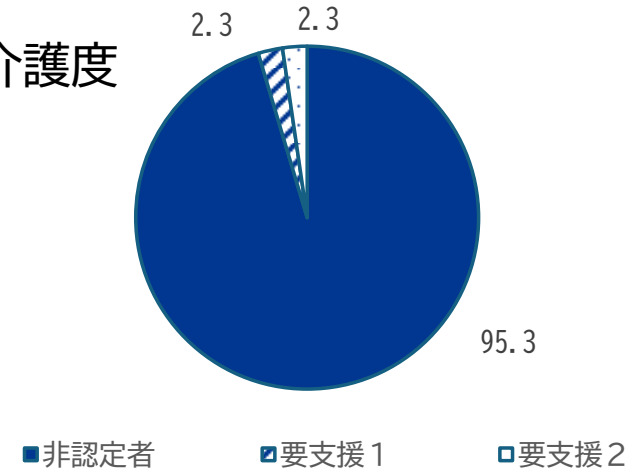


## ニーズ

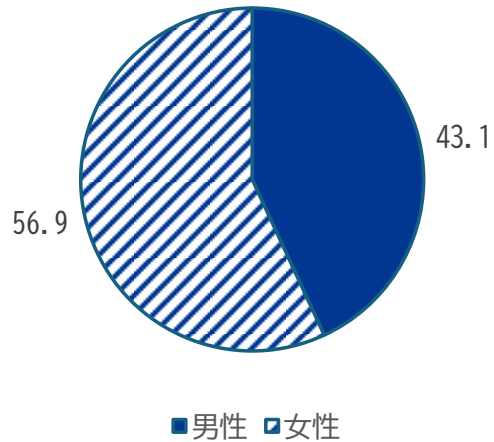
### 年齢



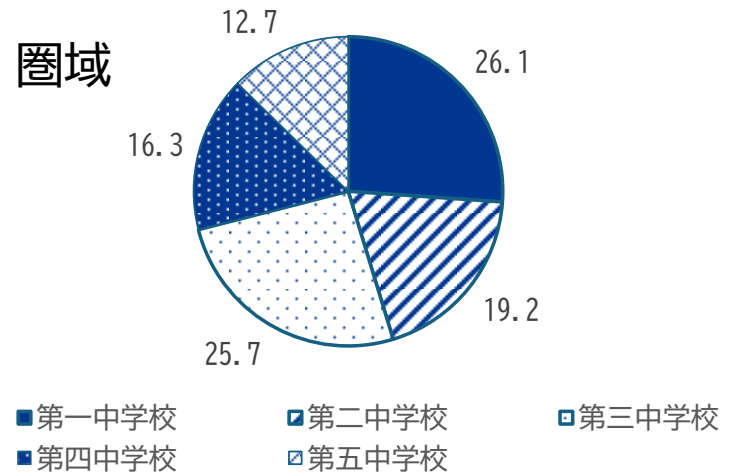
### 介護度



### 性別



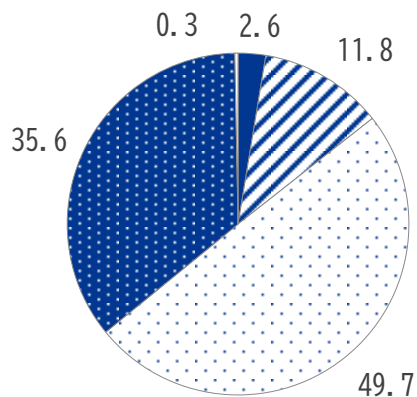
### 圏域



# 回答者の属性

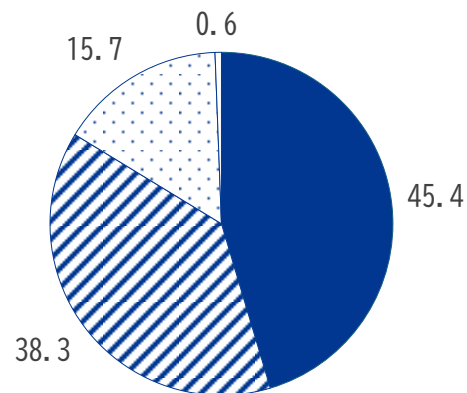
## 在宅介護

### 年齢



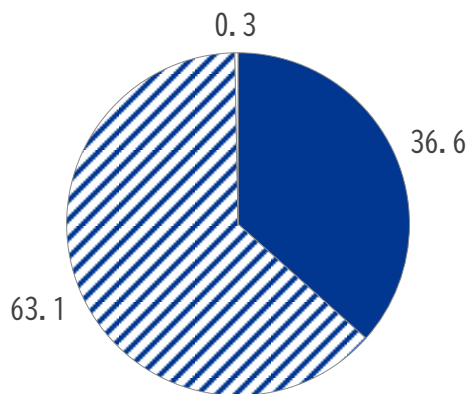
■64歳以下 ■65~74歳 ■75~84歳 ■85歳以上 □無回答

### 介護度



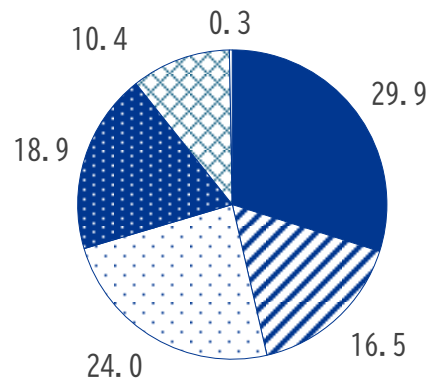
■要支援1・2 ■要介護1・2 ■要介護3以上 □無回答

### 性別



■男性 ■女性 □無回答

### 圏域



■第一中学校 ■第二中学校 ■第三中学校  
■第四中学校 ■第五中学校 □無回答



# 調査結果

## ①第9期計画指標項目の評価





## 第9期計画に掲げている指標項目の概要

基本目標1：いつまでも健康で、生きがいを持って暮らせるまちづくり

主観的な健康観

生きがいの実感

外出機会の確保

基本目標2：様々な人が連携し、支え合えるまちづくり

周囲との交流

相談窓口の周知  
(地域包括支援センター)

地域活動への参加

人生会議の実践

相談窓口の周知  
(認知症)

孤立の防止

基本目標3：高齢者が安心してサービスを受けられるまちづくり

制度や利用方法の周知

## 達成状況の評価（指標項目の達成状況について、下記の3つの段階で評価）



達成

目標値を達成したもの



上昇

目標値は達成していないもの、  
目標値に近づいたもの



低下

目標値を達成しておらず、  
目標値から遠くなったもの





## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

基本目標1：いつまでも健康で、生きがいを持って暮らせるまちづくり

**主観的な健康観** 主観的健康観「とてもよい」「まあよい」の割合の上昇（ニーズ調査）

◆目標値を達成していないものの、令和4年度と比較すると0.4%上昇し目標値に近づいています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
82.3%	84.3%	82.7%	↑上昇

※問7-1

**生きがいの実感** 「生きがいあり」の割合の上昇（ニーズ調査）

◆目標値を達成していないものの、令和4年度と比較すると1.0%上昇し目標値に近づいています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
56.1%	58.1%	57.1%	↑上昇

※問4-8





## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

基本目標1：いつまでも健康で、生きがいを持って暮らせるまちづくり

**外出機会の確保** 外出頻度「週1回以下」の割合の減少（ニーズ調査）

◆令和4年度と比較すると2.4%上昇し、目標値を0.5%上回り達成しています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
16.5%	14.6%	14.1%	★ 達成

※問2-6





## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

基本目標2：様々な人が連携し、支え合えるまちづくり

### 周囲との交流

「まわりの人とつながっている」の平均点数の上昇（ニーズ調査）

◆目標値を達成していないものの、令和4年度と比較すると0.2点上昇し目標値に近づいています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
7.0点	7.3点	7.2点	↑上昇

※問6-2

### 相談窓口の周知 (地域包括支援センター)

地域包括支援センターを「知っている」「聞いたことがある」の割合の上昇  
(ニーズ調査)

◆令和4年度と比較すると4.2%と上昇し、目標値を1.2%上回り達成しています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
54.2%	57.2%	58.4%	★達成

※問12-2





## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

基本目標2：様々な人が連携し、支え合えるまちづくり

**地域活動への参加** 地域づくりの参加者として「すでに参加している」の割合の上昇（ニーズ調査）

◆令和4年度と比較すると1.2%上昇し、目標値を0.2%上回り達成しています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
4.3%	5.3%	5.5%	★達成

※問5-2

**人生会議の実践** 医療やケアについて「話し合っている」の割合の上昇（ニーズ調査）

◆設問を変更したことにより比較ができません。

なお、「家族や医療関係者と話し合い、記録をしている」の回答率は2.4%となっています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
28.2%	35.0%	—	—

※問9-2





## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

### 基本目標2：様々な人が連携し、支え合えるまちづくり

#### 相談窓口の周知 (認知症)

認知症に関する相談窓口の認知度の上昇（ニーズ調査）

◆目標値を達成していないものの、令和4年度と比較すると1.9%上昇し目標値に近づいています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
17.0%	25.0%	18.9%	↑上昇

※問8-5

#### 孤立の防止

ひとり暮らし高齢者の「まったくつながっていない」の割合の減少  
(ニーズ調査)

◆目標値を達成していないものの、令和4年度と比較すると2.8%上昇し目標値に近づいています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
7.3%	1.2%	4.5%	↑上昇

※問6-2






## 第9期計画に掲げている指標項目の評価

### 基本目標3：高齢者が安心してサービスを受けられるまちづくり

制度や利用  
方法の周知

介護保険サービスを利用していない理由「サービスを受けたいが手続きや利用方法がわからない」の割合の減少（在宅介護調査）

◆目標値を達成しておらず、令和4年度と比較すると3.7%低下しています。

令和4年度	令和8年度 (目標値)	調査結果	目標の 達成状況
3.7%	3.5%	7.4%	 低下

※問25



---

# 調査結果

## ②前回調査との比較（現行計画掲載項目）

---

※前回調査との差については、**5ポイント以上の増減があった項目を中心に整理しています。**

5ポイント未満の差については、統計上のばらつきの可能性もあるため、大きな傾向の変化としては整理しておりません。



## 調査結果 ②前回調査との比較

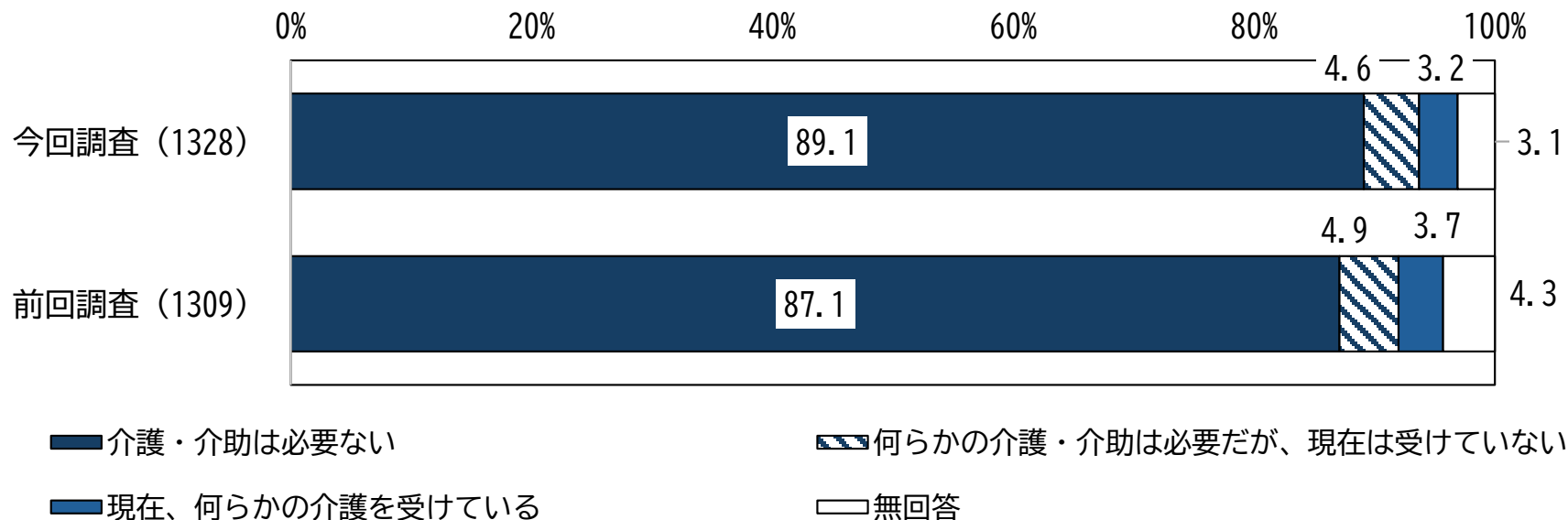
ニーズ



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問1-2 あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（1つだけ○）

- ◆「介護・介助は必要ない」が89.1%で最も多く、次いで「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が4.6%、「現在、何らかの介護を受けている」が3.2%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

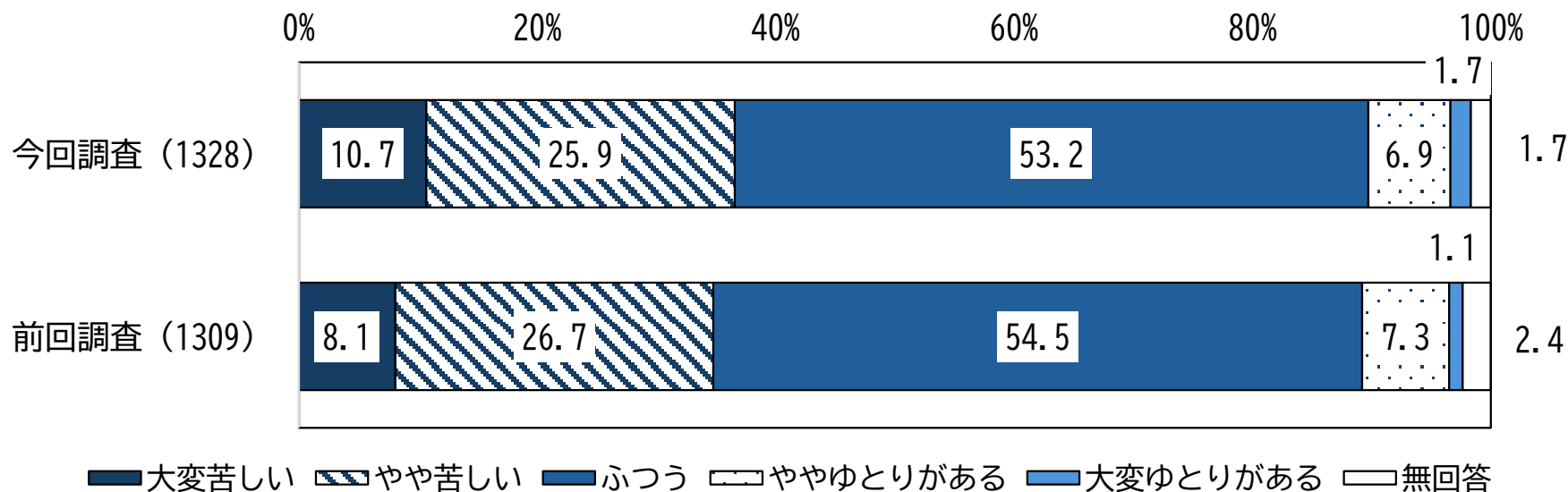




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問1-3 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（1つだけ○）

- ◆「ふつう」が53.2%で最も多く、次いで「やや苦しい」が25.9%、「大変苦しい」が10.7%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

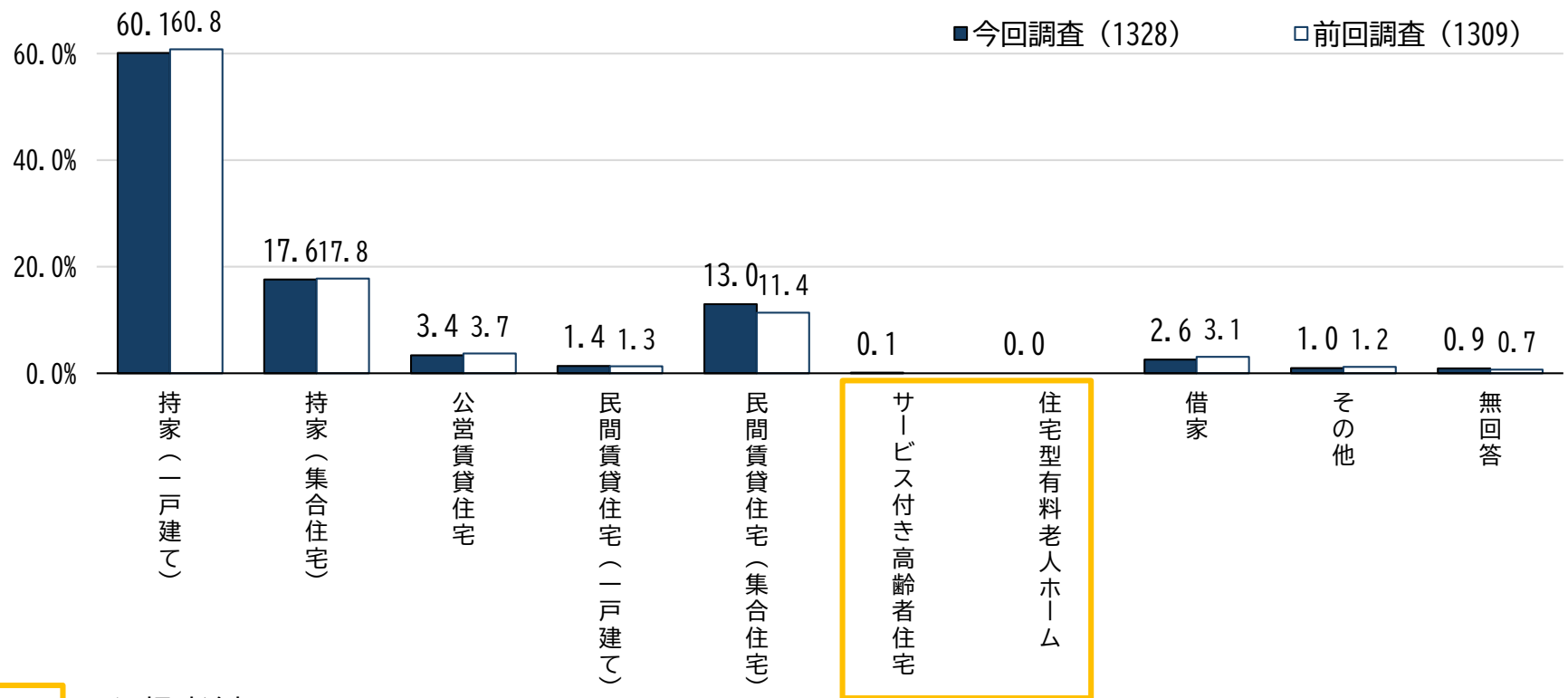




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問1-4 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（1つだけ○）

- ◆「持家（一戸建て）」が60.1%で最も多く、次いで「持家（集合住宅）」が17.6%、「民間賃貸住宅（集合住宅）」が13.0%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。



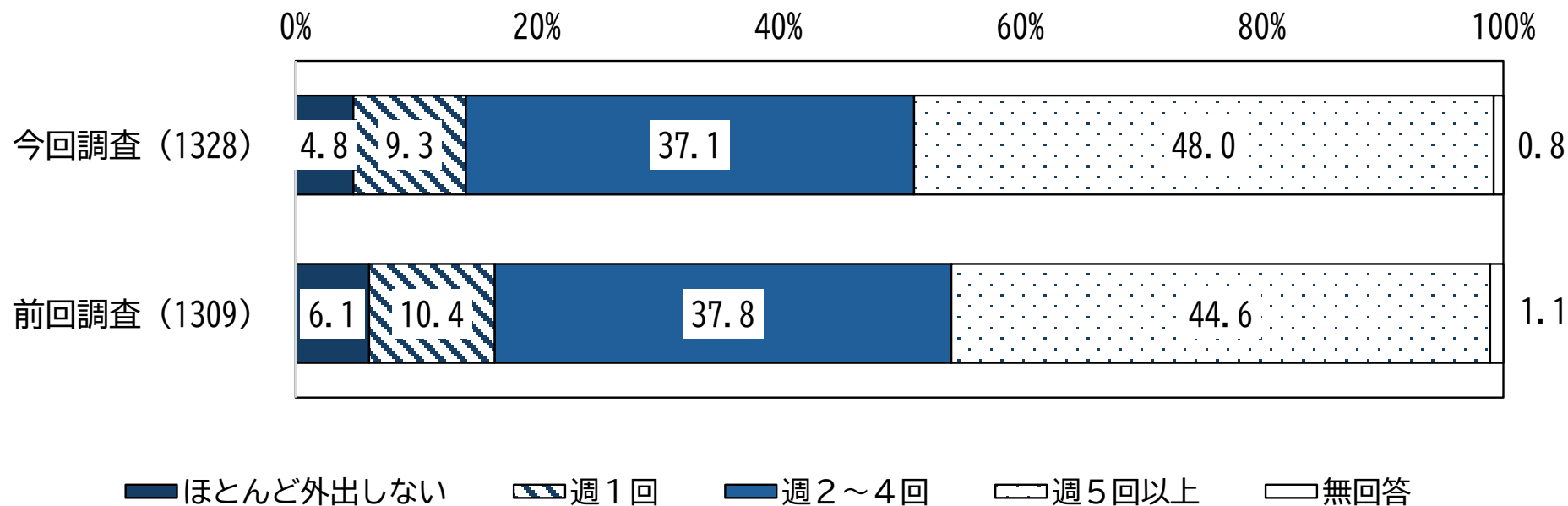
※選択肢追加



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問2-6 週に1回以上は外出していますか。（1つだけ○）

- ◆ 「週5回以上」が48.0%で最も多く、次いで「週2～4回」が37.1%、「週1回」が9.3%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。

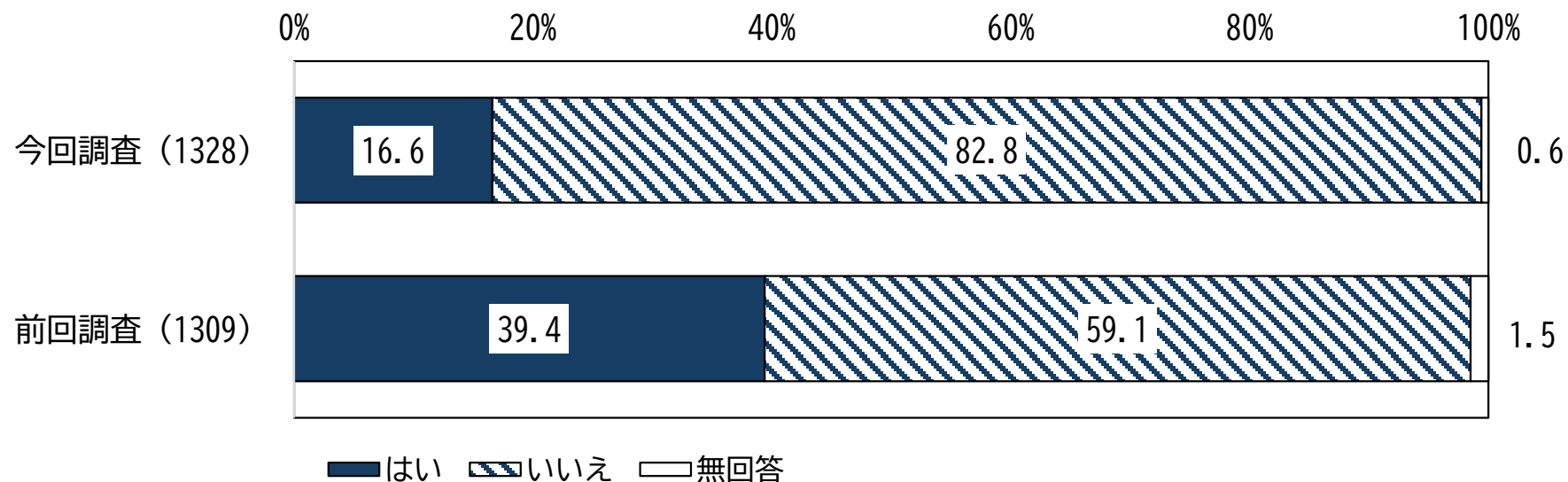




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問2-8 外出を控えていますか。（1つだけ○）

- ◆ 「はい」が16.6%、「いいえ」が82.8%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「はい」と回答した人が22.8%減少しています。

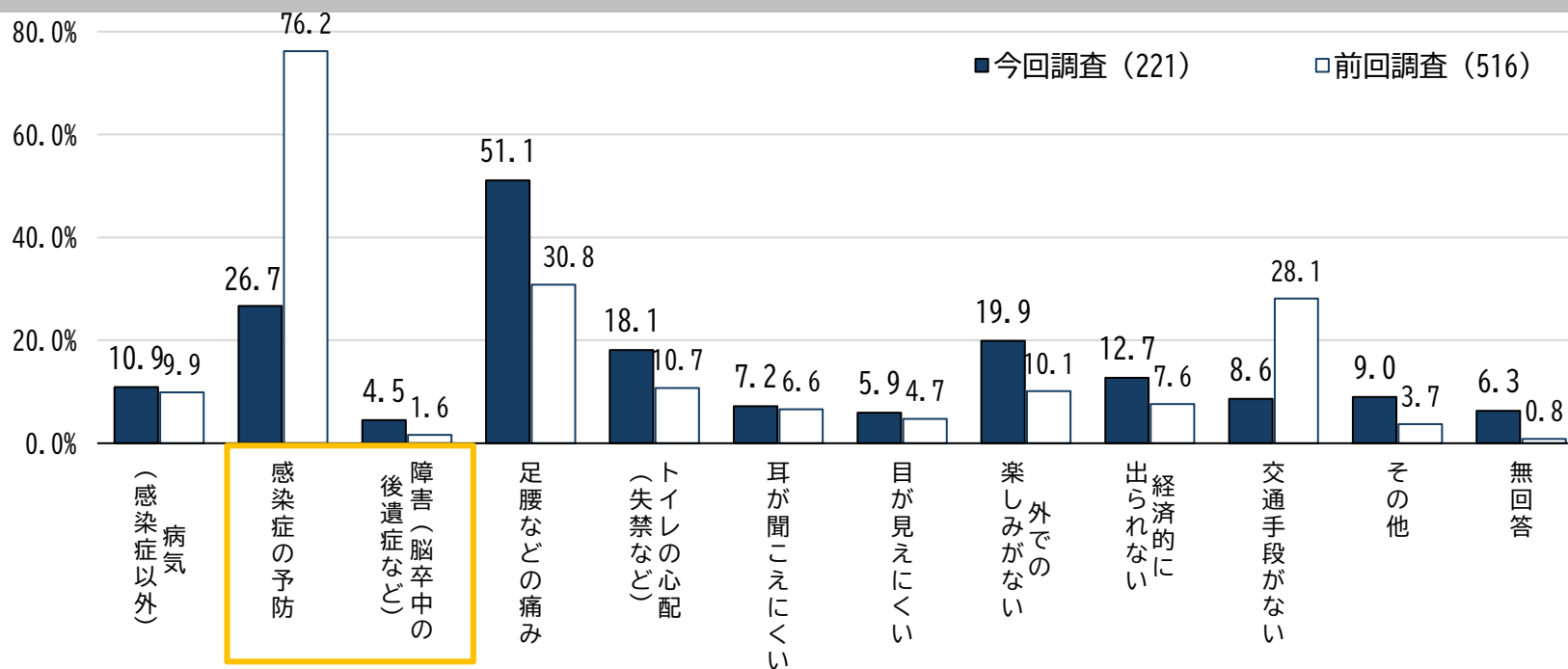




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問2-8-1 「8.外出を控えていますか。」で、「1.はい」と答えた方のみお答えください。  
外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも○）

- ◆「足腰などの痛み」が51.1%で最も多く、次いで「感染症の予防」が26.7%、「外での楽しみがない」が19.9%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「感染症の予防」「交通手段がない」が約20ポイント以上減少しており、「足腰などの痛み」「トイレの心配（失禁など）」「外での楽しみがない」「経済的に出られない」が5ポイント以上増加しています。



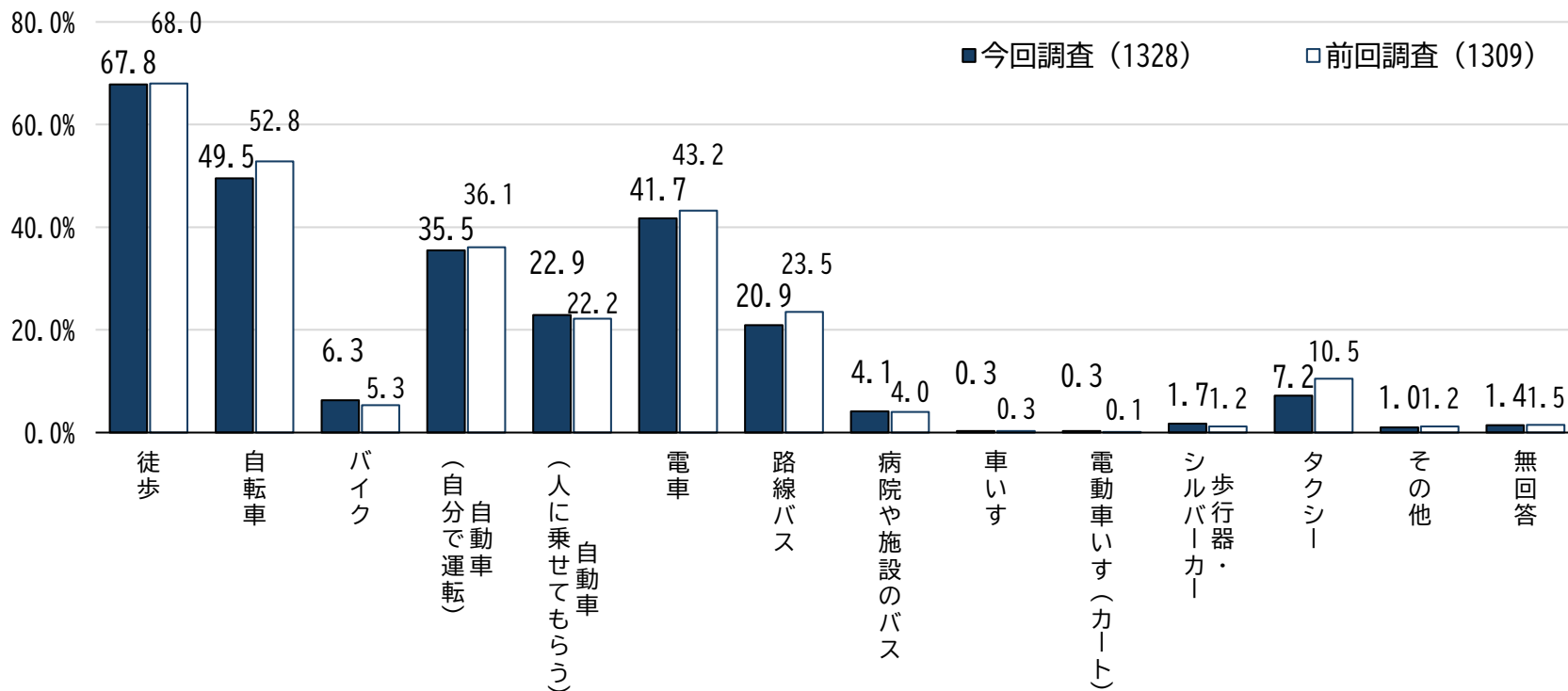
※選択肢表現変更あり



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問2-9 外出する際の移動手段は何ですか。（いくつでも○）

- ◆ 「徒歩」が67.8%で最も多く、次いで「自転車」が49.5%、「電車」が41.7%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。



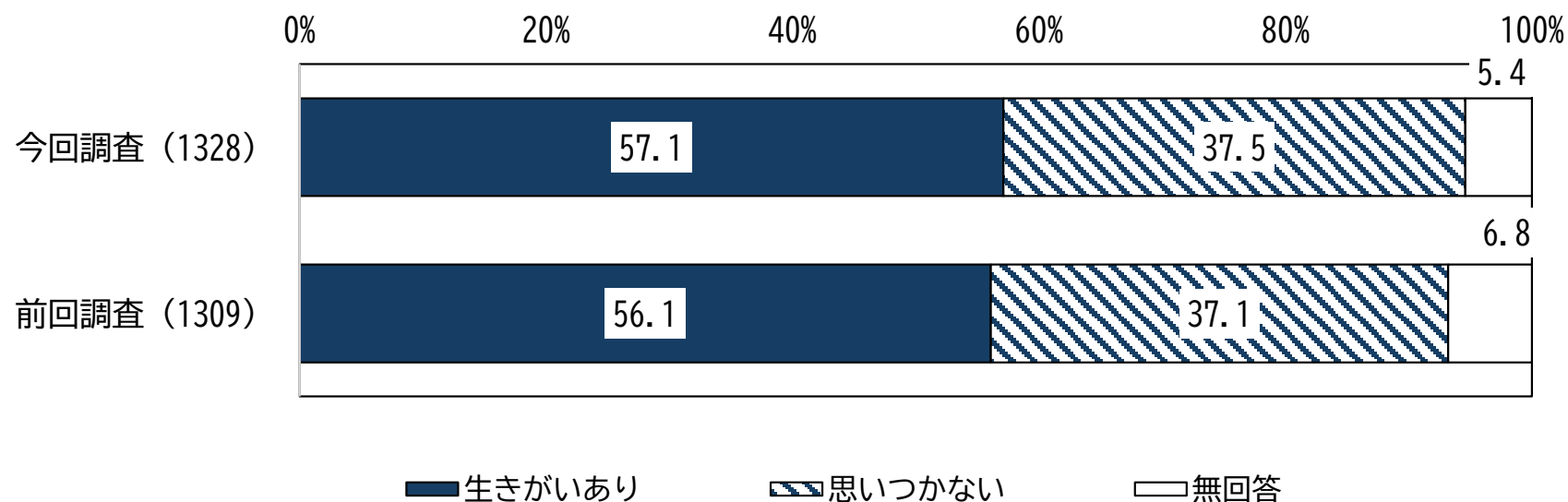




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問4-8 生きがいがありますか。（1つだけ○）

- ◆「生きがいあり」が57.1%、「思いつかない」が37.5%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

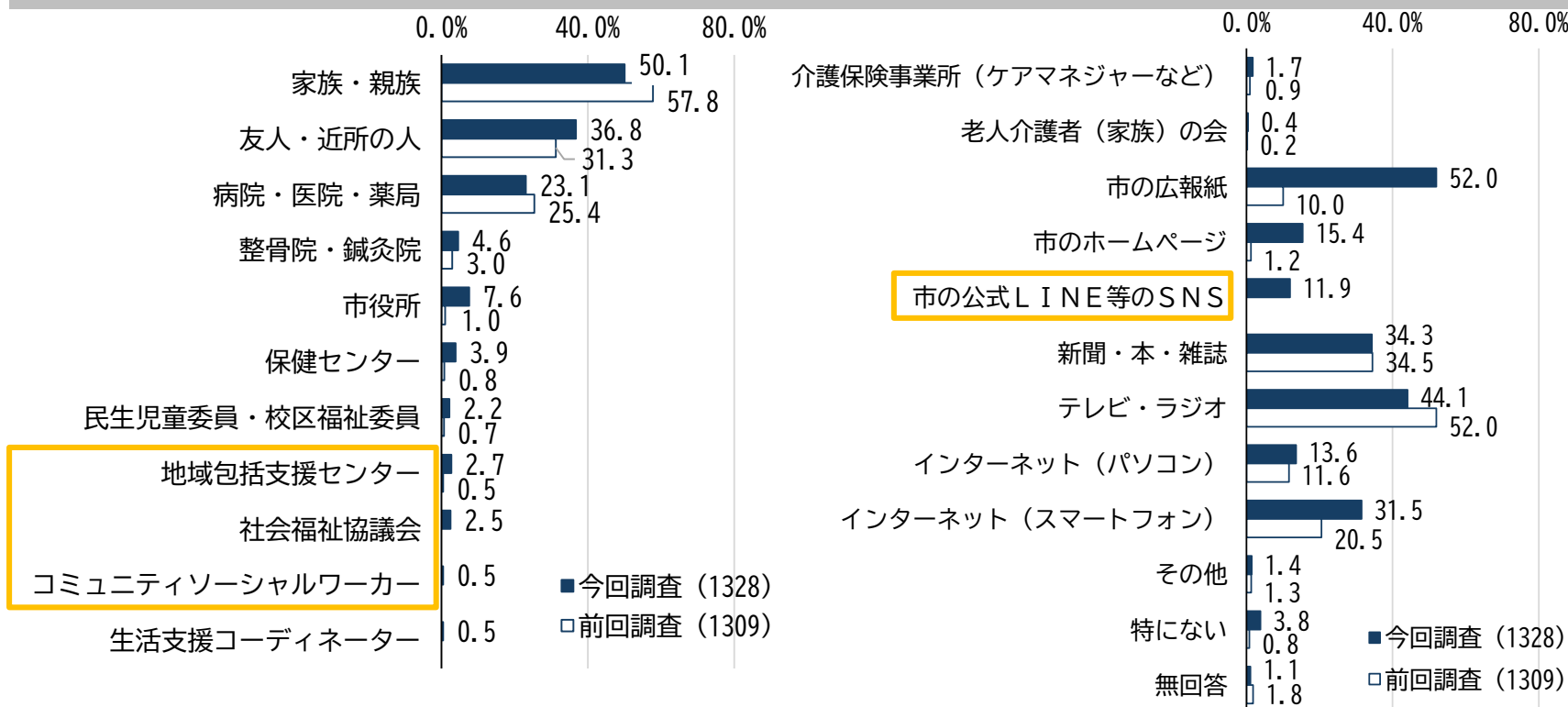




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問4-9 あなたは、健康や日常生活または、市に関する情報を、主に何（誰）から得ていますか。  
（いくつでも○）

- ◆「市の広報紙」が52.0%で最も多く、次いで「家族・親族」が50.1%、「テレビ・ラジオ」が44.1%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「市の広報誌」が42ポイント増加しています。※設問文変更あり



※選択肢追加

# 調査結果



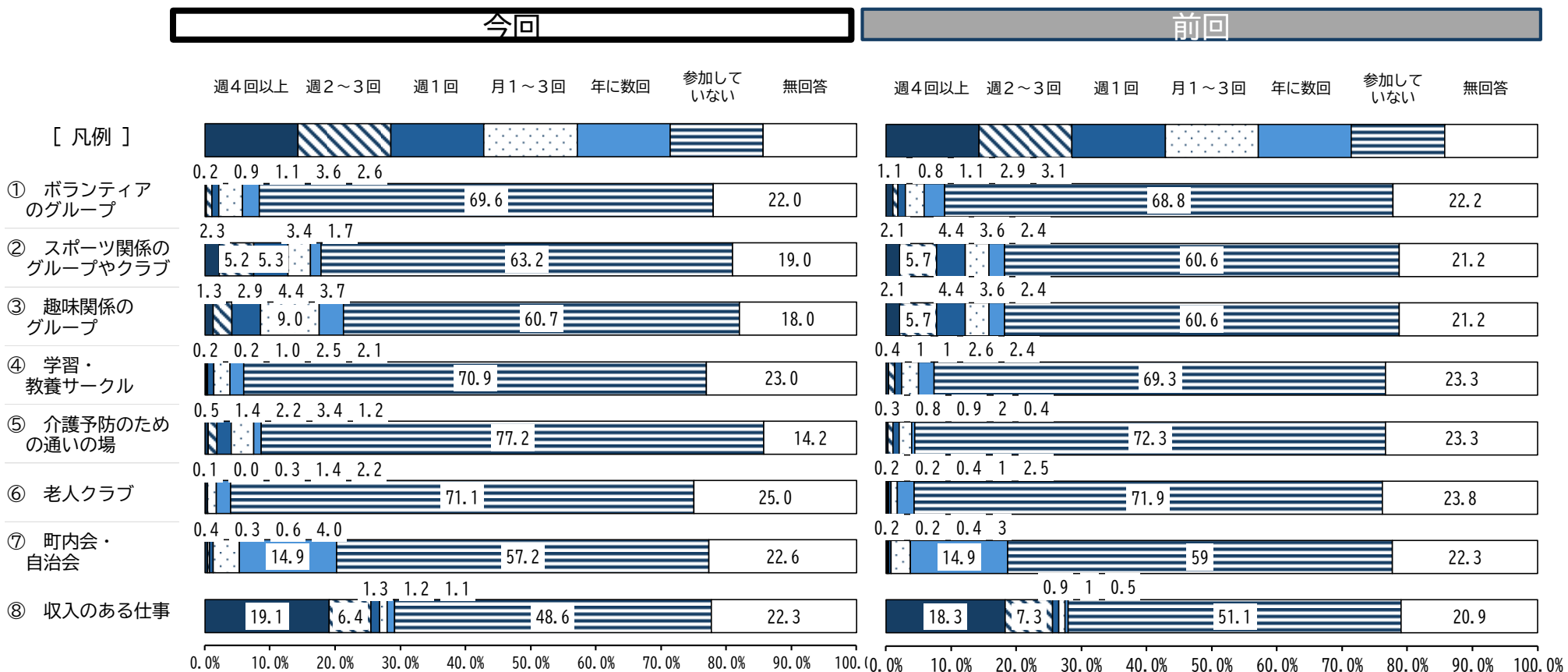
## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問5-1 以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。

①～⑧のそれぞれに回答してください。（それぞれ1つだけ○）

◆すべての会・グループ等において「参加していない」が最も多くなっています。

◆前回調査との大きな差はみられません。

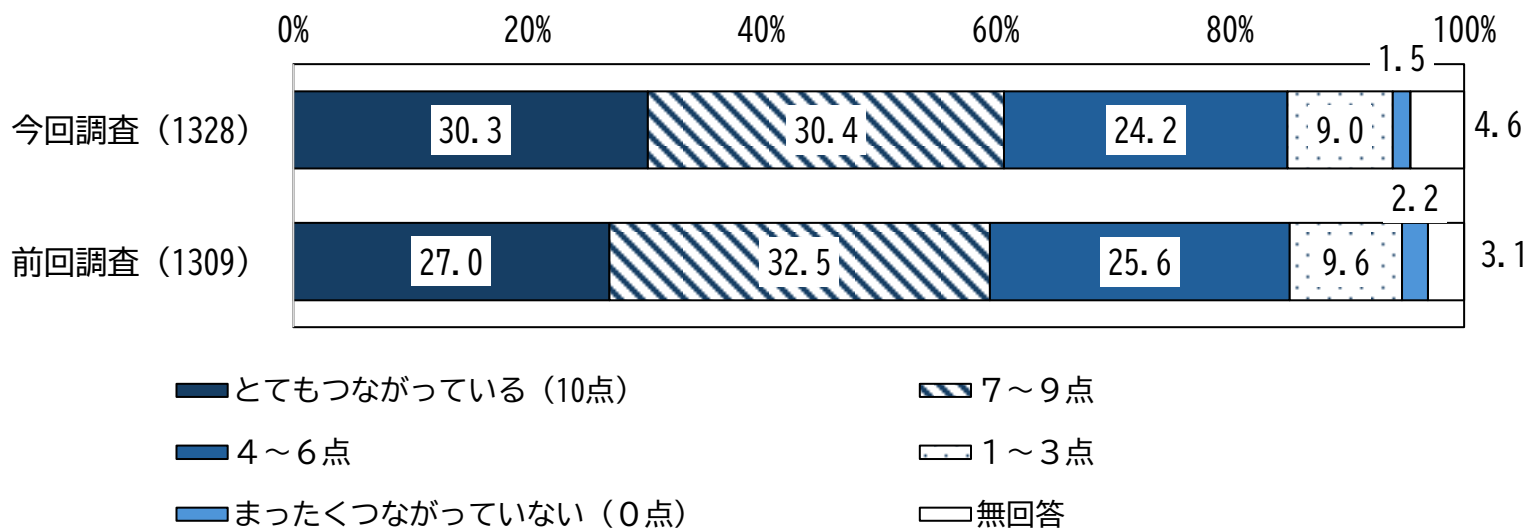




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問6-2 あなたはまわりの人（家族を含む）と、どの程度つながっていると感じますか。  
 （1つだけ○）（「まったくつながっていない」を0点、「とてもつながっている」を10点として、ご記入ください。）

- ◆ 「7～9点」が30.4%で最も多く、次いで「とてもつながっている（10点）」が30.3%、「4～6点」が24.2%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。

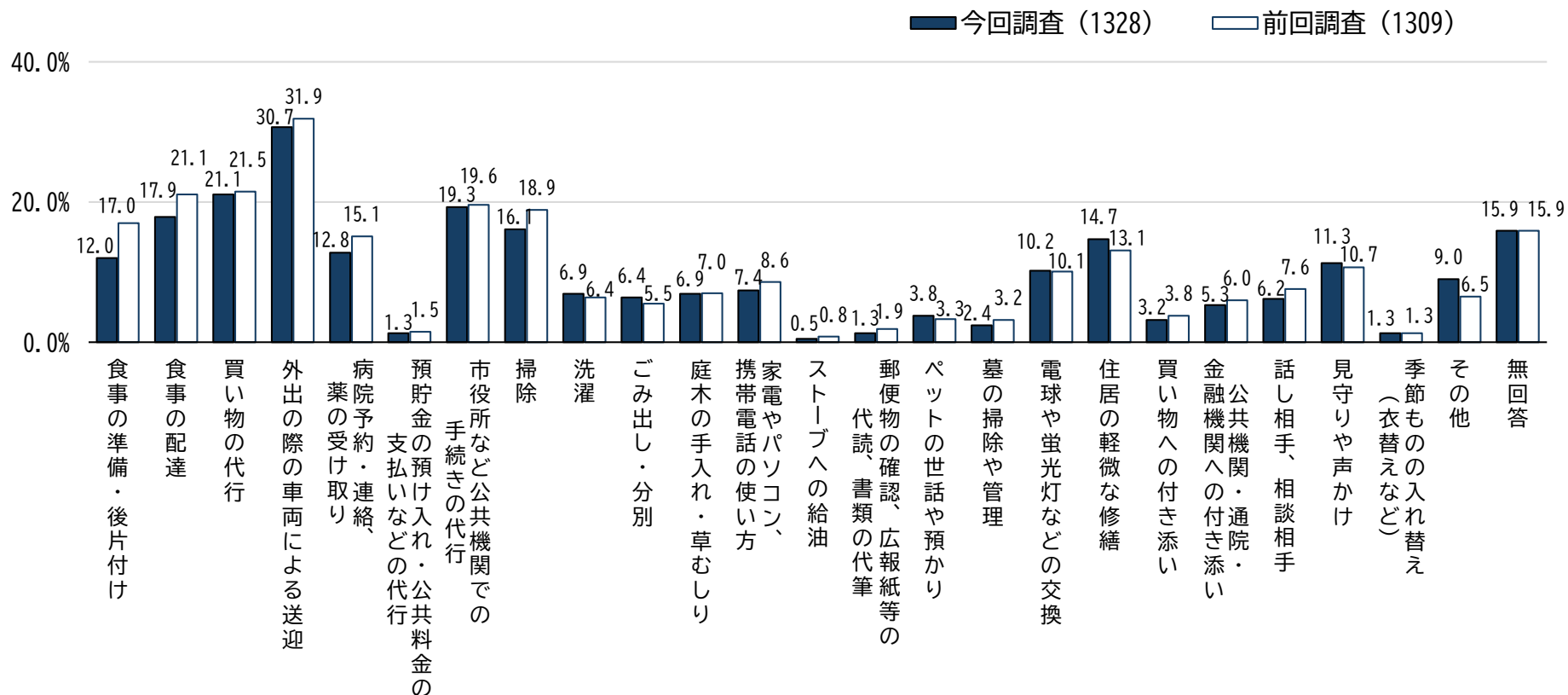


# 調査結果

## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問6-3 介護保険制度外の支援について、今後どのようなものがあれば、利用したいと思えますか。（5つまで○）

- ◆「外出の際の車両による送迎」が30.7%で最も多く、次いで「買い物の代行」が21.1%、「市役所など公共機関での手続きの代行」が19.3%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「食事の準備・後片付け」が5ポイント減少しています。

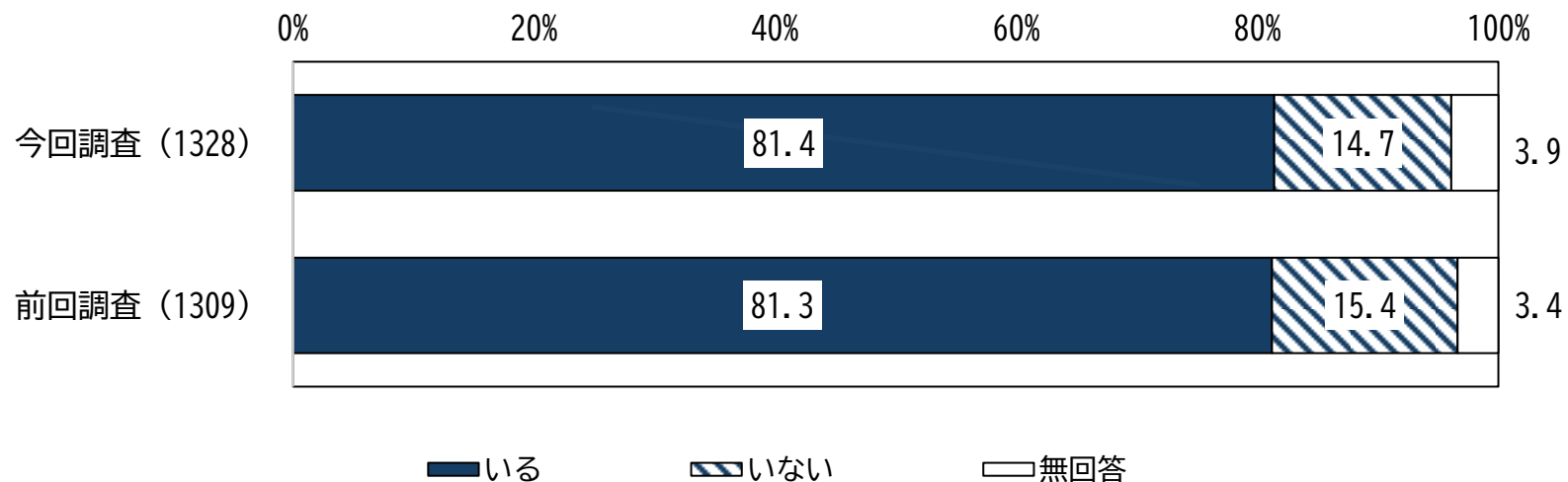




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問7-7（1） かかりつけ医がいますか。（1つだけ○）

- ◆「いる」が81.4%、「いない」が14.7%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

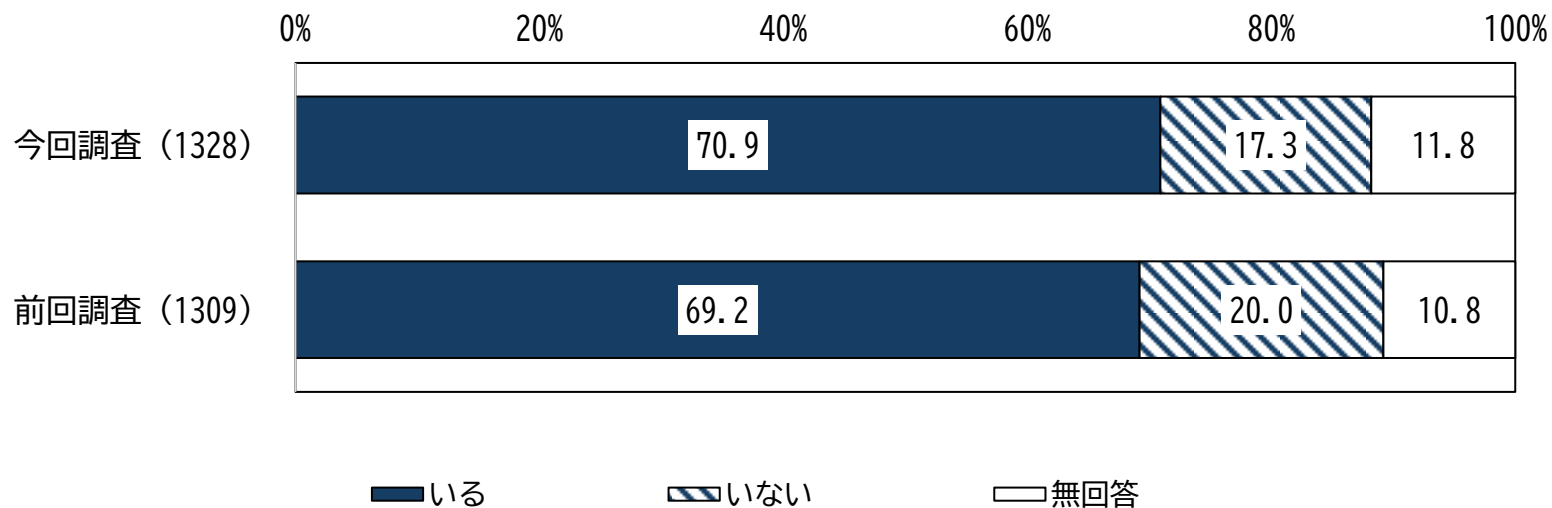




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問7-7（2） かかりつけ歯科医がいますか。（1つだけ○）

- ◆「いる」が70.9%、「いない」が17.3%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

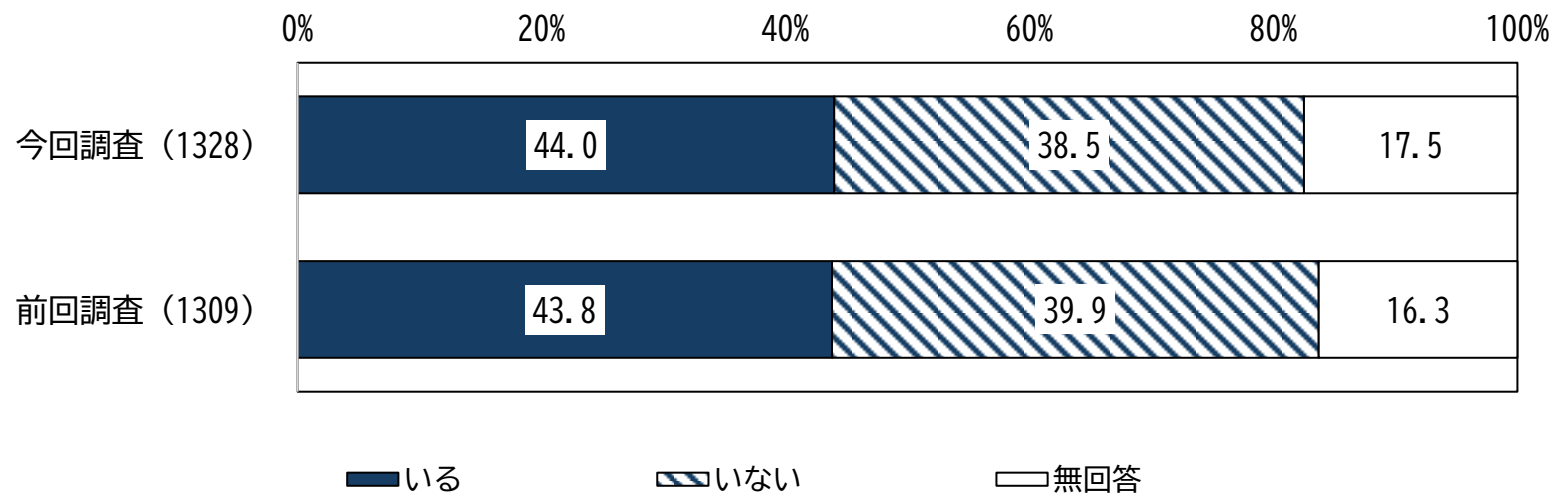




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問7-7（2） かかりつけ薬剤師がいますか。（1つだけ○）

- ◆「いる」が44.0%、「いない」が38.5%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。



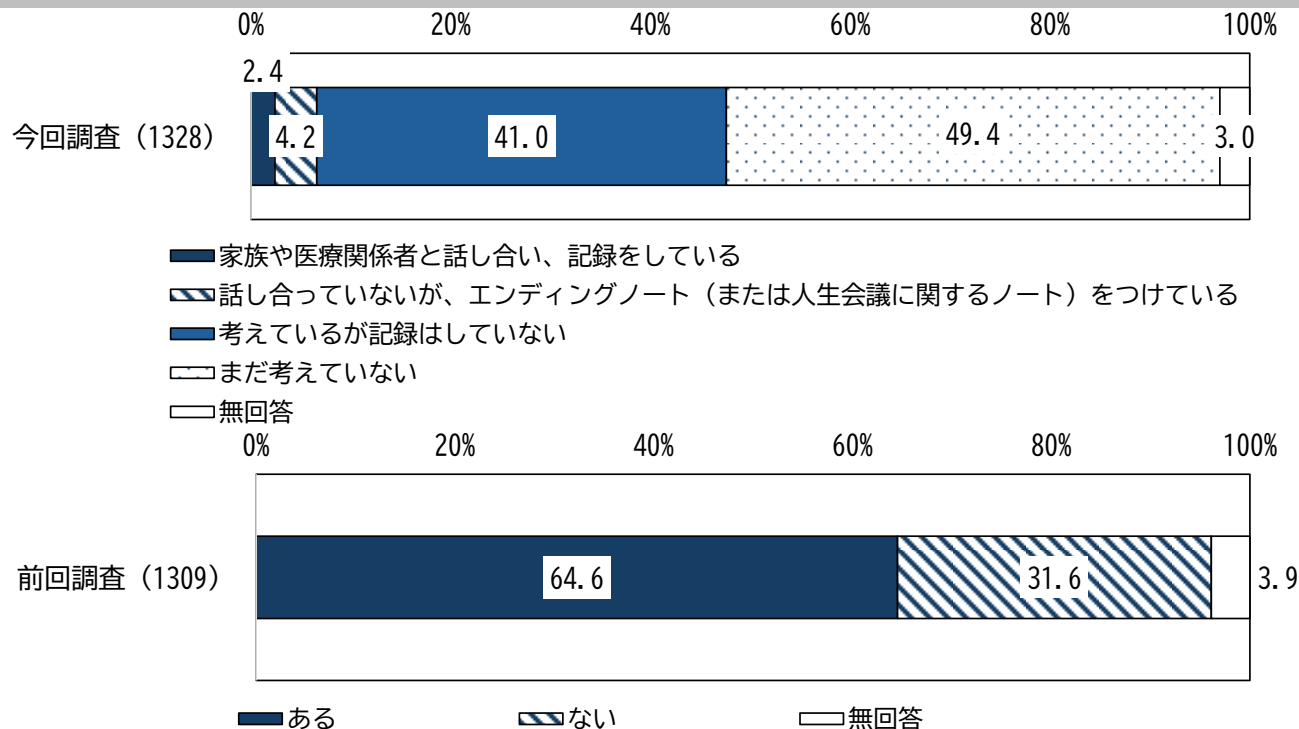




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問9-2 あなたは医療や介護が必要になったときの生活について考えることがありますか。  
（1つだけ○）

- ◆「まだ考えていない」が49.4%で最も多く、次いで「考えているが記録はしていない」が41.0%、「話し合っていないが、エンディングノート（または人生会議に関するノート）をつけている」が4.2%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「まだ考えていない」（※選択肢変更あり）が17.8ポイント増加しています。



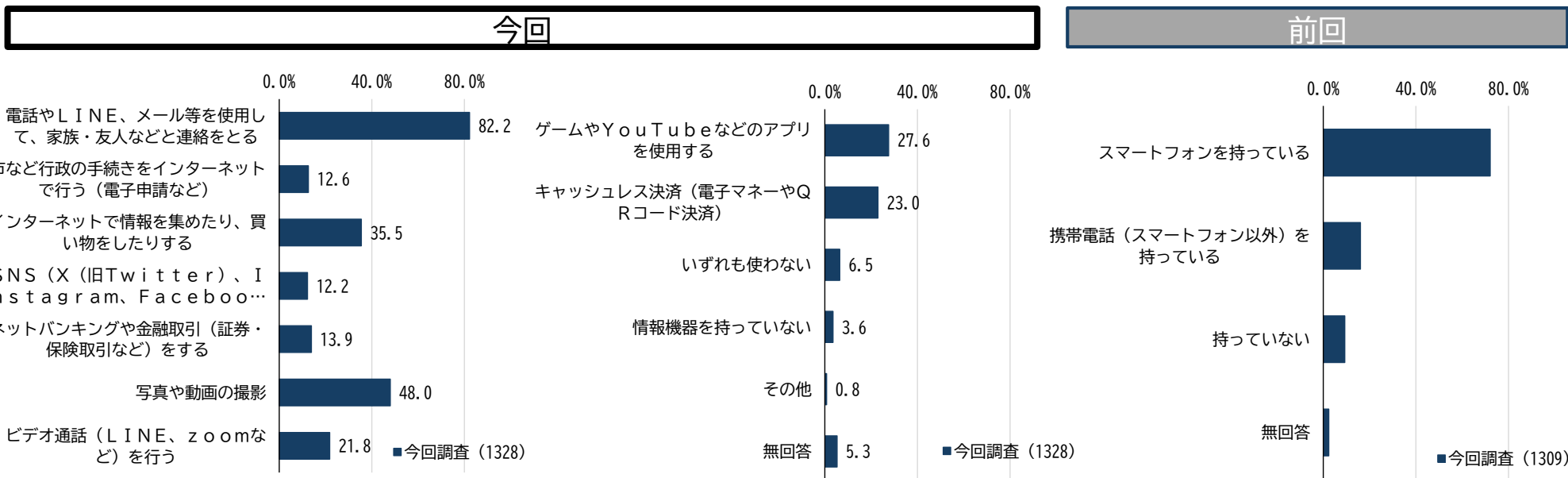
※選択肢が異なるため別のグラフにしています



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問11-1 あなたは、情報機器（スマートフォン、タブレット、パソコン）を使用し、どのようなことをされていますか。（いくつでも○）

- ◆「電話やLINE、メール等を使用して、家族・友人などと連絡をとる」が82.2%で最も多く、次いで「写真や動画の撮影」が48.0%、「インターネットで情報を集めたり、買い物をしたりする」が35.5%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「情報機器を持っていない」が5.7ポイント減少しています。



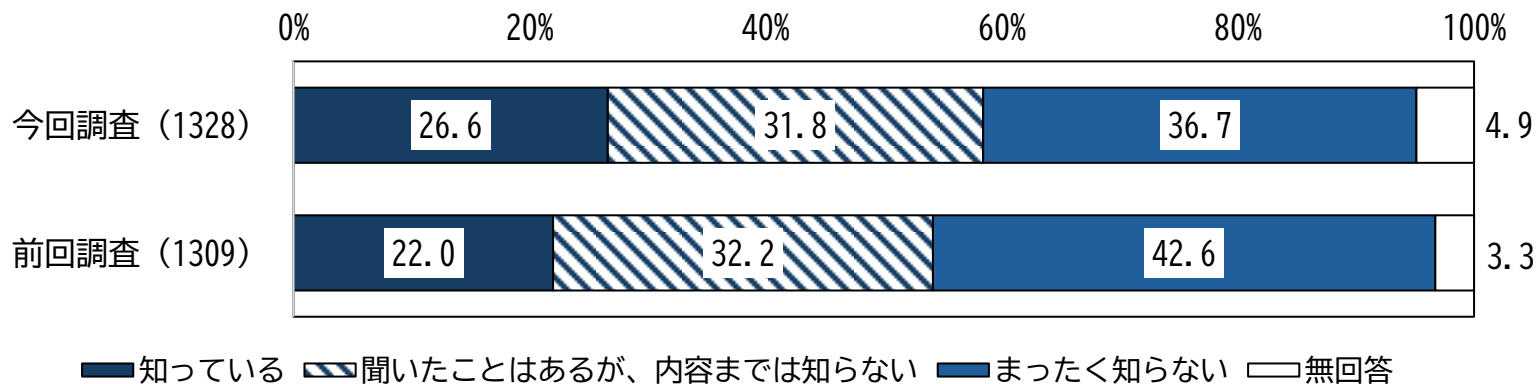
※選択肢が異なるため別のグラフにしています



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問12-2 地域包括支援センターについてご存知ですか。（1つだけ○）

- ◆「まったく知らない」が36.7%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が31.8%、「知っている」が26.6%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「まったく知らない」が5.9ポイント減少しています。

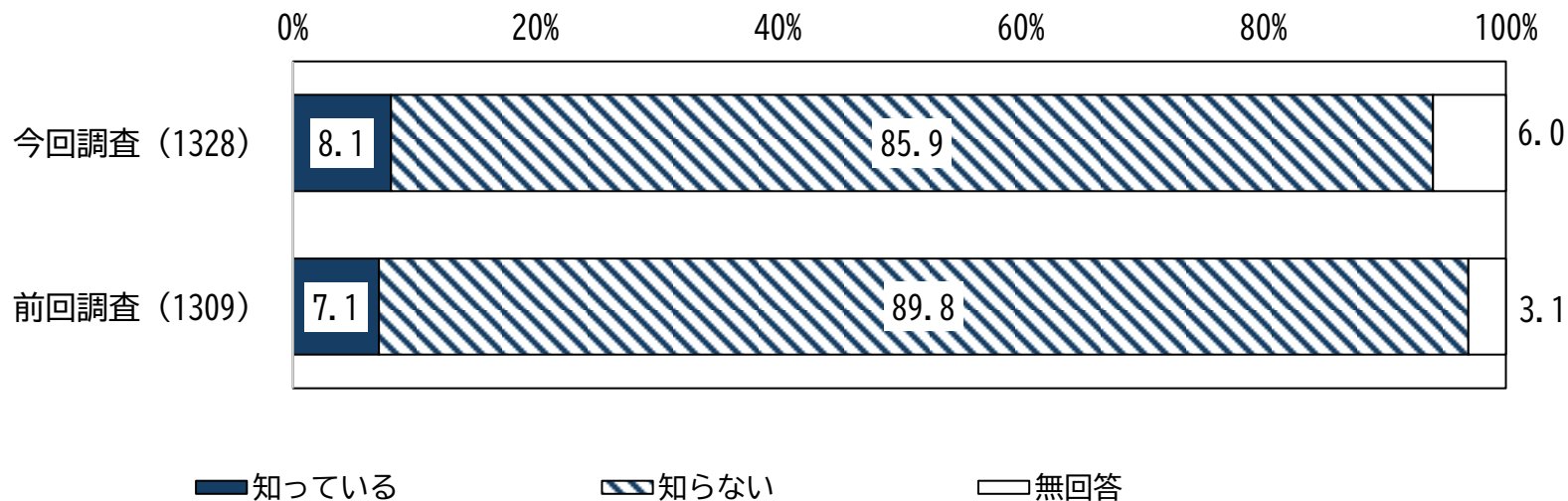




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問12-3 新鳥飼公民館内に「地域包括支援センター鳥飼分室」があることを知っていますか。  
（1つだけ○）

- ◆「知っている」が8.1%、「知らない」が85.9%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

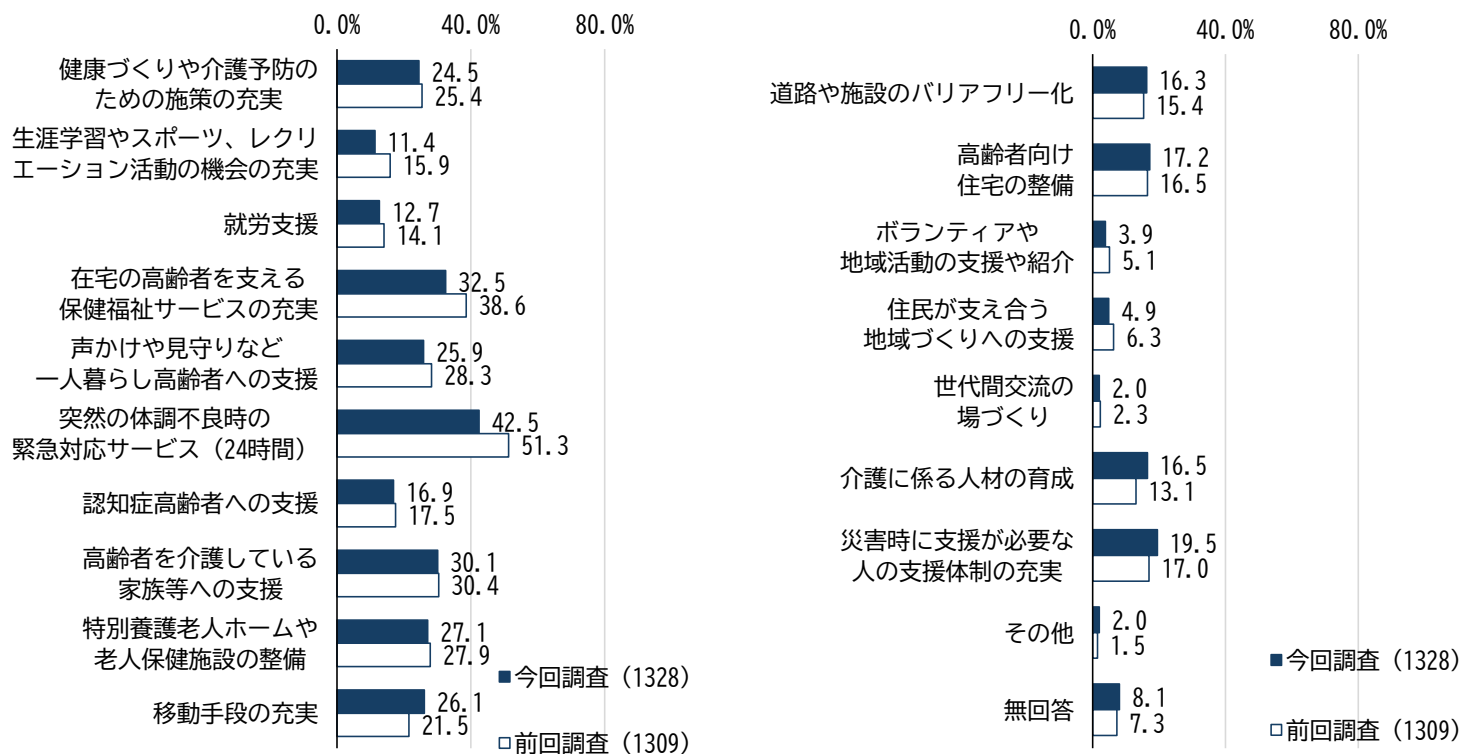




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問12-4 市が取り組むべき高齢者の施策として、今後、特に充実してほしいことは何ですか。  
（5つまで○）

- ◆「突然の体調不良時の緊急対応サービス（24時間）」が42.5%で最も多く、次いで「在宅の高齢者を支える保健福祉サービスの充実」が32.5%、「高齢者を介護している家族等への支援」が30.1%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「在宅の高齢者を支える保健福祉サービスの充実」「突然の体調不良時の緊急対応サービス（24時間）」が6ポイント以上減少しています。

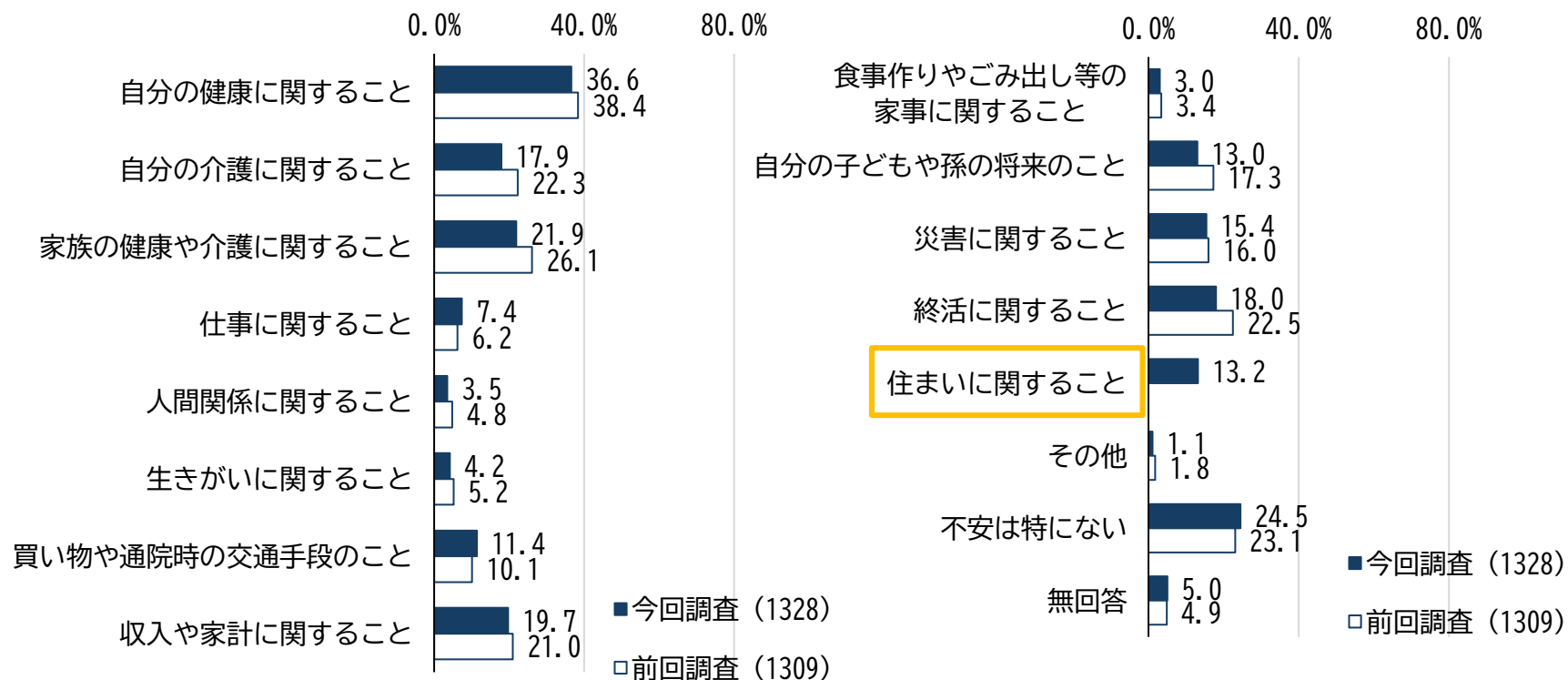




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問12-5 現在困っていることや、不安なことはありますか。（いくつでも○）

- ◆「自分の健康に関すること」が36.6%で最も多く、次いで「不安は特にはない」が24.5%、「家族の健康や介護に関すること」が21.9%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。
- ◆新規選択肢「住まいに関すること」に13.2%の回答がありました。



※選択肢追加

調査結果 ②前回調査との比較

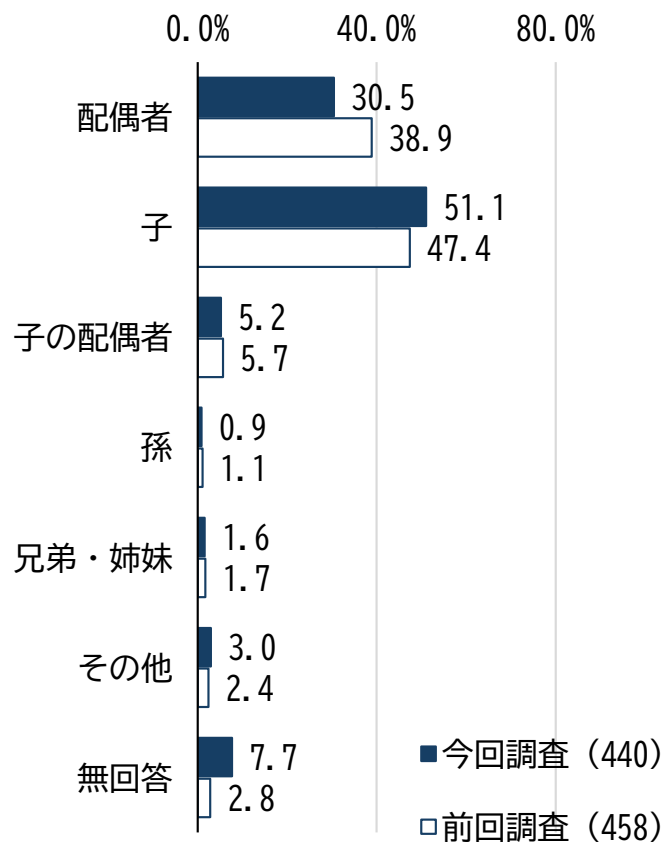
在宅介護



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問4 調査の対象者を、主に介護している方は、どなたですか。（1つだけ○）

- ◆「子」が51.1%で最も多く、次いで「配偶者」が30.5%、「子の配偶者」が5.2%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「配偶者」が8.4ポイント減少しています。



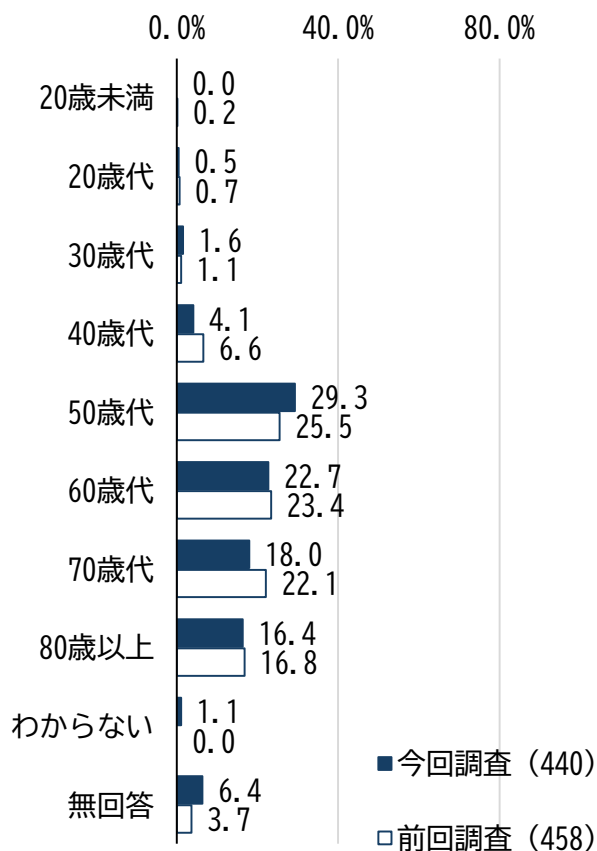


# 調査結果

## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問6 調査の対象者を、主に介護している方の年齢について、ご回答ください。（1つだけ○）

- ◆「50歳代」が29.3%で最も多く、次いで「60歳代」が22.7%、「70歳以上」が18.0%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

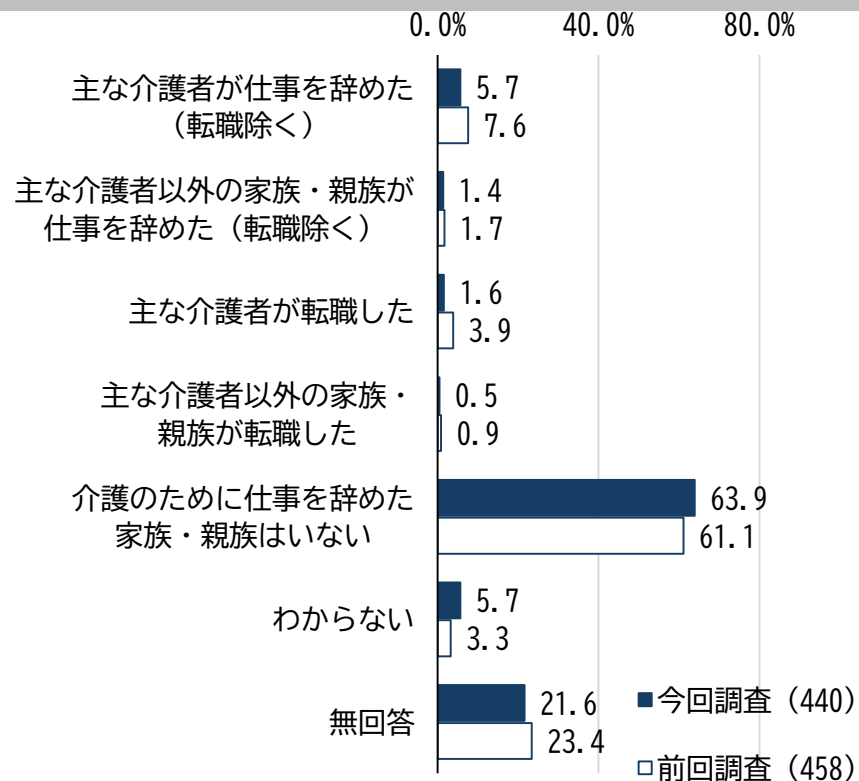




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問10 ご家族やご親族の中で、調査の対象者の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか。（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）  
（いくつでも○）

- ◆「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が63.9%で最も多く、次いで「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」「わからない」が5.7%、「主な介護者が転職した」が1.6%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

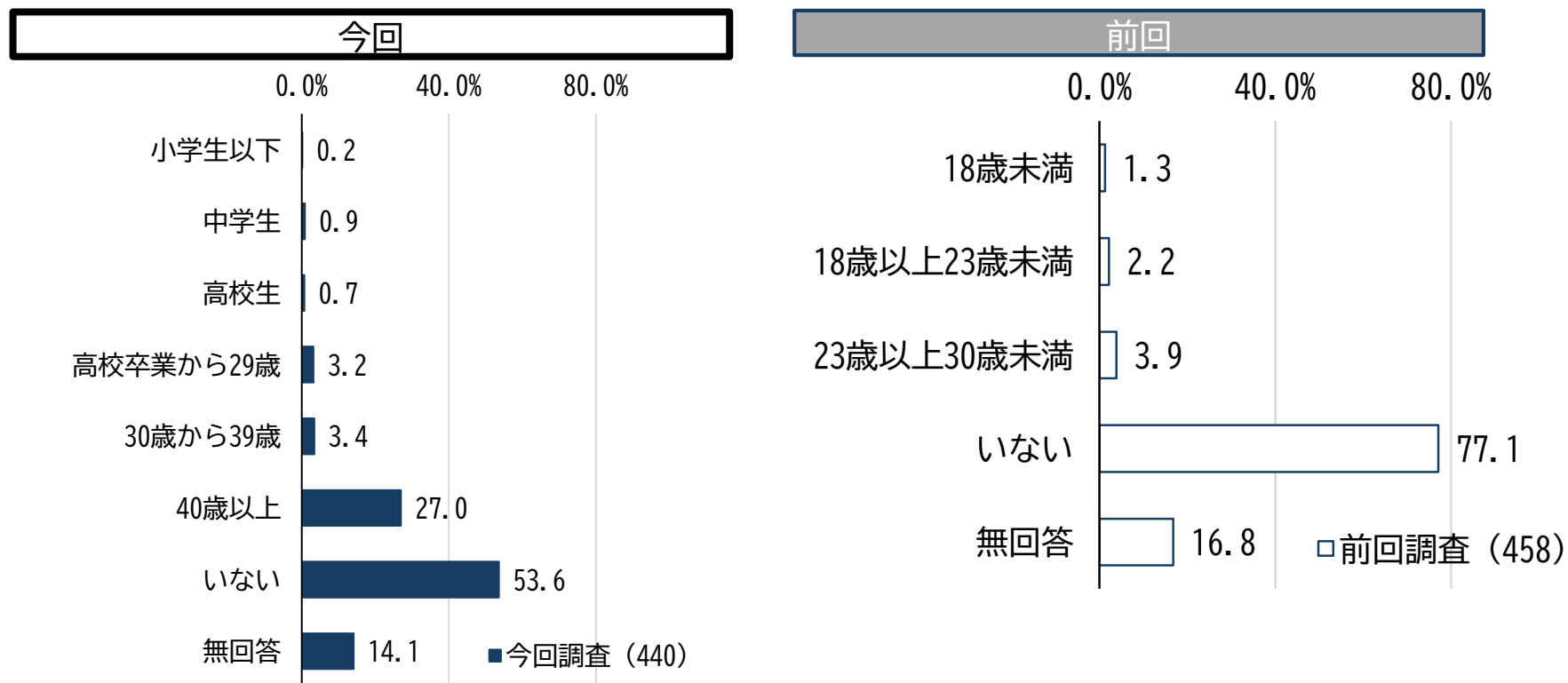




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問11 主な介護者のほかに、調査対象者の介護をしている下記の方はいますか。（いくつでも○）

- ◆ 「いない」が53.6%で最も多く、次いで「40歳以上」が27.0%、「30歳から39歳」が3.4%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「いない」が23.5ポイント減少しています。



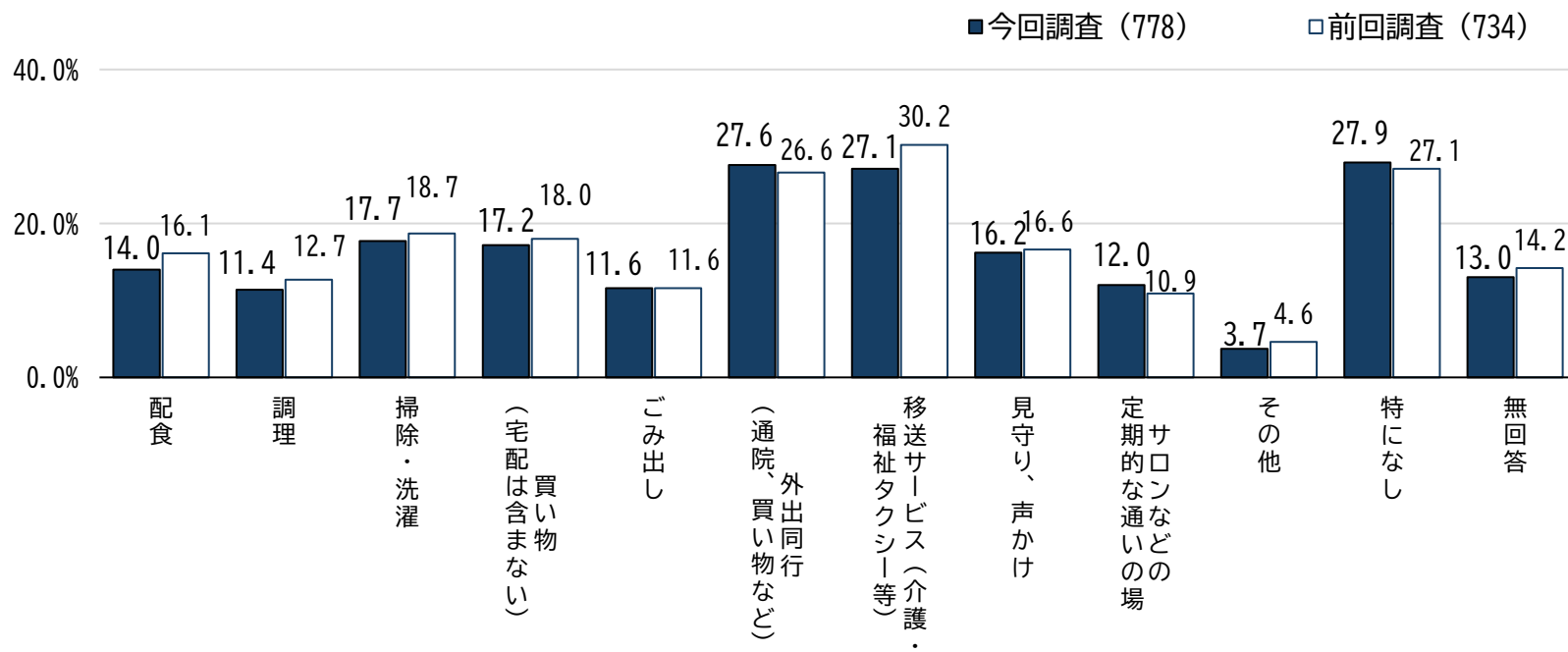
※選択肢が異なるため別のグラフにしています



## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問14 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービスについて、ご回答ください。  
（いくつでも○）

- ◆ 「特になし」が27.9%で最も多く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」が27.6%、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が27.1%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。

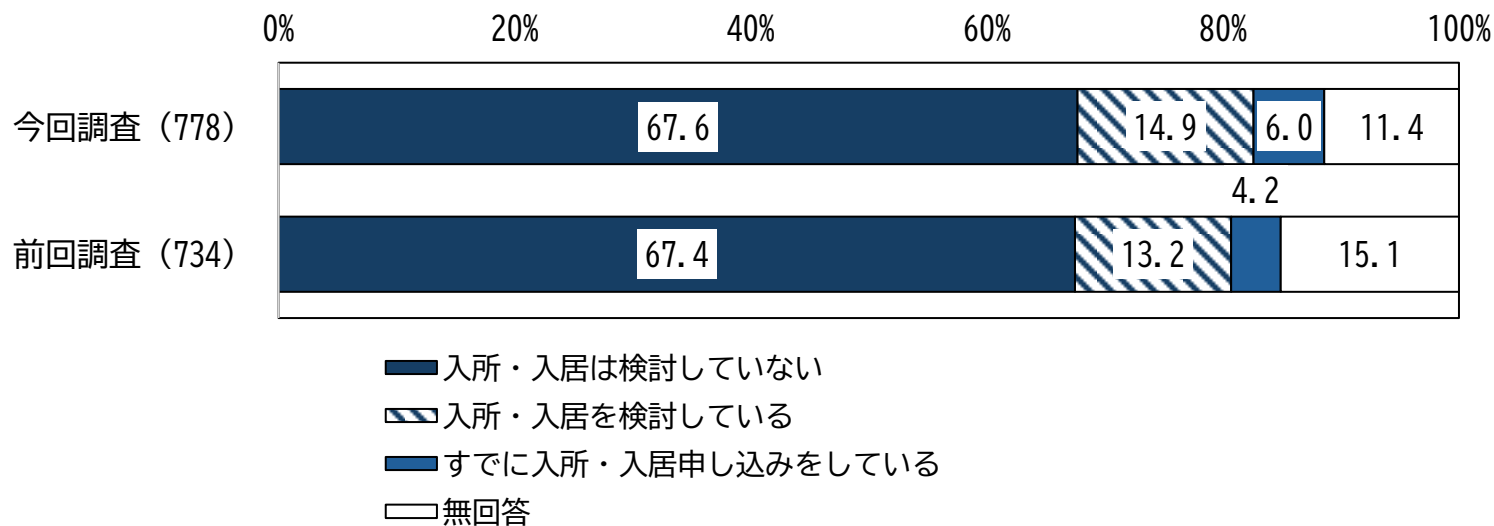




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問18 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください。（1つだけ○）

- ◆「入所・入居は検討していない」が67.6%で最も多く、次いで「入所・入居を検討している」が14.9%、「すでに入所・入居申し込みをしている」が6.0%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

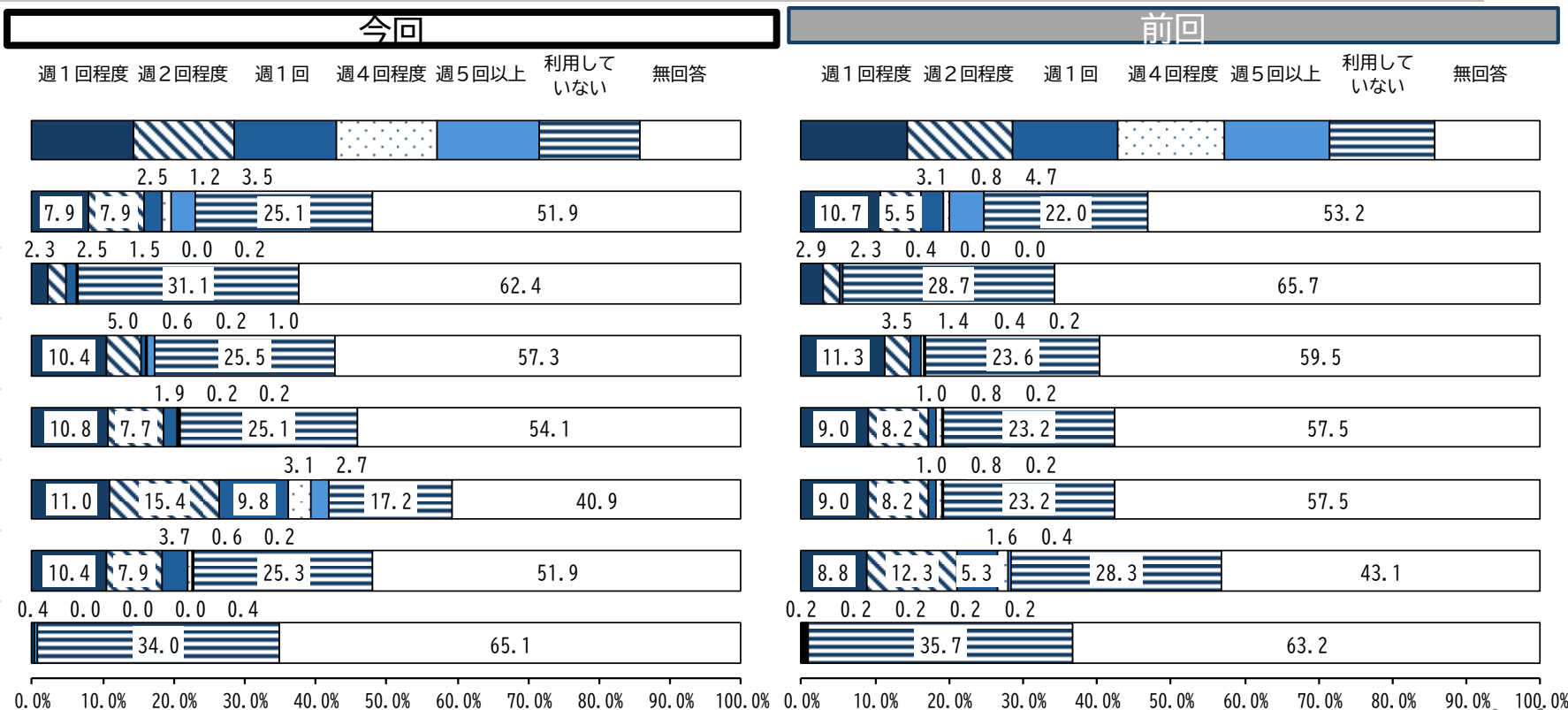




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問24 問23で「1.介護保険サービスを利用している」と回答した方にお伺いします。  
 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。  
 対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1.利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）

- ◆すべてのサービスで「利用していない」が最も多くなっています。
- ◆前回調査と比較すると、「E通所介護（デイサービス）」の「利用していない」が6ポイント低くなっています。

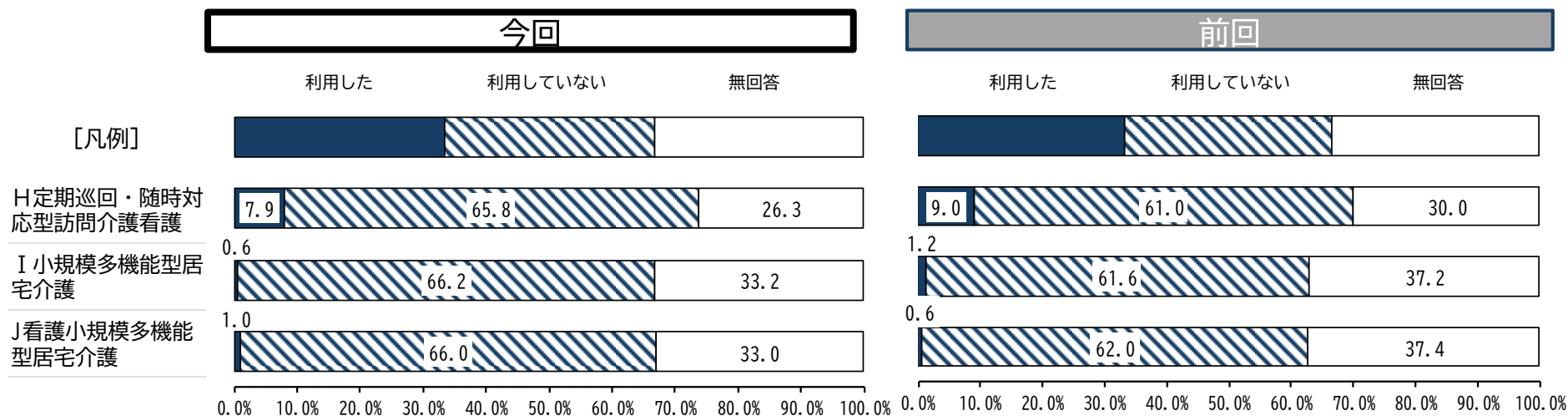




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問24 問23で「1.介護保険サービスを利用している」と回答した方にお伺いします。  
 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。  
 対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1.利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）

- ◆すべてのサービスで「利用していない」が最も多くなっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。



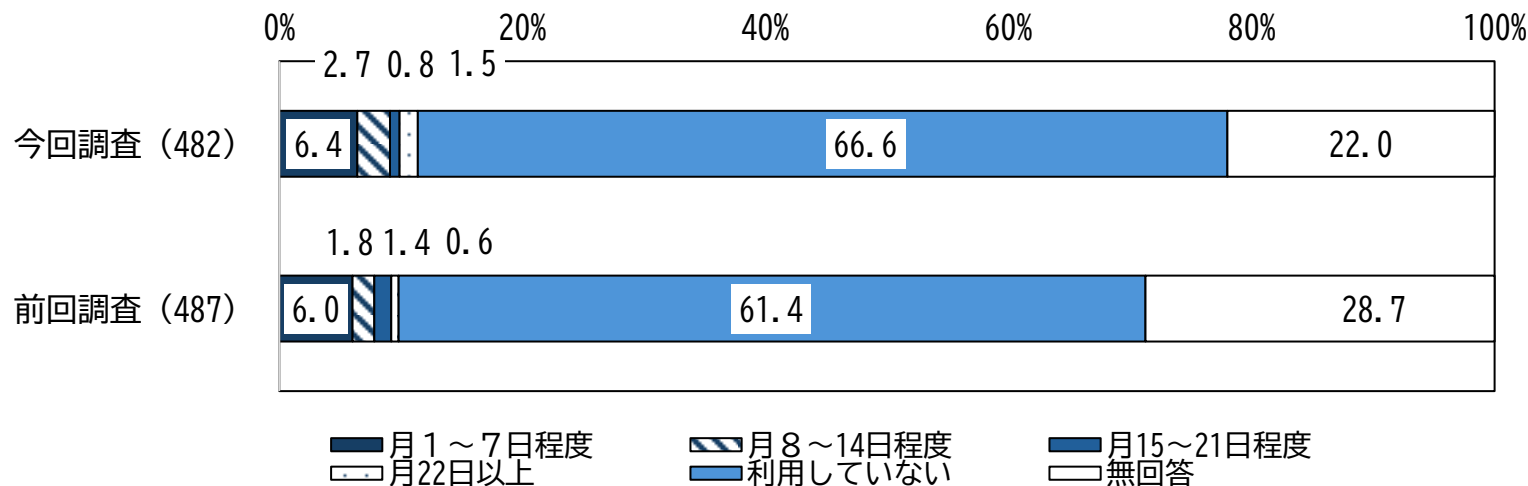


## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問24 問23で「1.介護保険サービスを利用している」と回答した方にお伺いします。  
 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。  
 対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1.利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）

- ◆「利用していない」が66.6%で最も多く、次いで「月1～7日程度」が6.4%、「月8～14日程度」が2.7%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「利用していない」が5.2ポイント高くなっています。

【Kショートステイ】





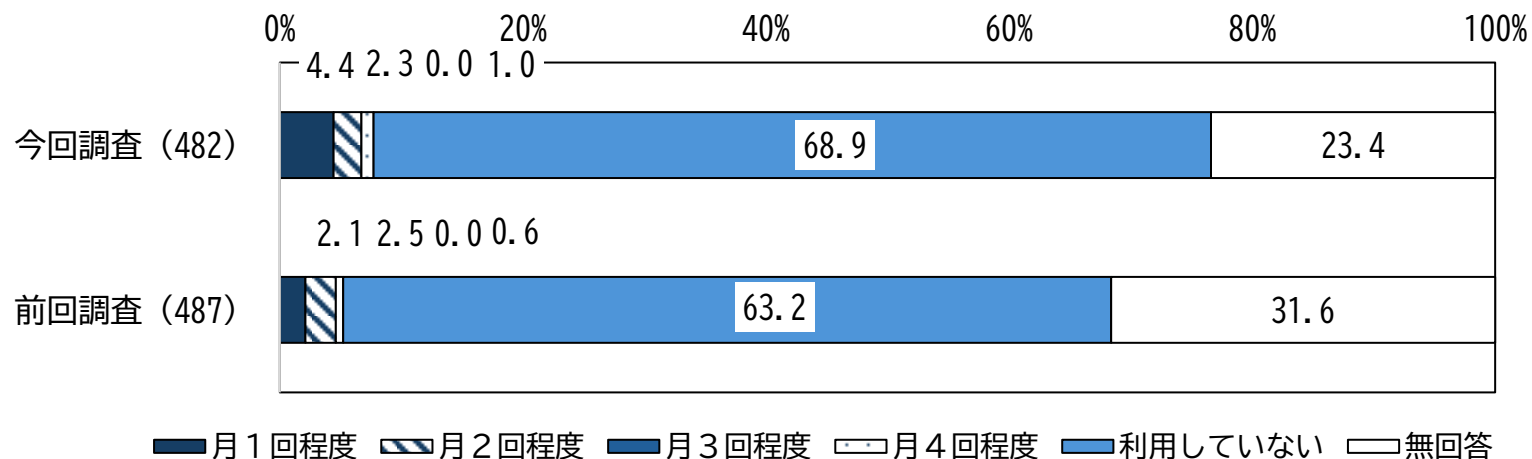


## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問24 問23で「1.介護保険サービスを利用している」と回答した方にお伺いします。  
 以下の介護保険サービスについて、令和7年11月の1か月間の利用状況をご回答ください。  
 対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1.利用していない）」を選択してください。（それぞれ1つに○）

- ◆「利用していない」が68.9%で最も多く、次いで「月1回程度」が4.4%、「月2回程度」が2.3%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「利用していない」が5.7ポイント高くなっています。

### 【L居宅療養管理指導】

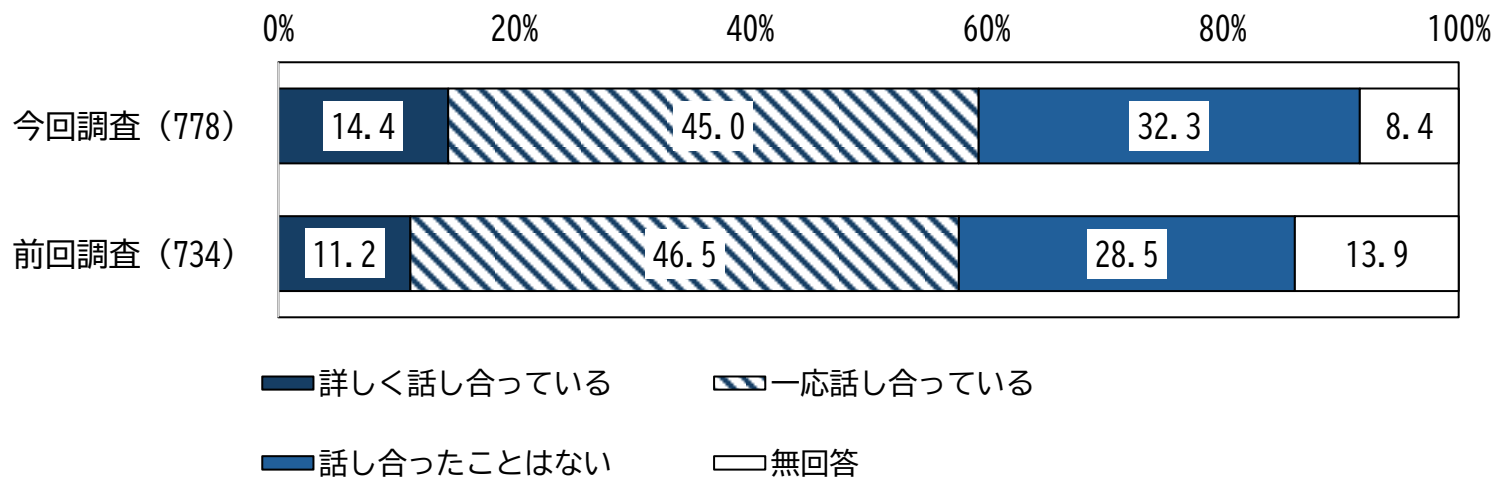




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問26 あなたは、今後の医療・療養についてこれまでにご家族等や医療介護関係者と話し合ったことがありますか。（1つだけ○）

- ◆「一応話し合っている」が45.0%で最も多く、次いで「話し合ったことはない」が32.3%、「詳しく話し合っている」が14.4%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。



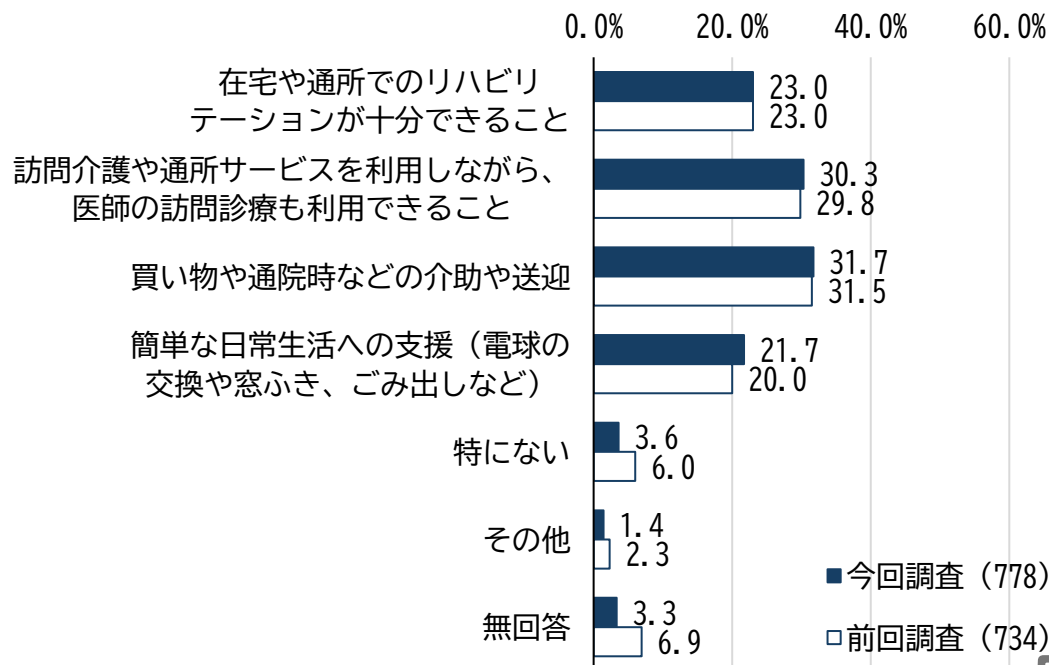
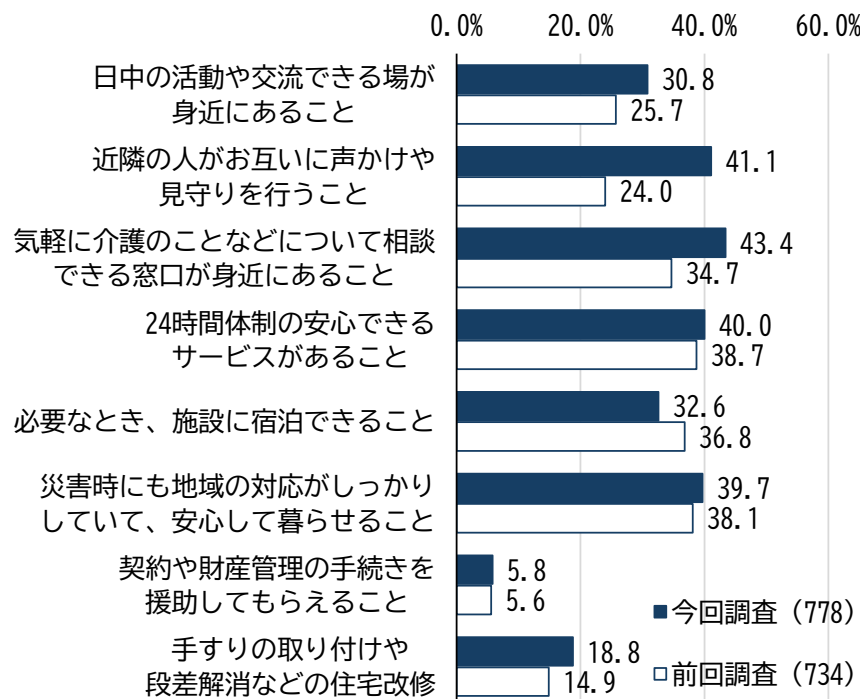


## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問34 高齢者に対してどのような支援があれば、身近な地域や自宅での生活を続けていくことができると思いますか。（5つまで○）

◆「気軽に介護のことなどについて相談できる窓口が身近にあること」が43.4%で最も多く、次いで「近隣の人がお互いに声かけや見守りを行うこと」が41.1%、「24時間体制の安心できるサービスがあること」が40.0%となっています。

◆前回調査と比較すると、「日中の活動や交流できる場が身近にあること」「近隣の人がお互いに声かけや見守りを行うこと」「気軽に介護のことなどについて相談できる窓口が身近にあること」が5ポイント以上増加しています。

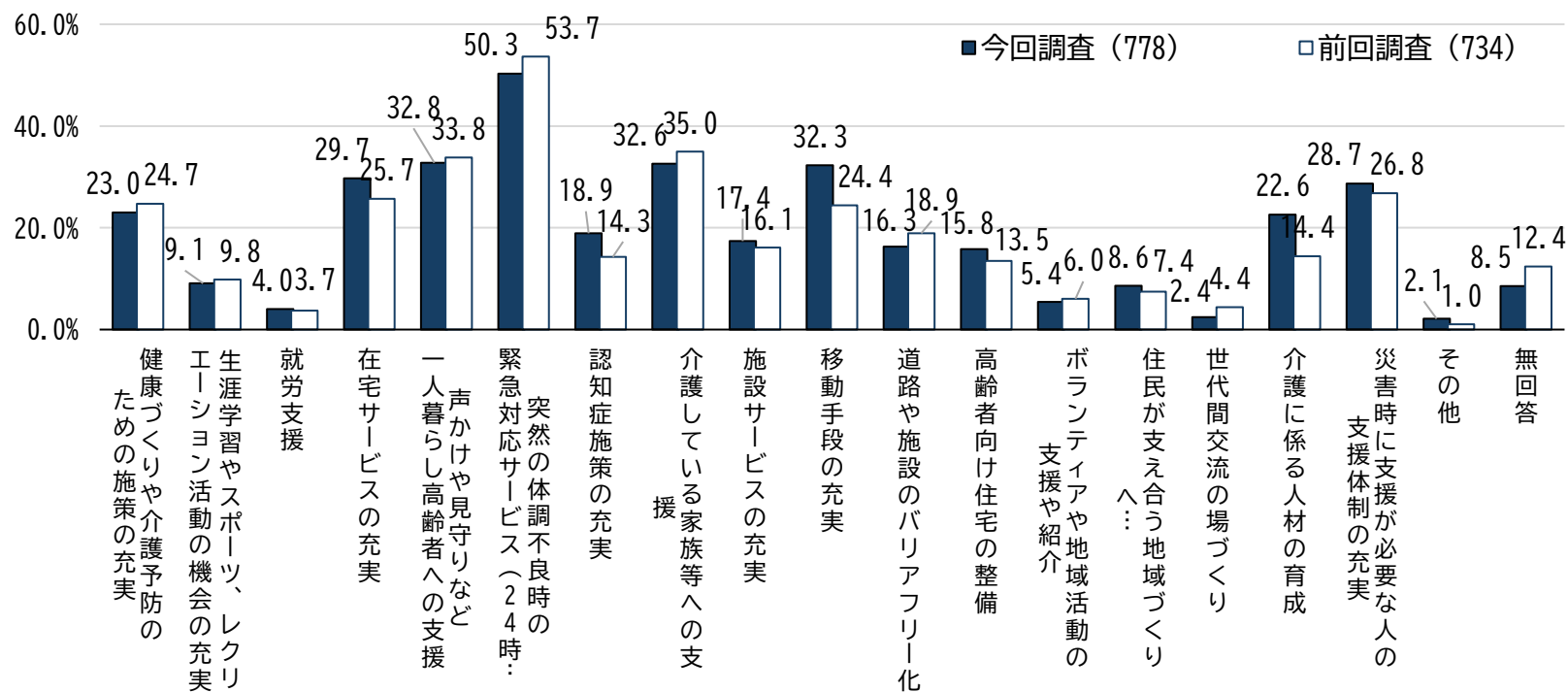




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問35 高齢者福祉について、今後どのような施策の拡充が重要とお考えですか。（5つまで○）

- ◆ 「突然の体調不良時の緊急対応サービス（24時間）」が50.3%で最も多く、次いで「声かけや見守りなど一人暮らし高齢者への支援」が32.8%、「介護している家族等への支援」が32.6%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「移動手段の充実」「介護に係る人材の育成」が7ポイント以上増加しています。

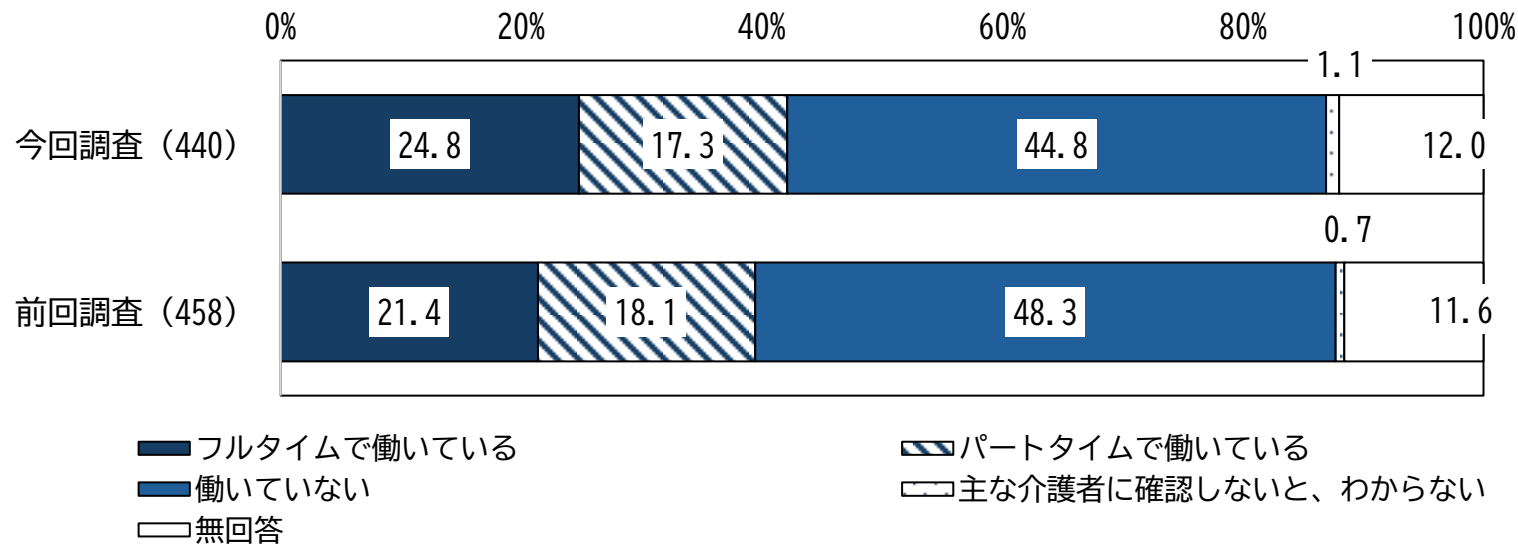




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問36 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください。（1つだけ○）

- ◆ 「働いていない」が44.8%で最も多く、次いで「フルタイムで働いている」が24.8%、「パートタイムで働いている」が17.3%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。

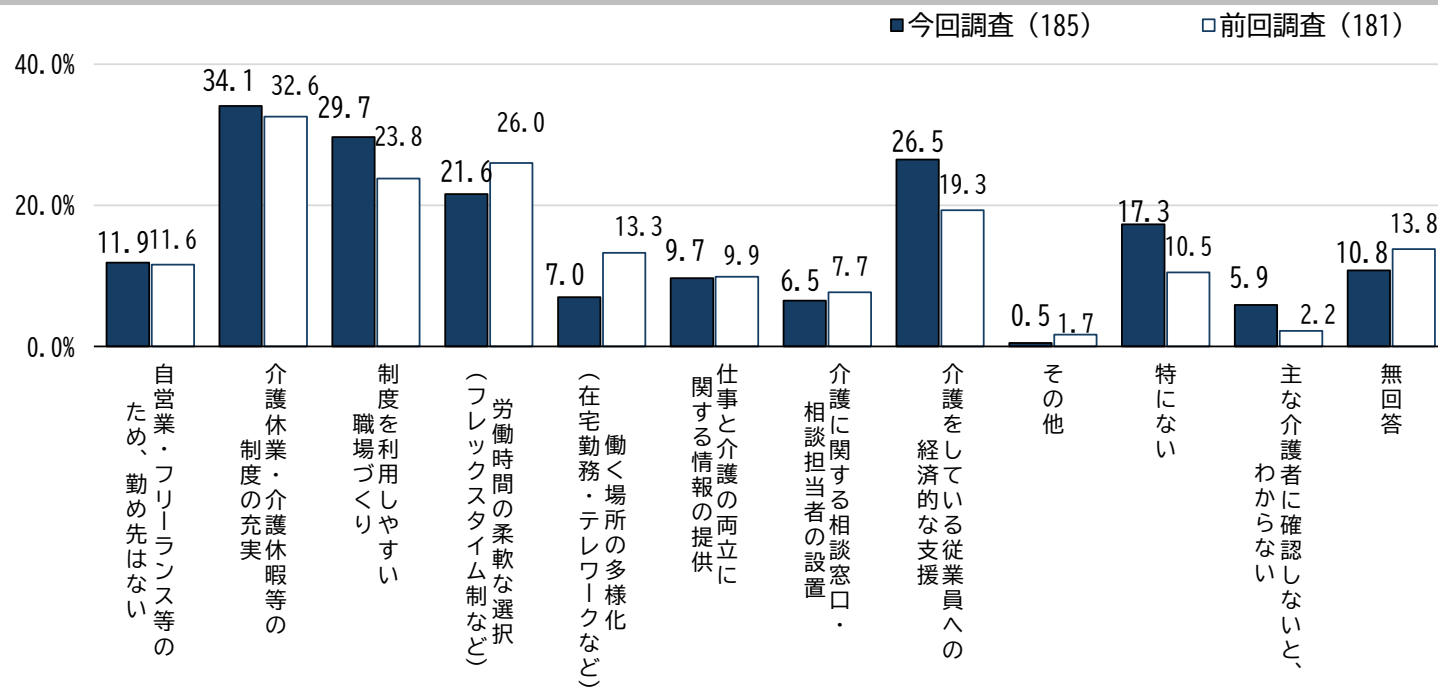




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問38 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか。（3つまで○）

- ◆ 「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が34.1%で最も多く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」が29.7%、「介護をしている従業員への経済的な支援」が26.5%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「制度を利用しやすい職場づくり」「介護をしている従業員への経済的な支援」が5ポイント以上増加し、「在宅勤務などの多様な働く場所」が6.3ポイント減少しています。



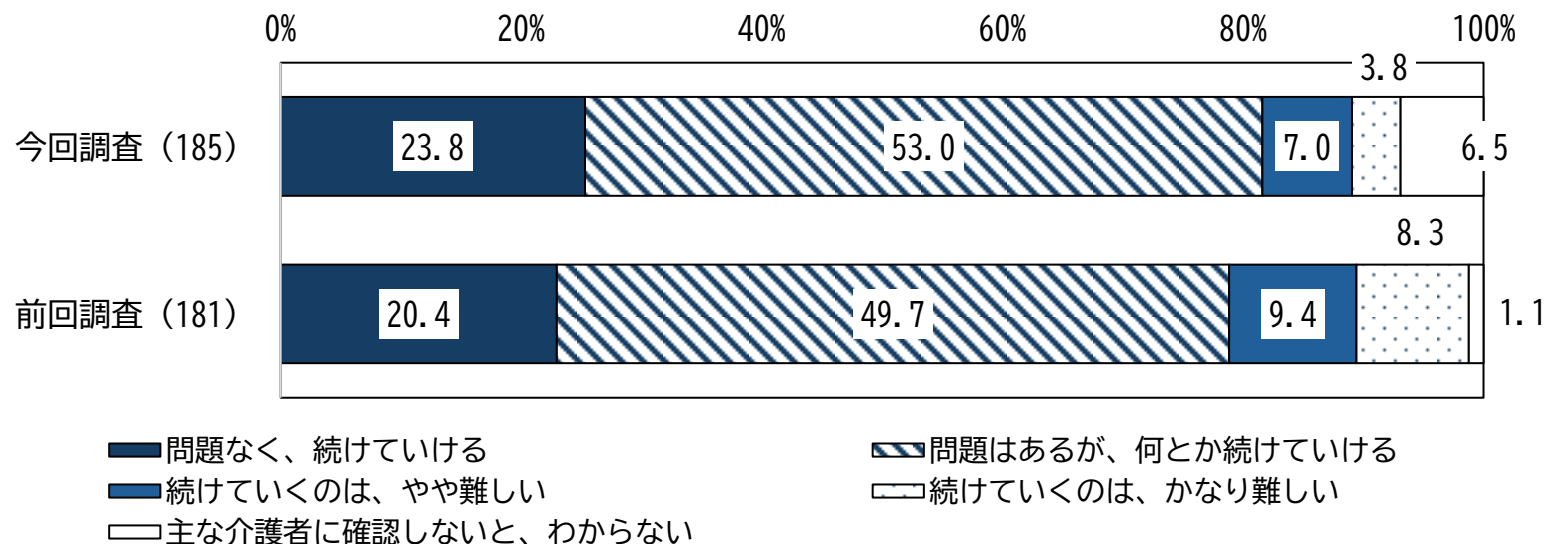


## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問39 問36で「1.フルタイムで働いている」「2.パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。

主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか。（1つだけ○）

- ◆ 「問題はあるが、何とか続けていける」が53.0%で最も多く、次いで「問題なく、続けていける」が23.8%、「続けていくのは、やや難しい」が7.0%となっています。
- ◆ 前回調査との大きな差はみられません。

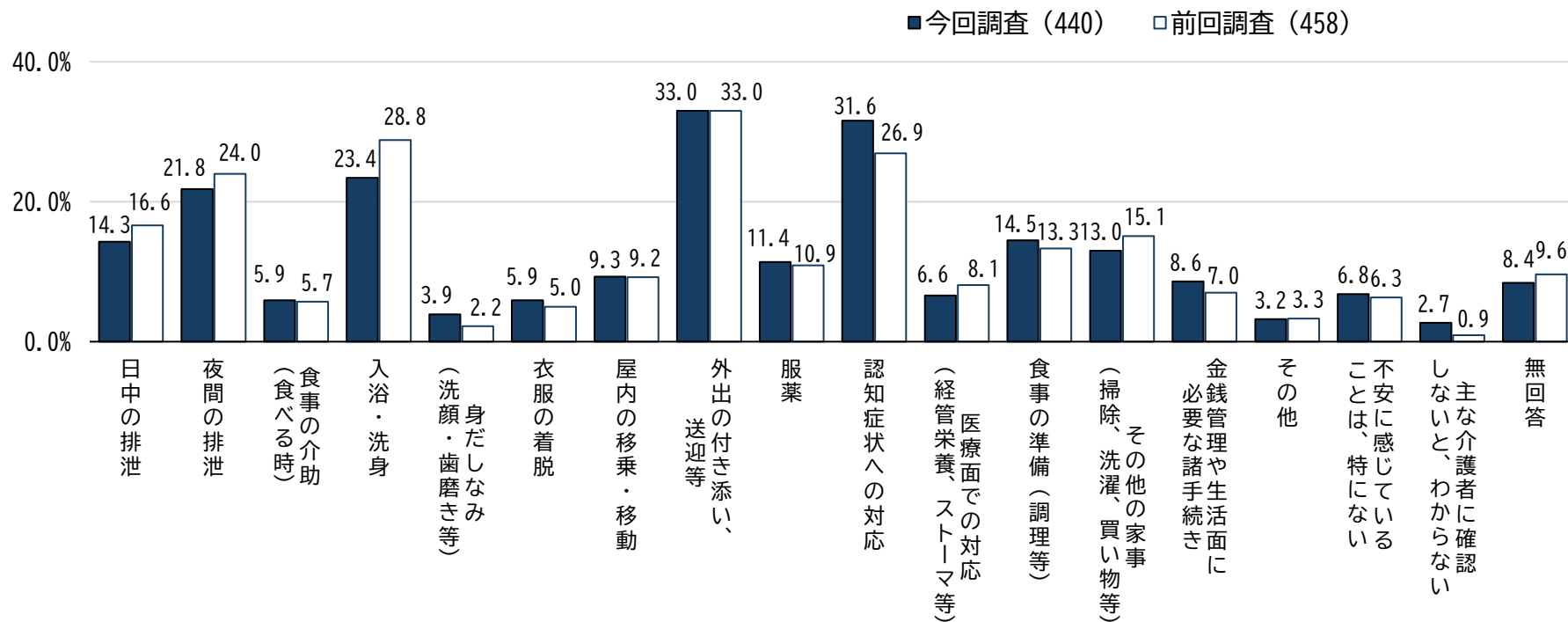




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問40 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安を感じる介護等について、ご回答ください。（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで○）

- ◆ 「外出の付き添い、送迎等」が33.0%で最も多く、次いで「認知症状への対応」が31.6%、「入浴・洗身」が23.4%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「入浴・洗身」が5.4ポイント減少しています。



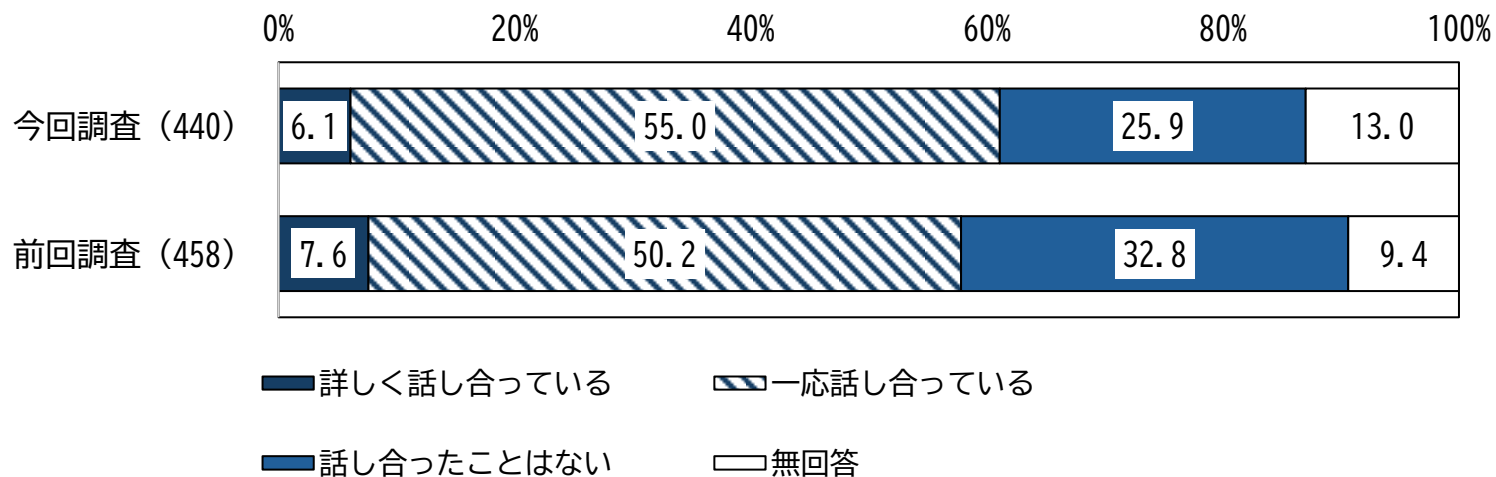




## 前回調査との比較（現行計画掲載項目）

問42 主な介護者の方は、本人と今後の医療・療養について話し合ったことがありますか。  
（1つだけ○）

- ◆「一応話し合っている」が55.0%で最も多く、次いで「話し合ったことはない」が25.9%、「詳しく話し合っている」が6.1%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「話し合ったことはない」が6.9ポイント減少しています。





## 調査結果

### ③今回のアンケート調査で新しく設けた項目



調査結果 ③今回のアンケート調査で新しく設けた項目

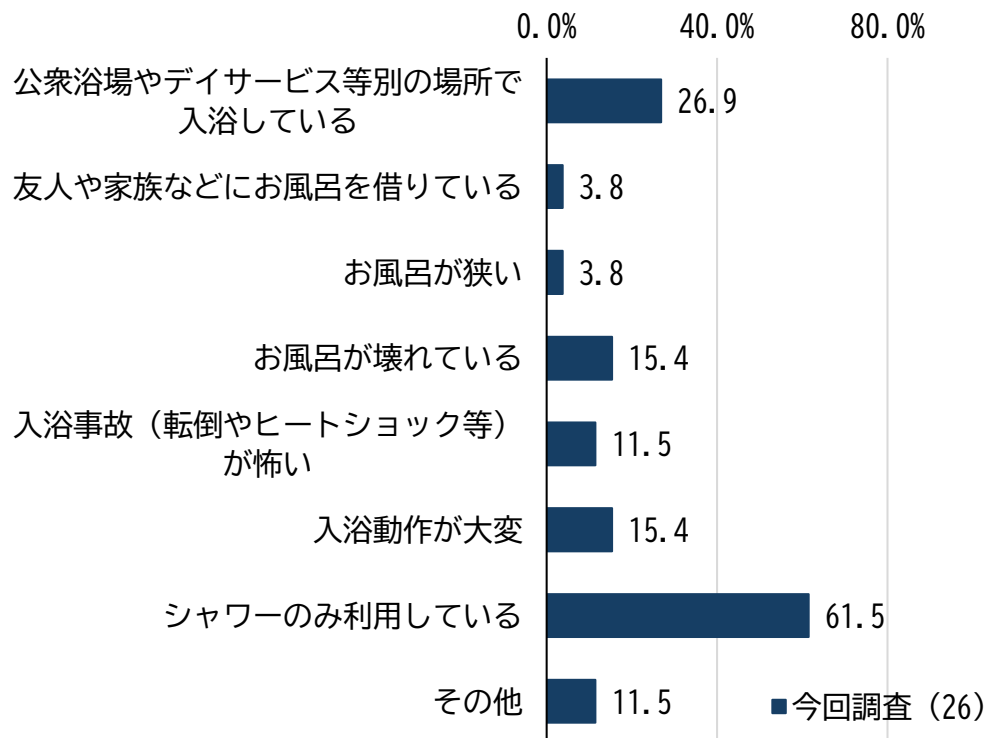
ニーズ



## 新規設問項目の結果

問1-5-1 お風呂を利用していない理由は何ですか。(いくつでも○)  
(自宅にお風呂があるが利用していないと回答した方への質問)

◆「シャワーのみ利用している」が61.5%で最も多く、次いで「公衆浴場やデイサービス等別の場所に入浴している」が26.9%、「お風呂が壊れている」「入浴動作が大変」が15.4%となっています。

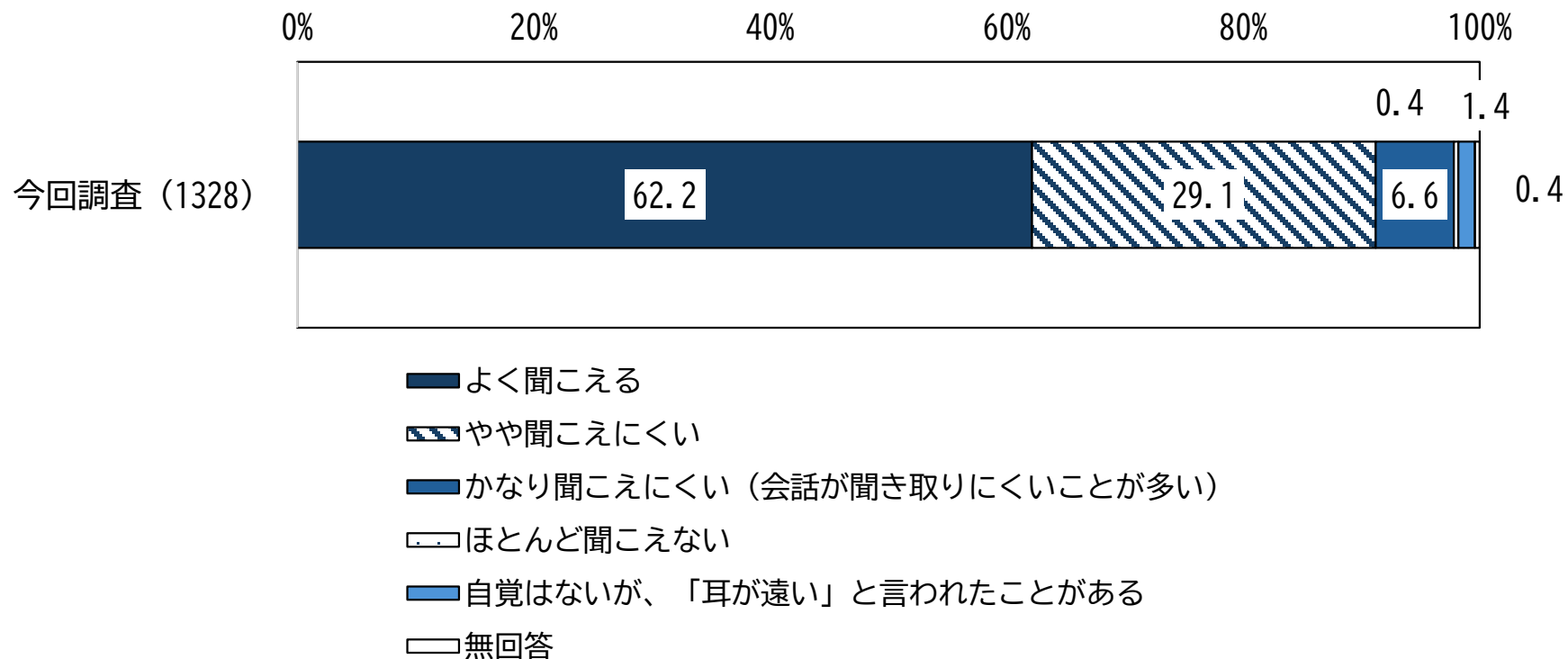




## 新規設問項目の結果

問1-6 自分の聴力（聞こえ）についてどのように感じますか。（1つだけ○）

◆「よく聞こえる」が62.2%で最も多く、次いで「やや聞こえにくい」が29.1%、「かなり聞こえにくい（会話が聞き取りにくいことが多い）」が6.6%となっています。

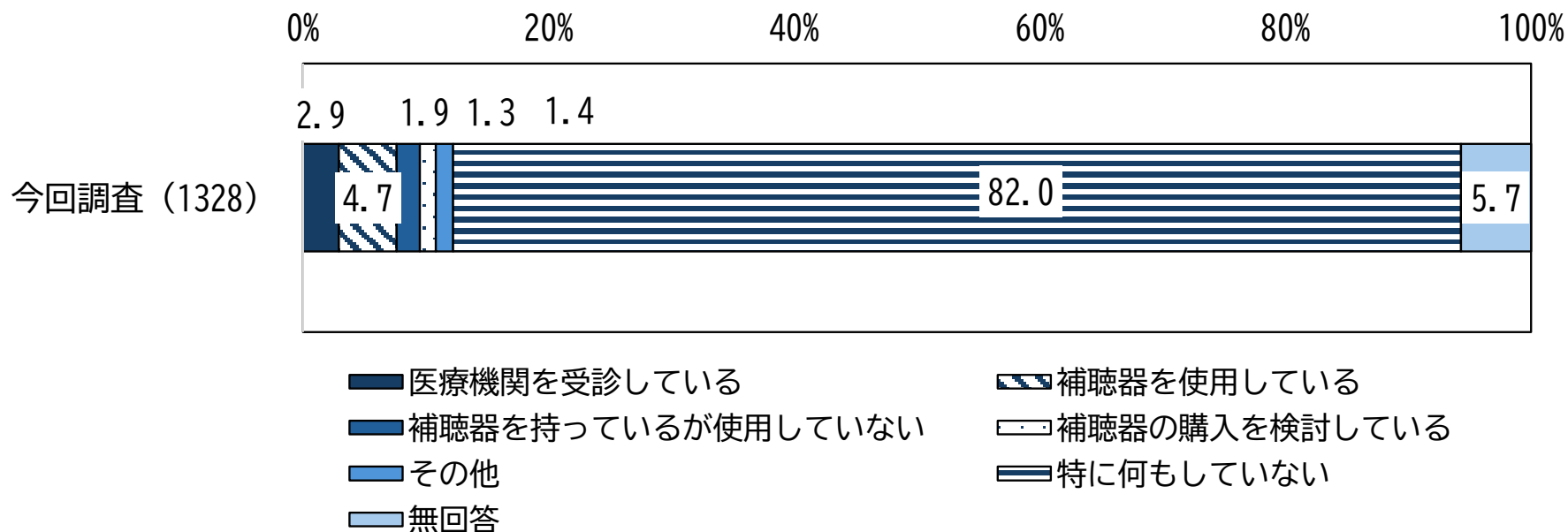




## 新規設問項目の結果

問1-7 自分の聴力（聞こえ）について、何か対応していますか。（1つだけ○）

◆ 「特に何もしていない」が82.0%で最も多く、次いで「補聴器を使用している」が4.7%、「医療機関を受診している」が2.9%となっています。

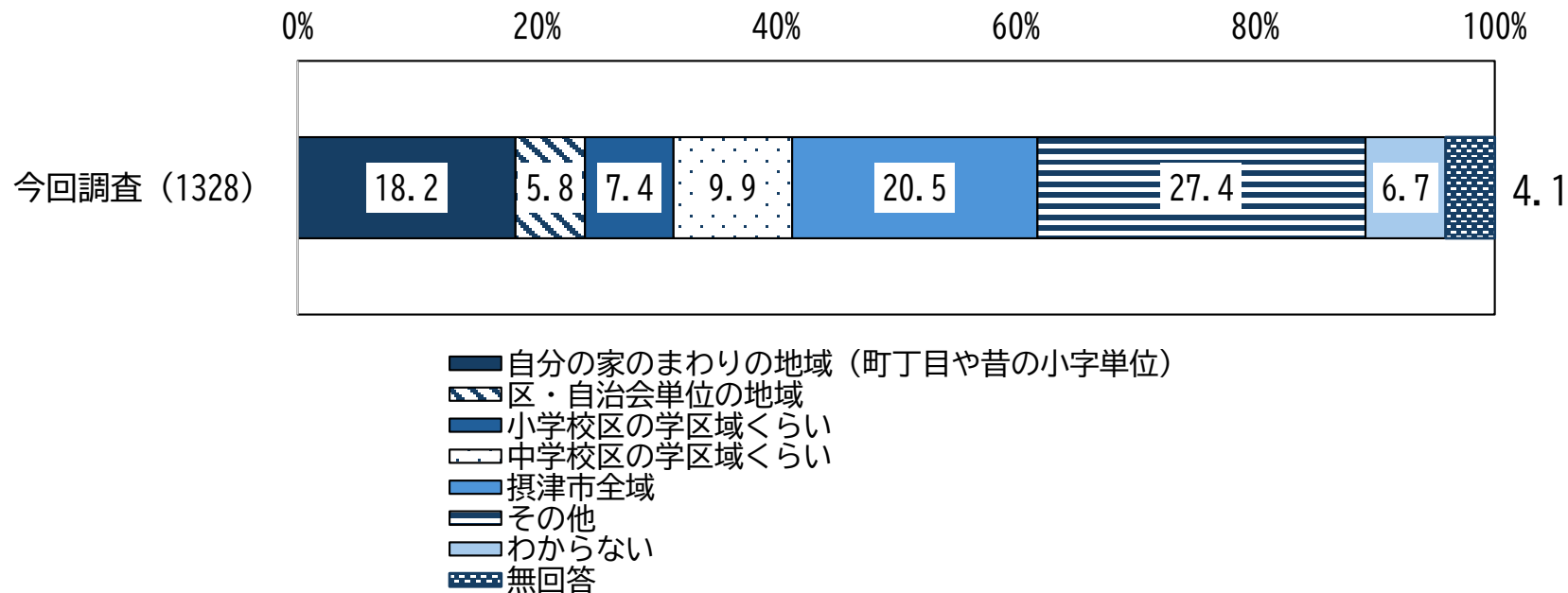




## 新規設問項目の結果

問2-10 あなたの考える「自分の生活の行動範囲」を教えてください。（1つだけ○）

◆「その他」が27.4%で最も多く、次いで「摂津市全域」が20.5%、「自分の家のまわりの地域（町丁目や昔の小字単位）」が18.2%となっています。

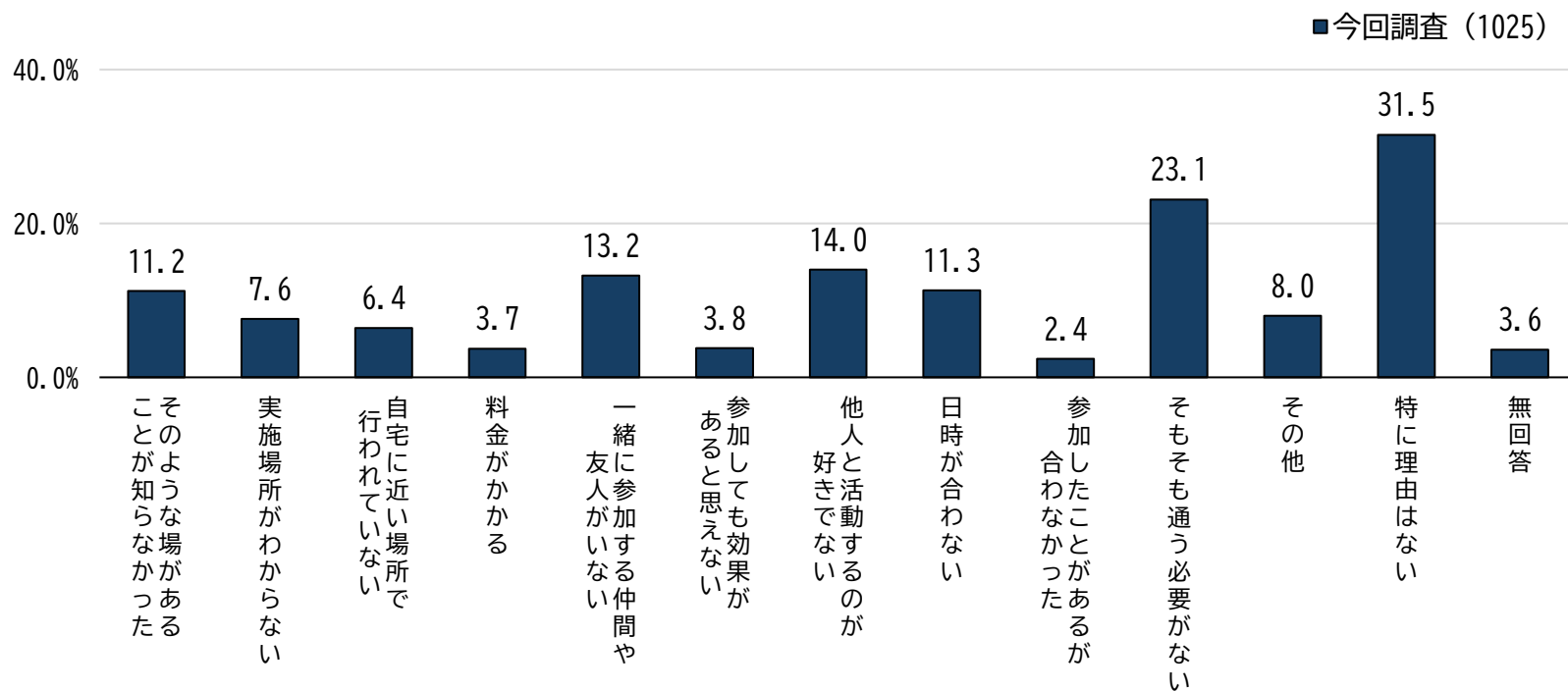




## 新規設問項目の結果

問5-1 「1-⑤. 介護予防のための通いの場」で、「6. (通いの場に参加していない)」と答えた方のみお答えください。参加していない理由を教えてください。(いくつでも○)

◆「特に理由はない」が31.5%で最も多く、次いで「そもそも通う必要がない」が23.1%、「他人と活動するのが好きでない」が14.0%となっています。



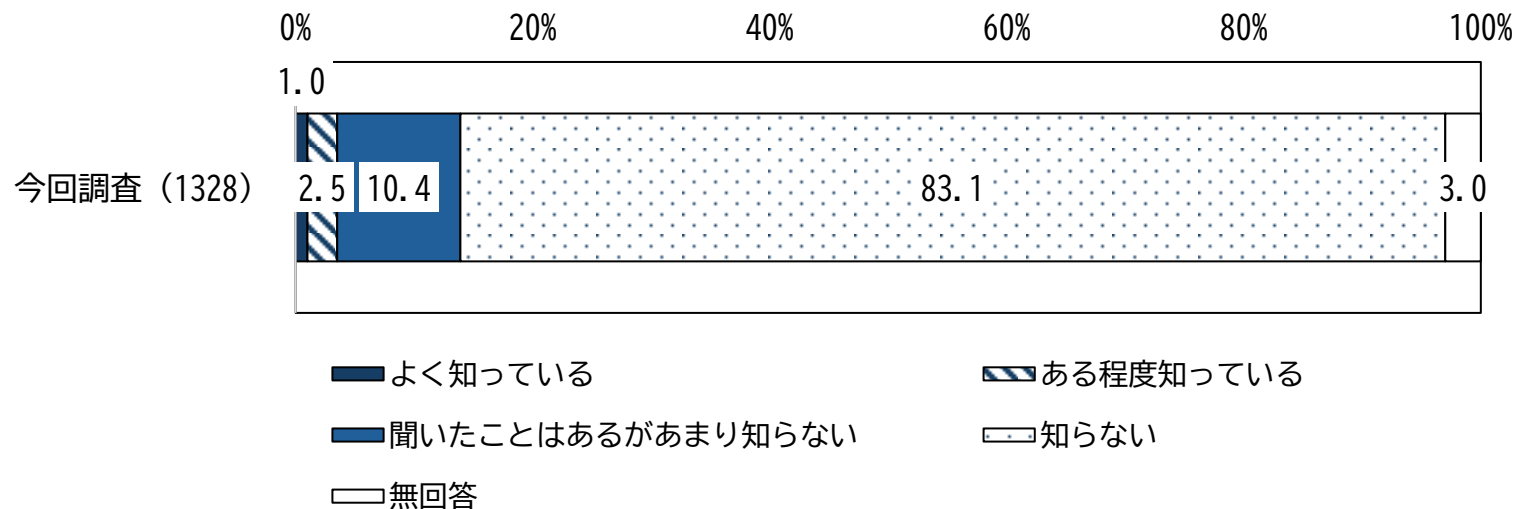




## 新規設問項目の結果

問9-1 あなたは、「人生会議」または「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」のことを知っていますか。（1つだけ○）

◆ 「知らない」が83.1%で最も多く、次いで「聞いたことはあるがあまり知らない」が10.4%、「ある程度知っている」が2.5%となっています。

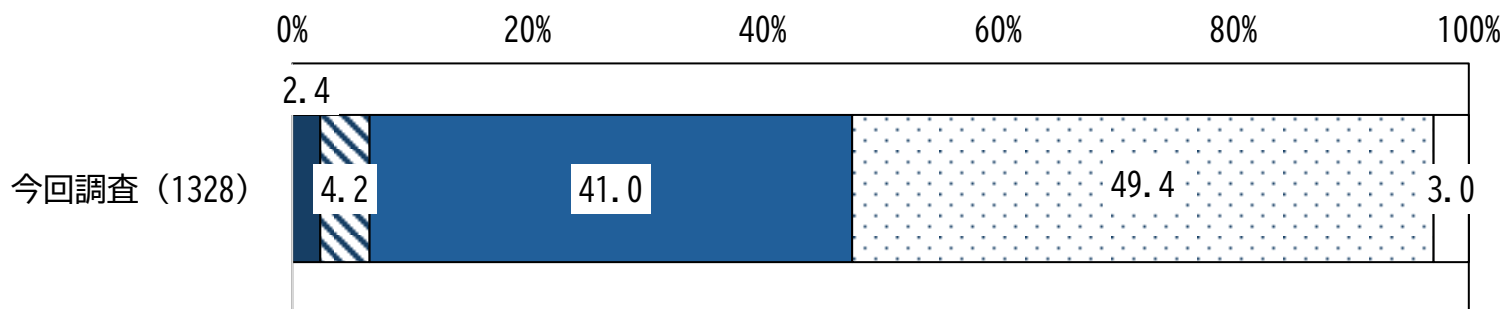




## 新規設問項目の結果

問9-2 あなたは医療や介護が必要になったときの生活について考えることがありますか。(1つだけ○)

◆「まだ考えていない」が49.4%で最も多く、次いで「考えているが記録はしていない」が41.0%、「話し合っていないが、エンディングノート（または人生会議に関するノート）をつけている」が4.2%となっています。



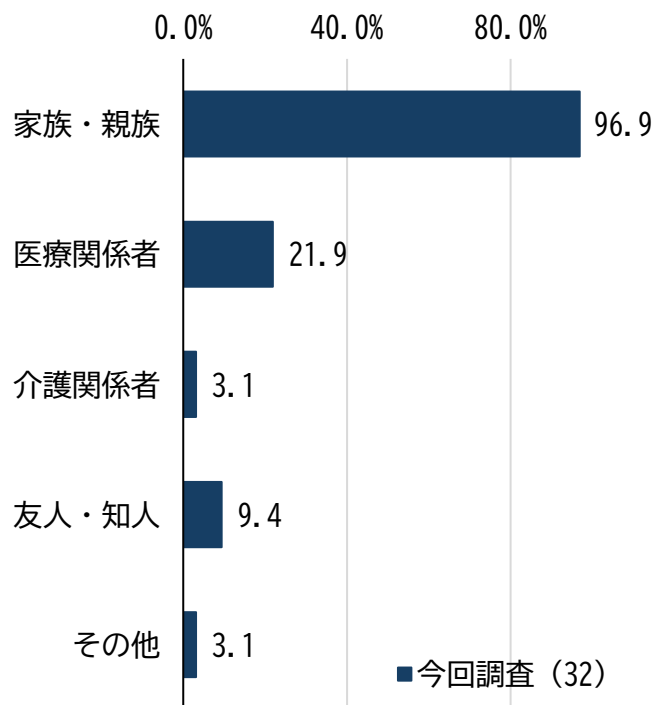
- 家族や医療関係者と話し合い、記録をしている
- ▨ 話し合っていないが、エンディングノート（または人生会議に関するノート）をつけている
- 考えているが記録はしていない
- まだ考えていない
- 無回答



## 新規設問項目の結果

問9-2-1 「2. あなたは医療や介護が必要になったときの生活について考えることがありますか。」で、「1. (話し合っている)」と答えた方のみお答えください。  
それはどなたと話し合いましたか。(いくつでも○)

◆「家族・親族」が96.9%で最も多く、次いで「医療関係者」が21.9%、「友人・知人」が9.4%となっています。

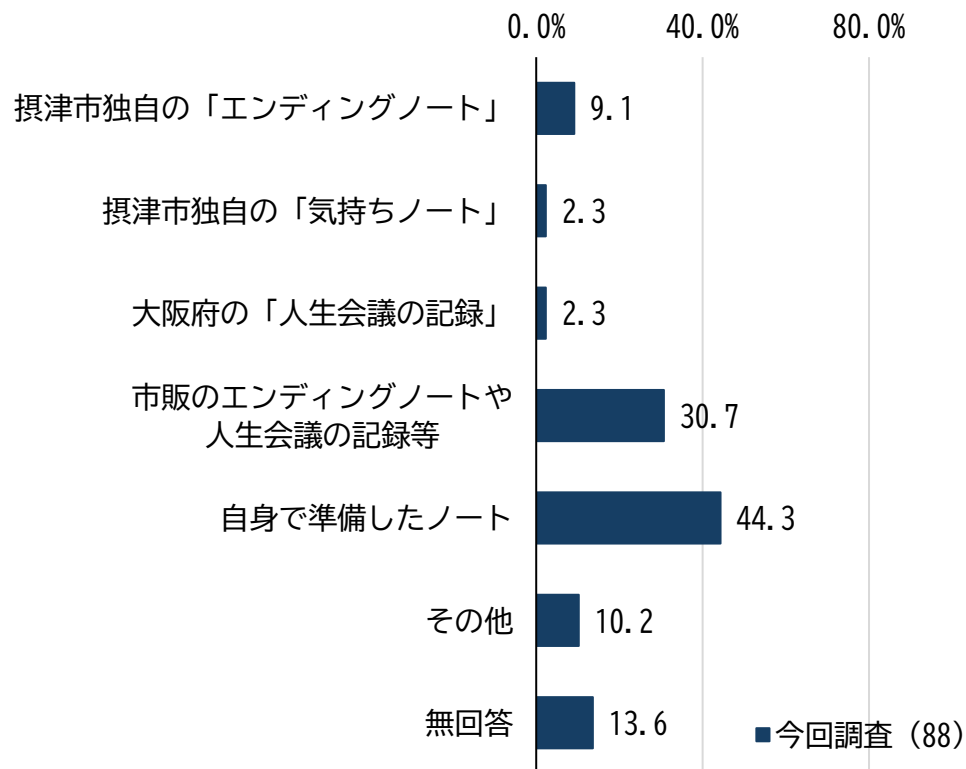




## 新規設問項目の結果

問9-2-2 「2. あなたは医療や介護が必要になったときの生活について考えることがありますか。」で、「1・2. (記録している)」と答えた方のみお答えください。  
どのような記録ツールを使用していますか。(いくつでも○)

◆「自身で準備したノート」が44.3%で最も多く、次いで「市販のエンディングノートや人生会議の記録等」が30.7%、「その他」が10.2%となっています。

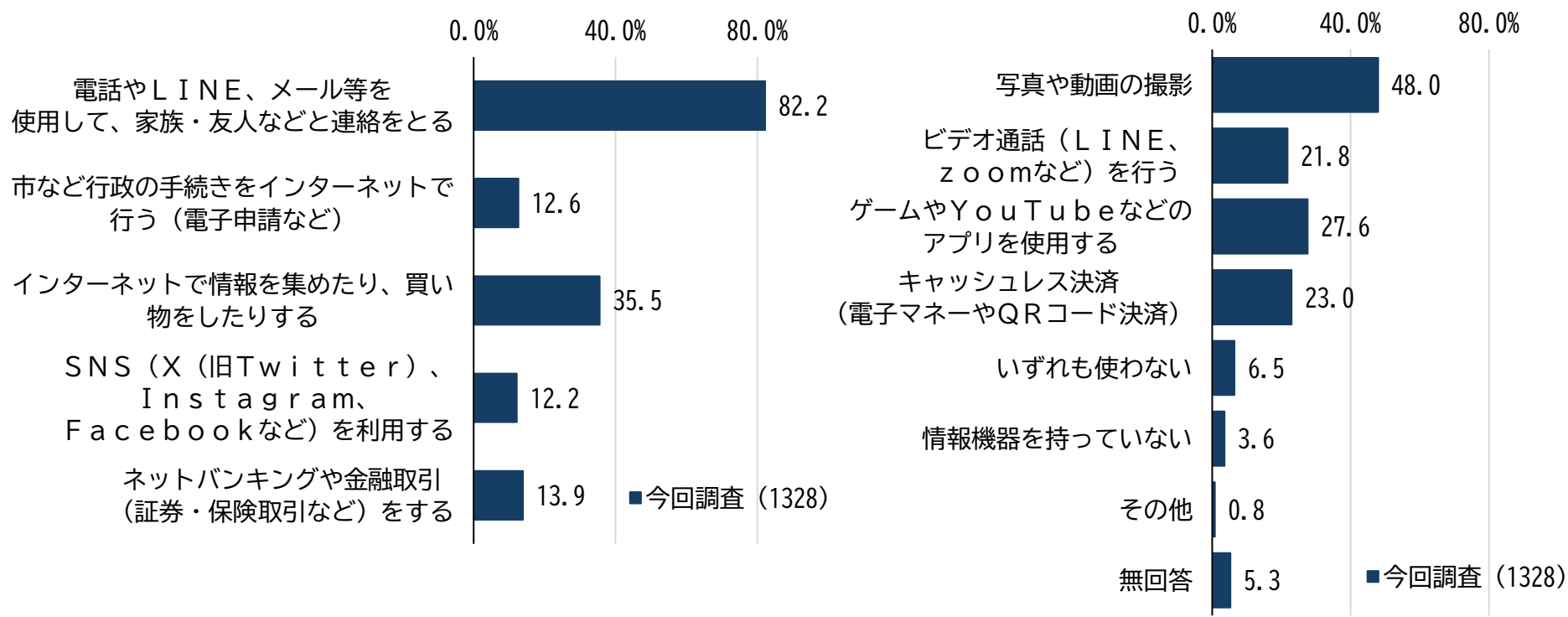




## 新規設問項目の結果

問11-1 あなたは、情報機器（スマートフォン、タブレット、パソコン）を使用し、どのようなことをされていますか。（いくつでも○）

◆「電話やLINE、メール等を使用して、家族・友人などと連絡をとる」が82.2%で最も多く、次いで「写真や動画の撮影」が48.0%、「インターネットで情報を集めたり、買い物をしたりする」が35.5%となっています。

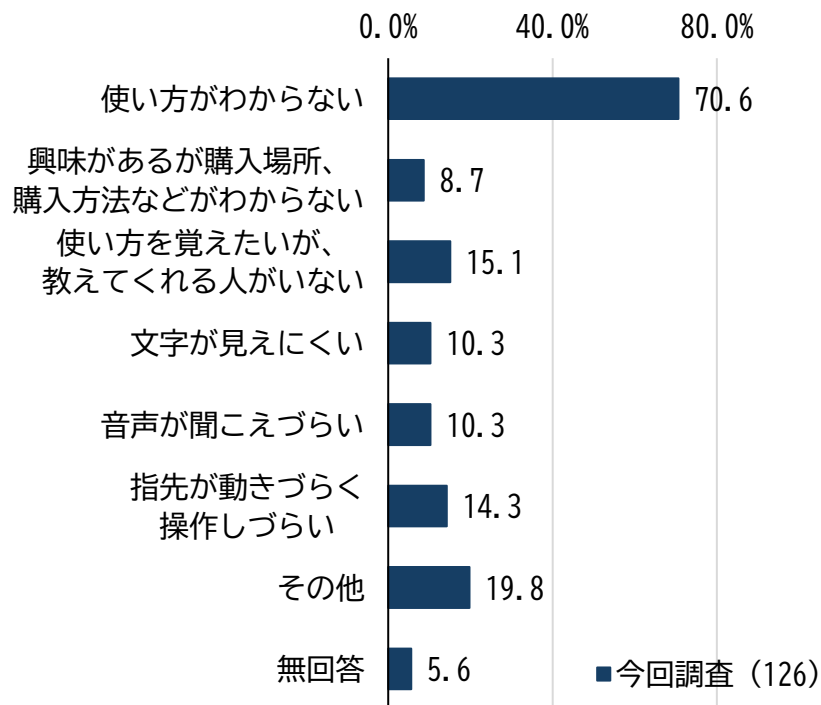




## 新規設問項目の結果

問11-1-1 「1.あなたは、情報機器を使用し、どのようなことをされていますか。」で、「10. いずれも使わない」か「11. 情報機器をもっていない」と答えた方のみお答えください。情報機器（スマートフォン、タブレット、パソコン）を使用しない理由を教えてください。（いくつでも○）

◆「使い方がわからない」が70.6%で最も多く、次いで「その他」が19.8%、「使い方を覚えたいが、教えてくれる人がいない」が15.1%となっています。

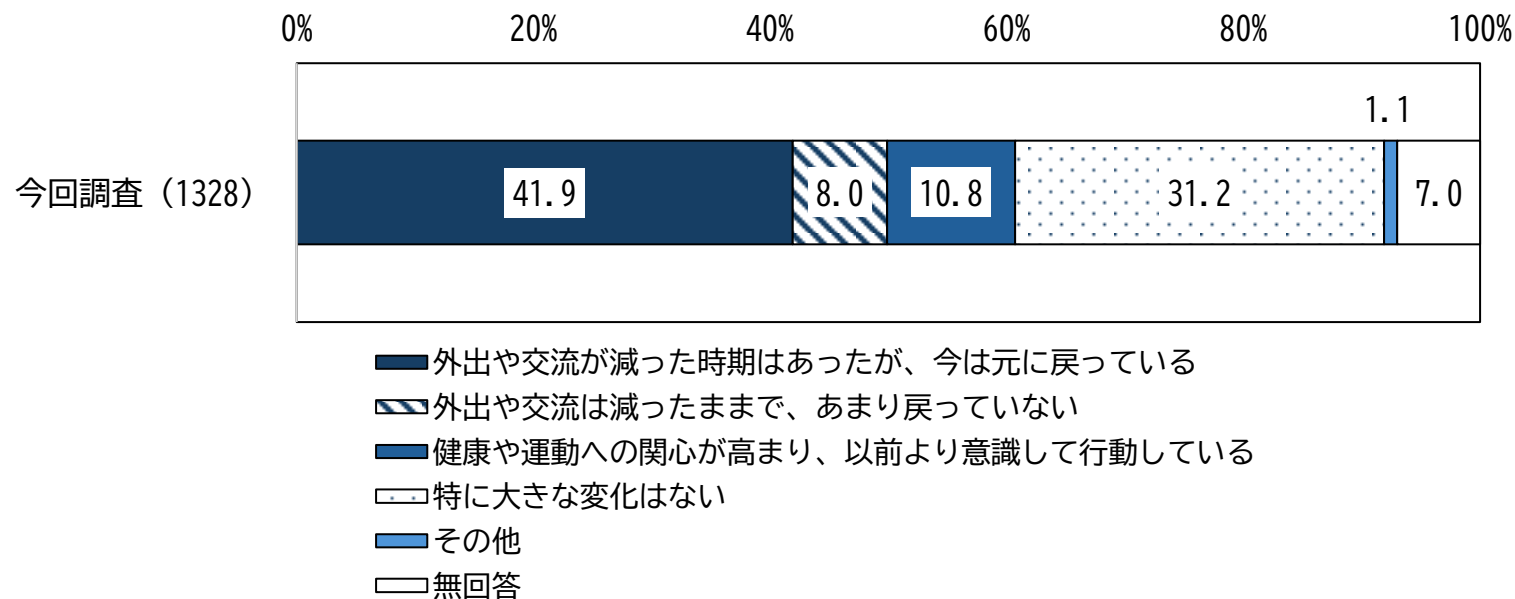




## 新規設問項目の結果

問12-1 新型コロナウイルスの流行前から現在に至るまでの間で、あなたの外出や人との交流、通いの場などへの参加、健康への意識などにどのような変化がありましたか。  
(1つだけ○)

◆「外出や交流が減った時期はあったが、今は元に戻っている」が41.9%で最も多く、次いで「特に大きな変化はない」が31.2%、「健康や運動への関心が高まり、以前より意識して行動している」が10.8%となっています。

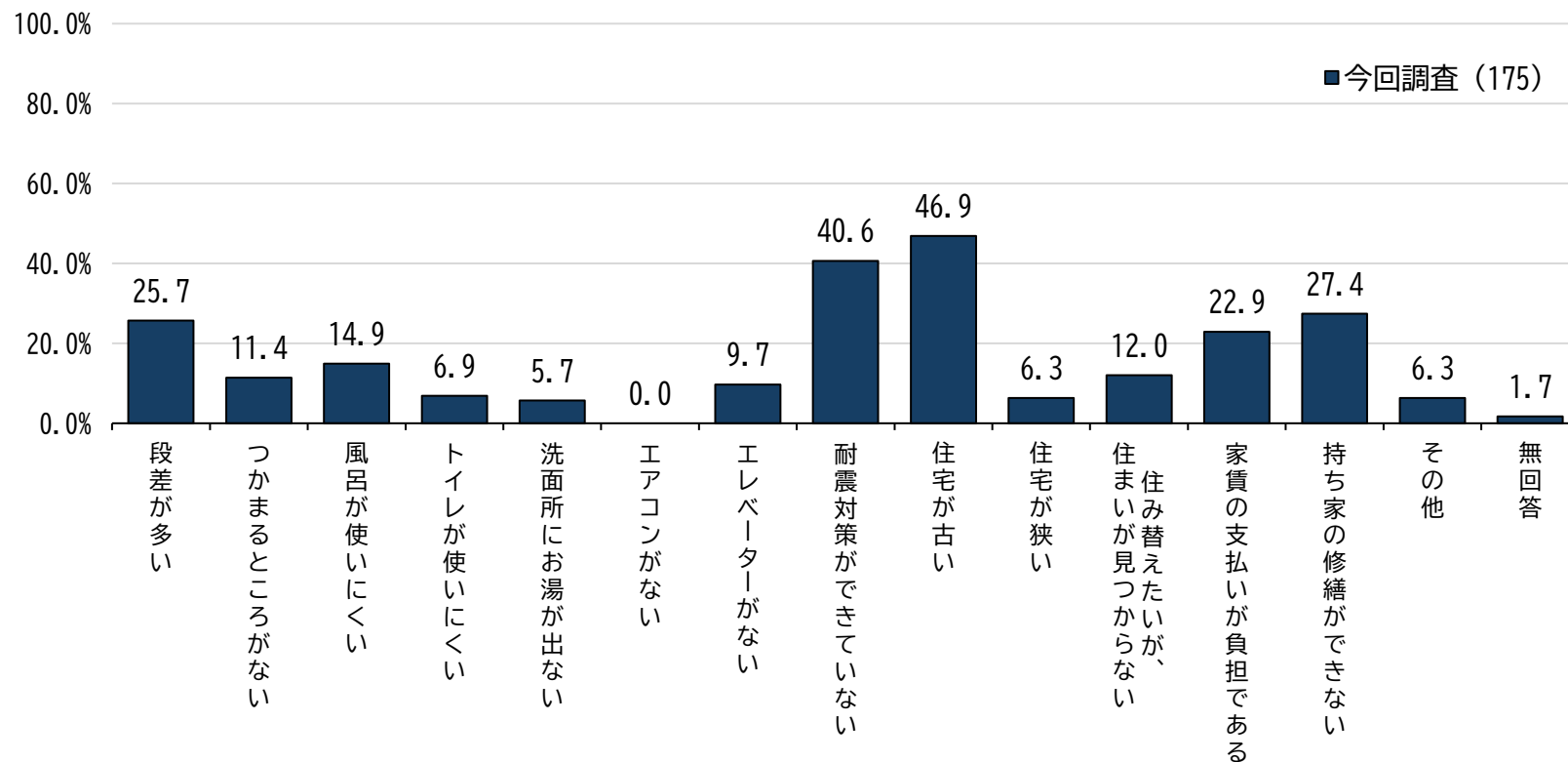




## 新規設問項目の結果

問12-5-1 お住まいで困っていることはありますか。(いくつでも○)

◆「住宅が古い」が46.9%で最も多く、次いで「耐震対策ができていない」が40.6%、「持ち家の修繕ができない」が27.4%となっています。



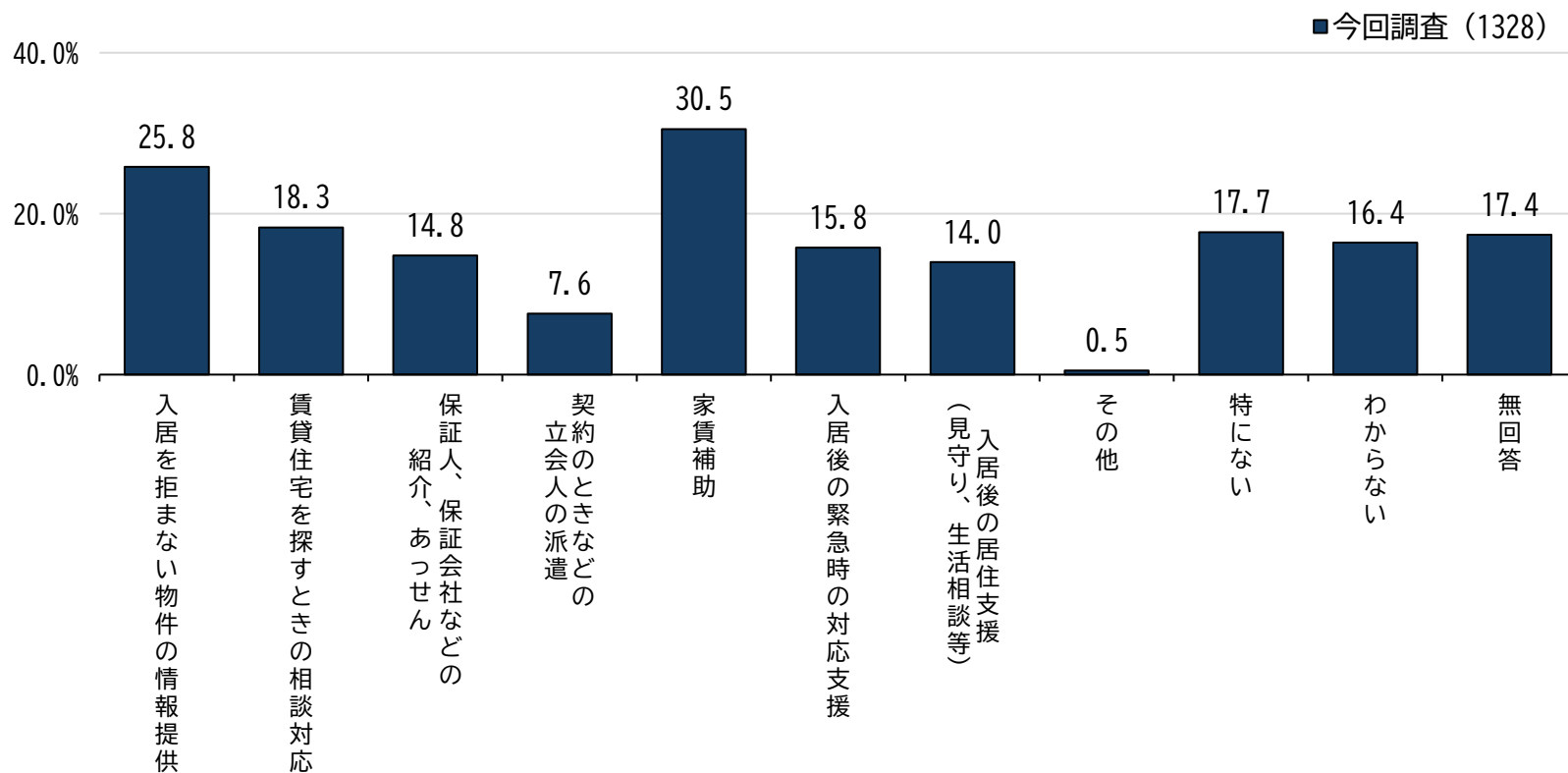




## 新規設問項目の結果

問12-6 希望する民間賃貸住宅に入居するために、どのような支援があればよいと思いますが。  
(いくつでも○)

◆「家賃補助」が30.5%で最も多く、次いで「入居を拒まない物件の情報提供」が25.8%、「賃貸住宅を探すときの相談対応」が18.3%となっています。

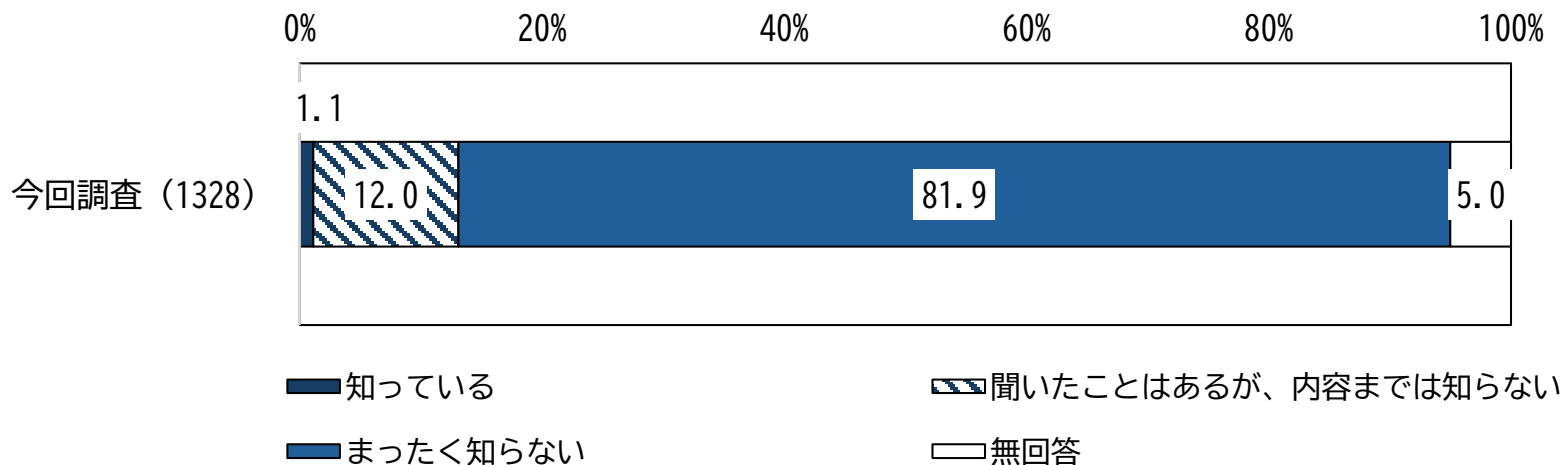




## 新規設問項目の結果

問12-7 あなたは「摂津市居住支援協議会」を知っていますか。（1つだけ○）

◆「まったく知らない」が81.9%で最も多く、次いで「聞いたことはあるが、内容までは知らない」が12.0%、「知っているが、活用していない」が1.1%となっています。



調査結果 ③今回のアンケート調査で新しく設けた項目

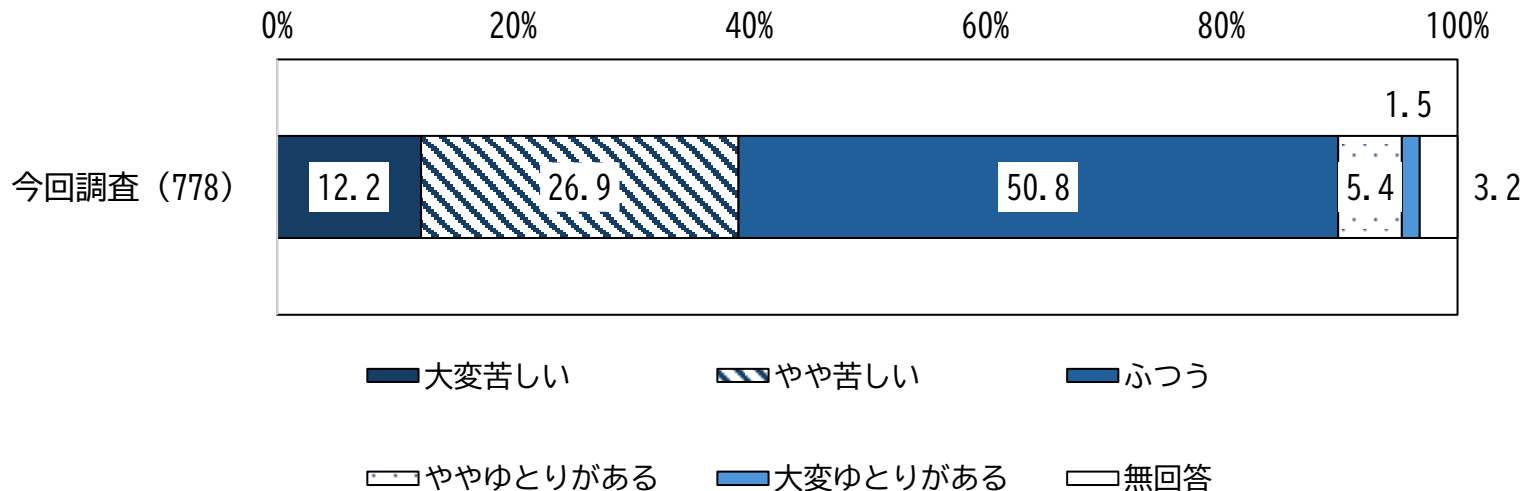
在宅介護



## 新規設問項目の結果

問15 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(1つだけ○)

◆「ふつう」が50.8%で最も多く、次いで「やや苦しい」が26.9%、「大変苦しい」が12.2%となっています。

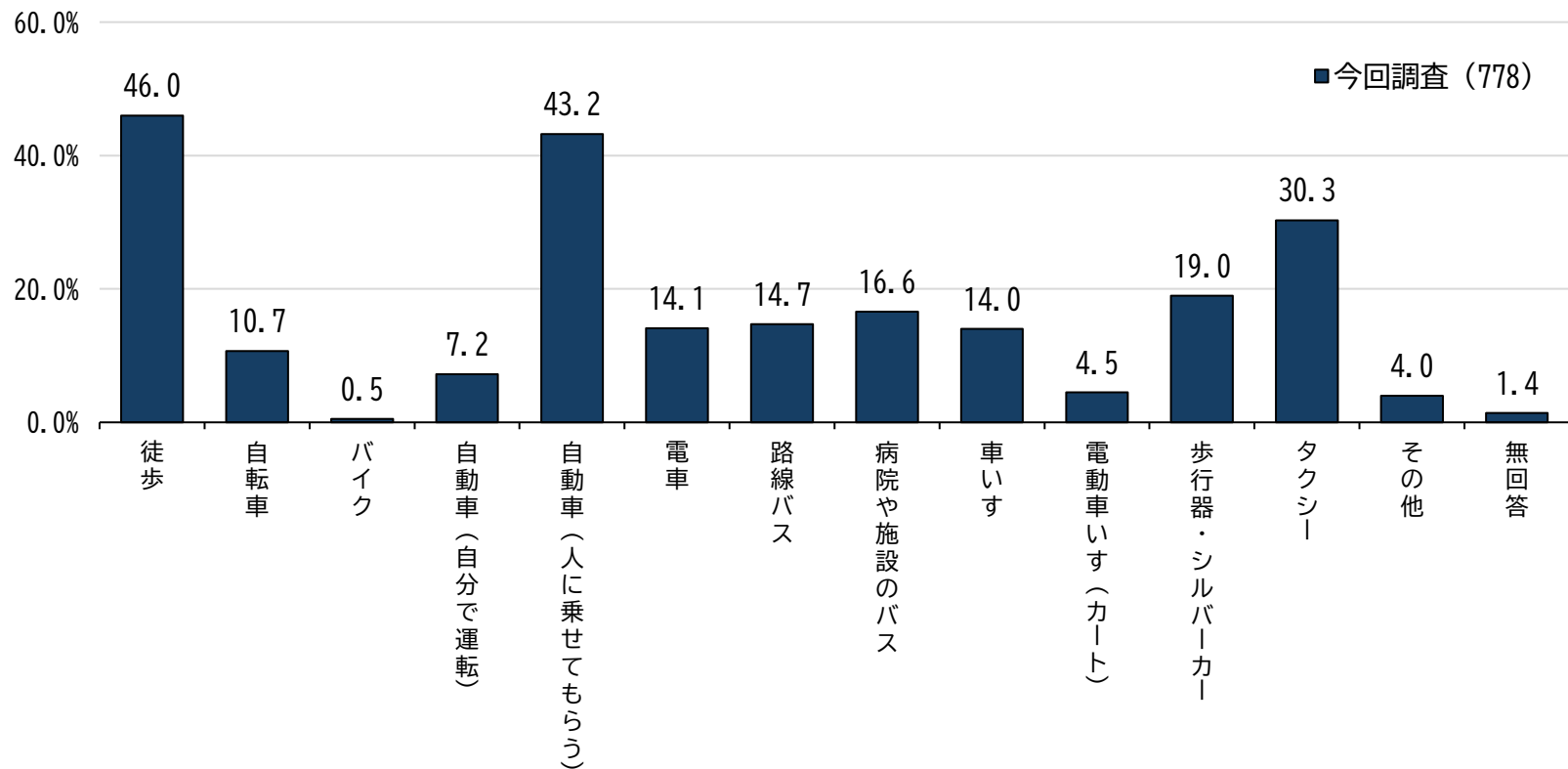




## 新規設問項目の結果

問16 外出する際の移動手段は何ですか。(いくつでも○)

◆「徒歩」が46.0%で最も多く、次いで「自動車（人に乗せてもらう）」が43.2%、「タクシー」が30.3%となっています。

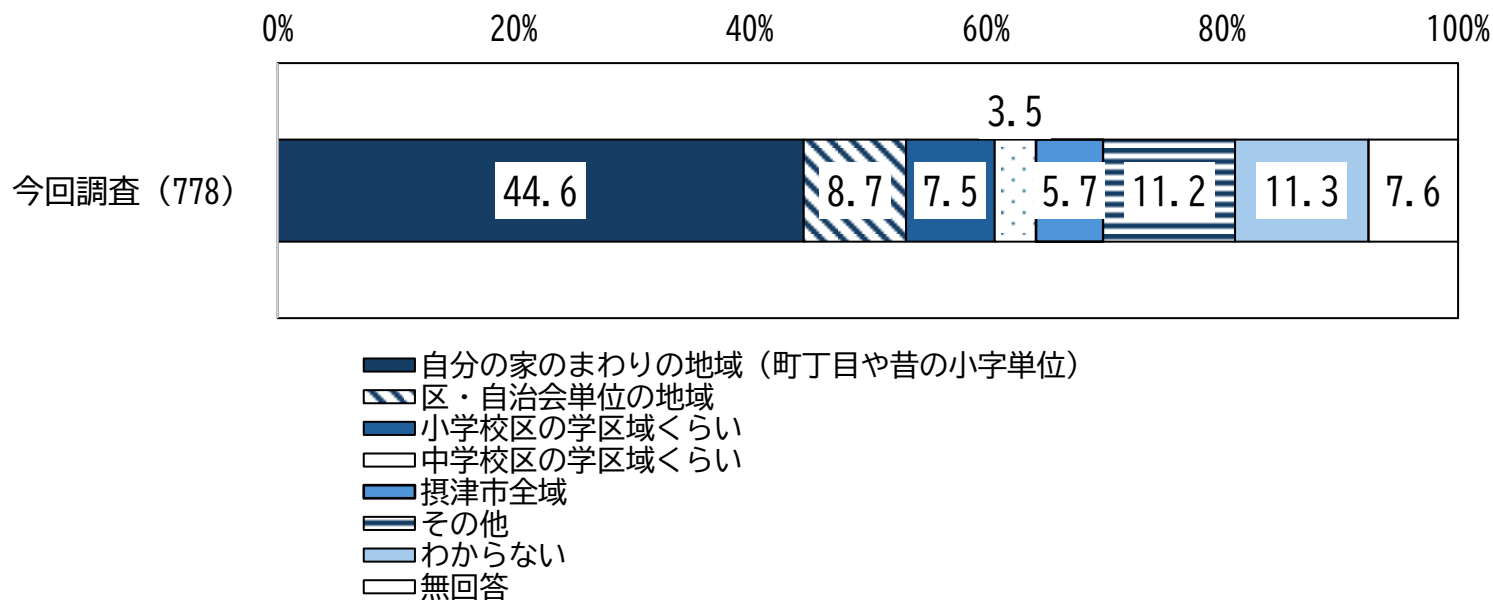




## 新規設問項目の結果

問17 あなたの考える「自分の生活の行動範囲」を教えてください。（1つだけ○）

◆「自分の家のまわりの地域（町丁目や昔の小字単位）」が44.6%で最も多く、次いで「わからない」が11.3%、「その他」が11.2%となっています。

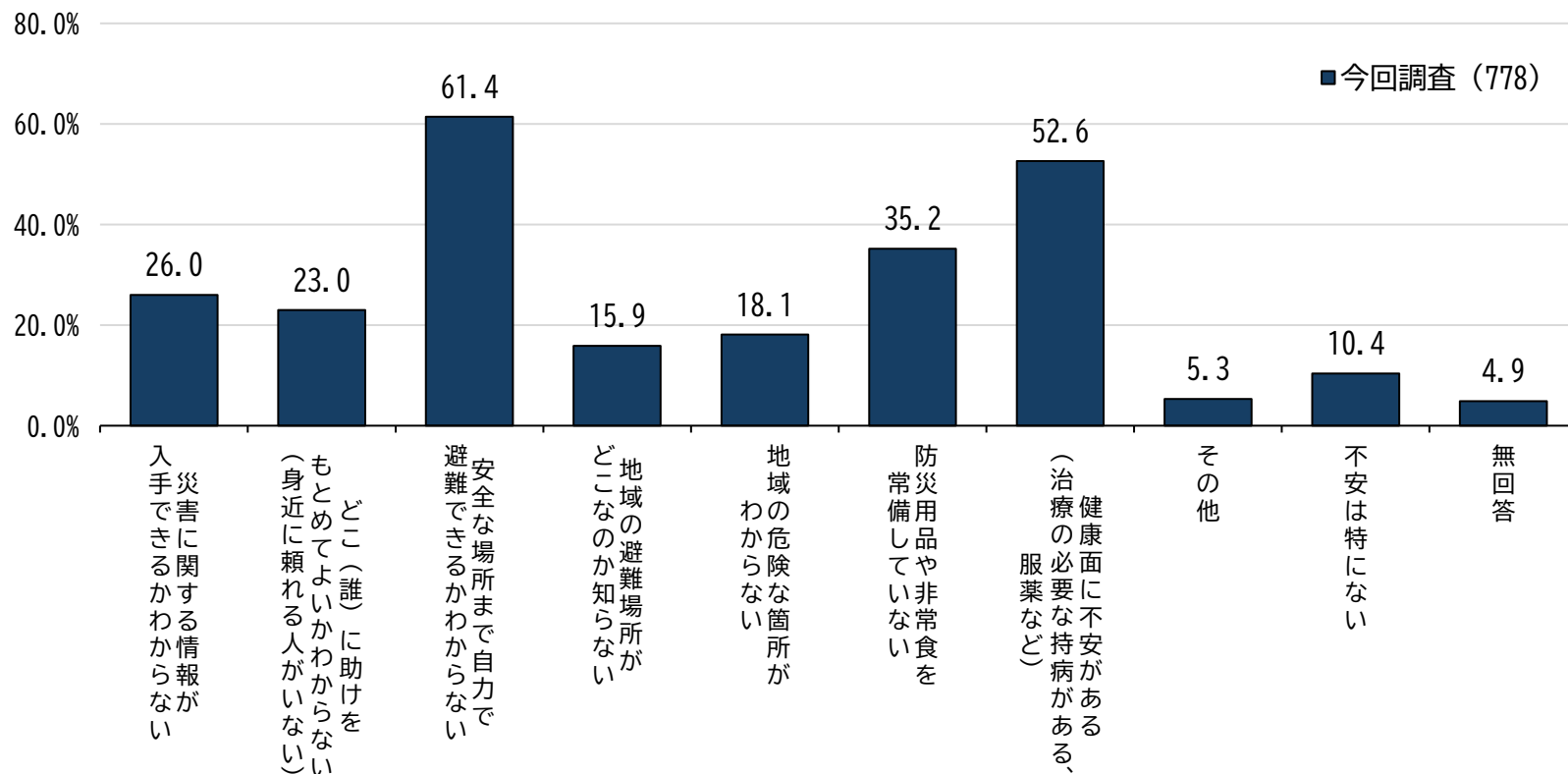




## 新規設問項目の結果

問28 地震や風水害などの災害時に対し、不安に思うことはありますか（いくつでも○）

◆「安全な場所まで自力で避難できるかわからない」が61.4%で最も多く、次いで「健康面に不安がある（治療の必要な持病がある、服薬など）」が52.6%、「防災用品や非常食を常備していない」が35.2%となっています。

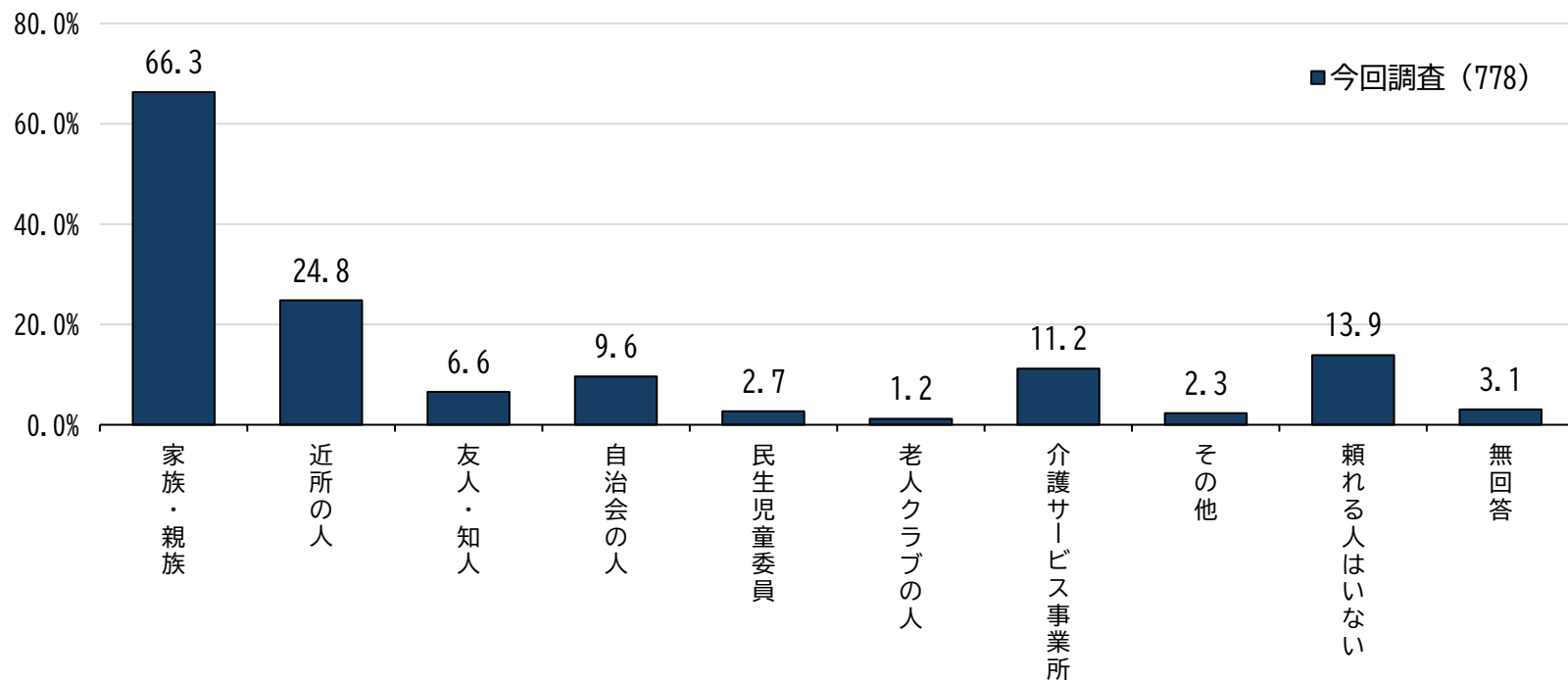




## 新規設問項目の結果

問29 災害等で避難が必要な際、頼れる人はいますか。(いくつでも○)

◆「家族・親族」が66.3%で最も多く、次いで「近所の人」が24.8%、「頼れる人はいない」が13.9%となっています。



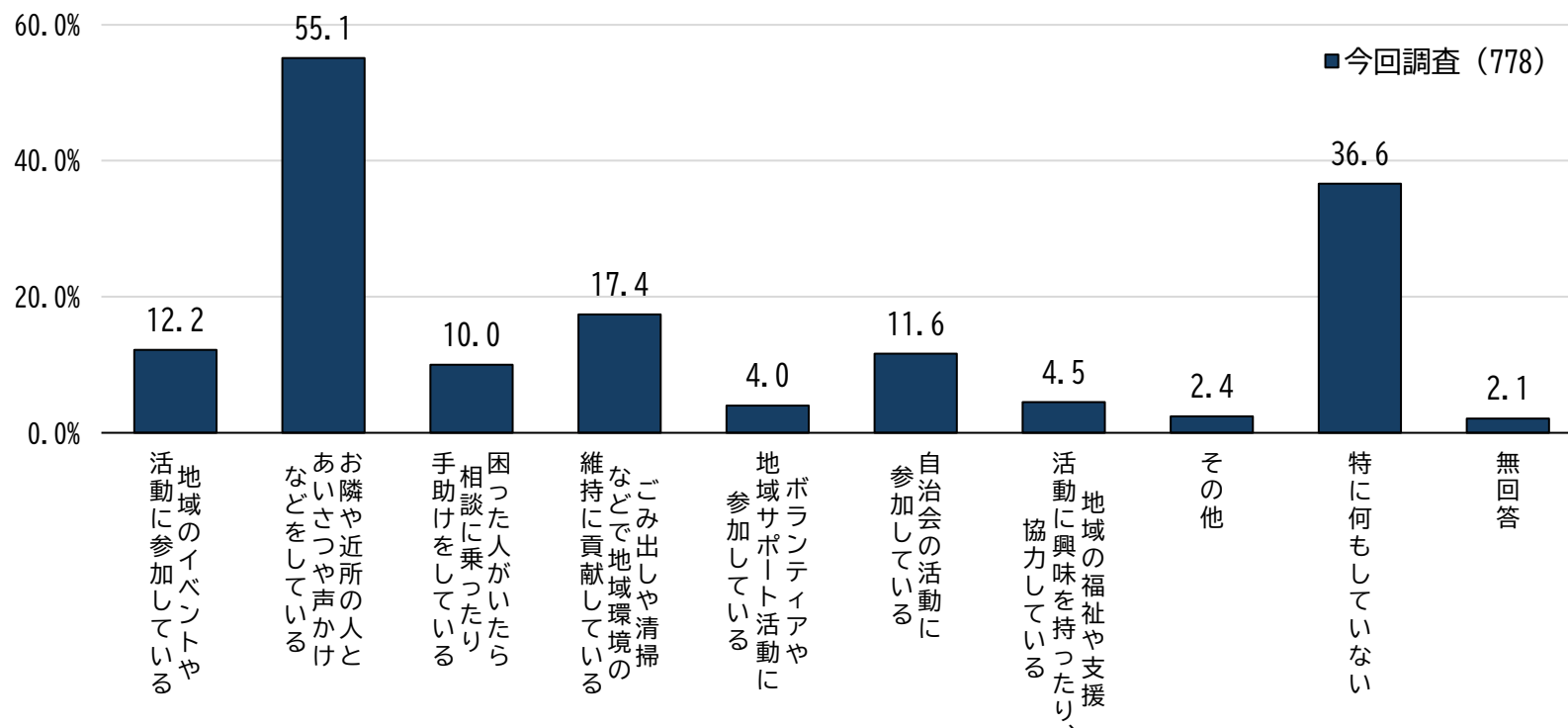




## 新規設問項目の結果

問32 あなたは、地域の中で以下のような活動や役割を果たしていると思いますか。  
(いくつでも○)

◆「お隣や近所の人とあいさつや声かけなどをしている」が55.1%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が36.6%、「ごみ出しや清掃などで地域環境の維持に貢献している」が17.4%となっています。





# 調査結果

## ④認知症に関する項目





## 認知症に関する項目

### 認知症施策推進基本計画策定（令和6年12月）

国は「認知症の人が 住み慣れた地域で希望を持って自分らしく暮らし続けることができる地域づくり」を実現をめざし、各自治体にも地域の実情に応じた計画策定を求めている。



当市においても「第10期せつつ高齢者かがやきプラン」に  
認知症施策推進基本計画を包含して策定予定

そのため、国の重点目標に沿って本市として認知症施策の進捗を  
評価できるよう、本調査にて認知症に関する設問を追加



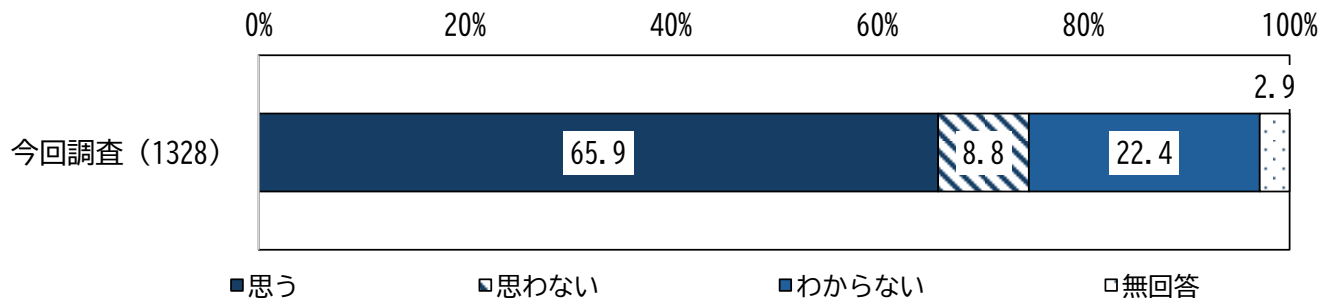
## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

ニーズ：問8-1

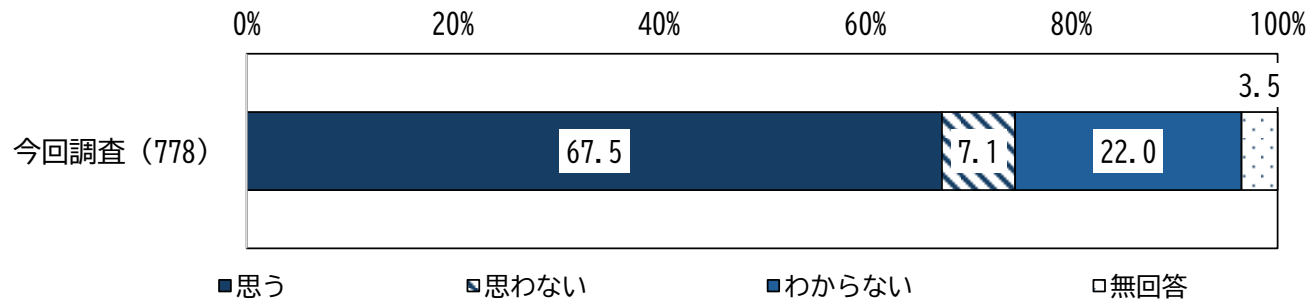
在宅介護：問30 あなたは、認知症を自分ごととして思いますか。（1つだけ○）

- ◆ニーズ調査では、「思う」が65.9%で最も多く、次いで「わからない」が22.4%、「思わない」が8.8%となっています。
- ◆在宅介護実態調査では、「思う」が67.5%で最も多く、次いで「わからない」が22.0%、「思わない」が7.1%となっています。

ニーズ



在宅介護





## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

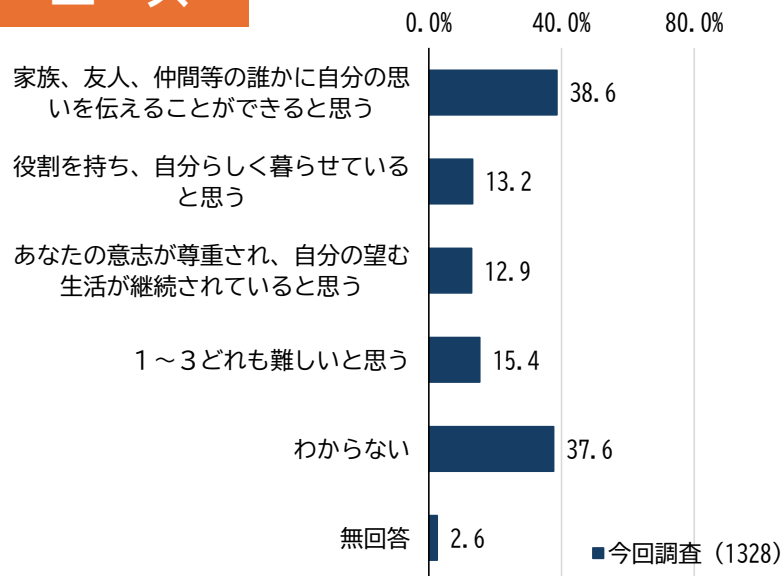
ニーズ：問8-2

在宅介護：問31 もしあなたが認知症になった場合、次の日常生活のさまざまな場面において、あてはまるものを選んでください。（いくつでも○）

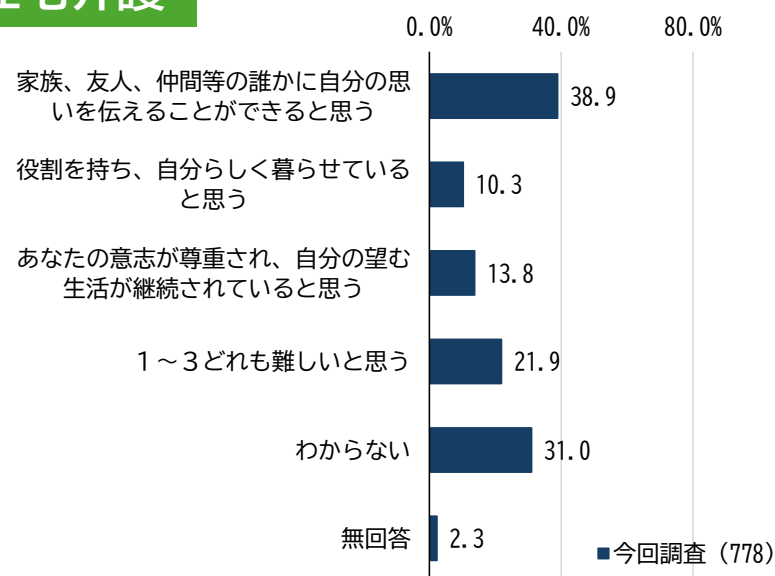
◆ニーズ調査では、「家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができると思う」が38.6%で最も多く次いで「わからない」が37.6%、「1～3どれも難しいと思う」が15.4%となっています。

◆在宅介護実態調査では、「家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができると思う」が38.9%で最も多く、次いで「わからない」が31.0%、「1～3どれも難しいと思う」が21.9%となっています。

### ニーズ



### 在宅介護



調査結果 ④認知症に関する項目

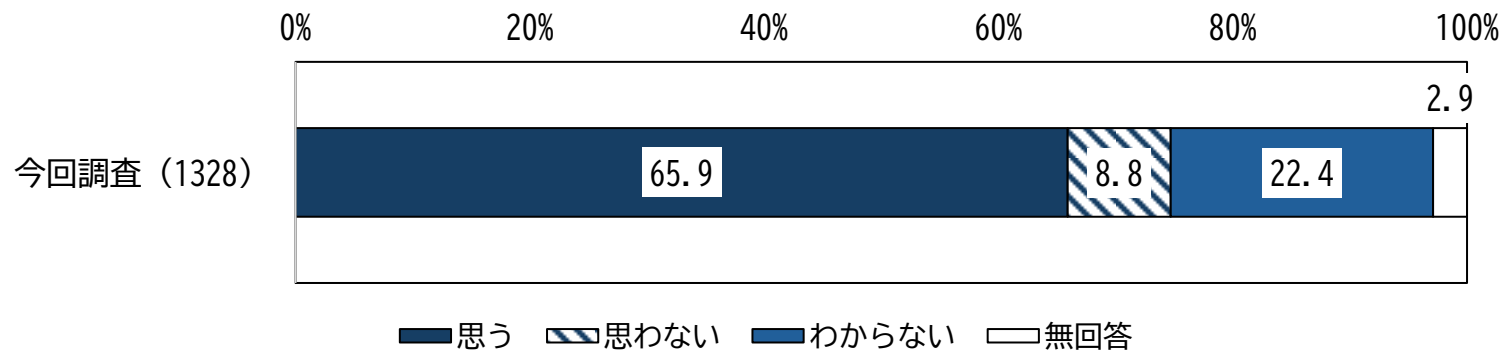
ニーズ



## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

問8-1 あなたは、認知症を自分ごととして思いますか。（1つだけ○）

◆「思う」が65.9%で最も多く、次いで「わからない」が22.4%、「思わない」が8.8%となっています。

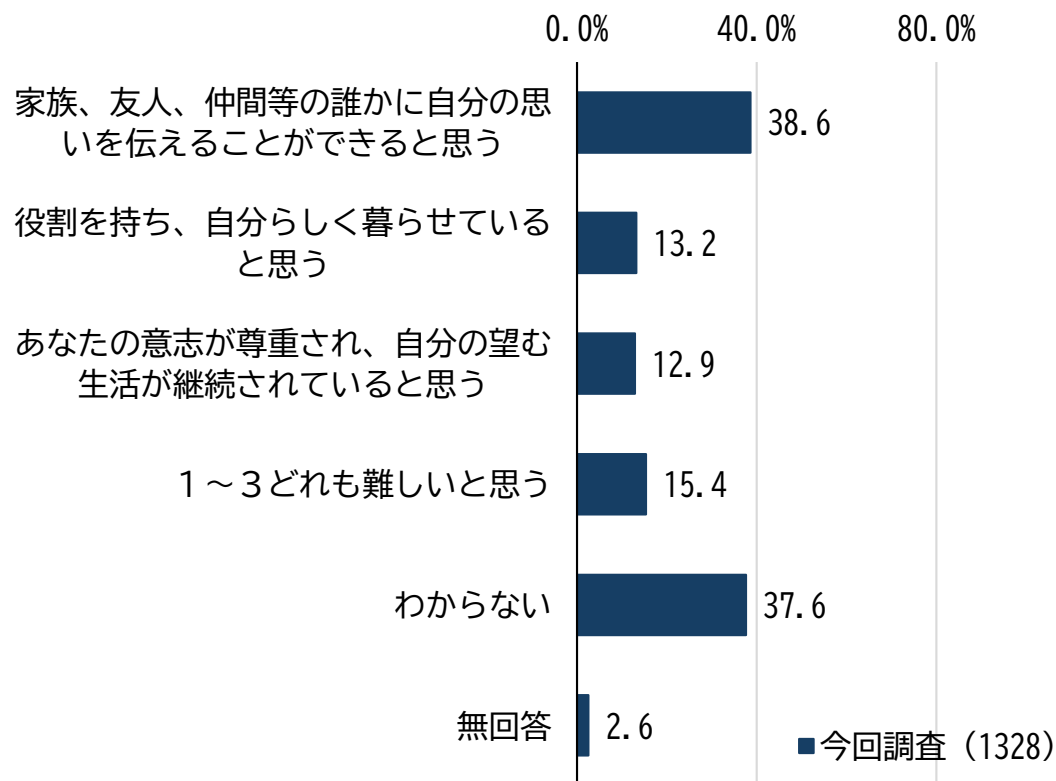




## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

問8-2 もしあなたが認知症になった場合、次の日常生活のさまざまな場面において、あてはまるものを選んでください。（いくつでも○）

◆「家族、友人、仲間等の誰かに自分の思いを伝えることができると思う」が38.6%で最も多く次いで「わからない」が37.6%、「1～3どれも難しいと思う」が15.4%となっています。



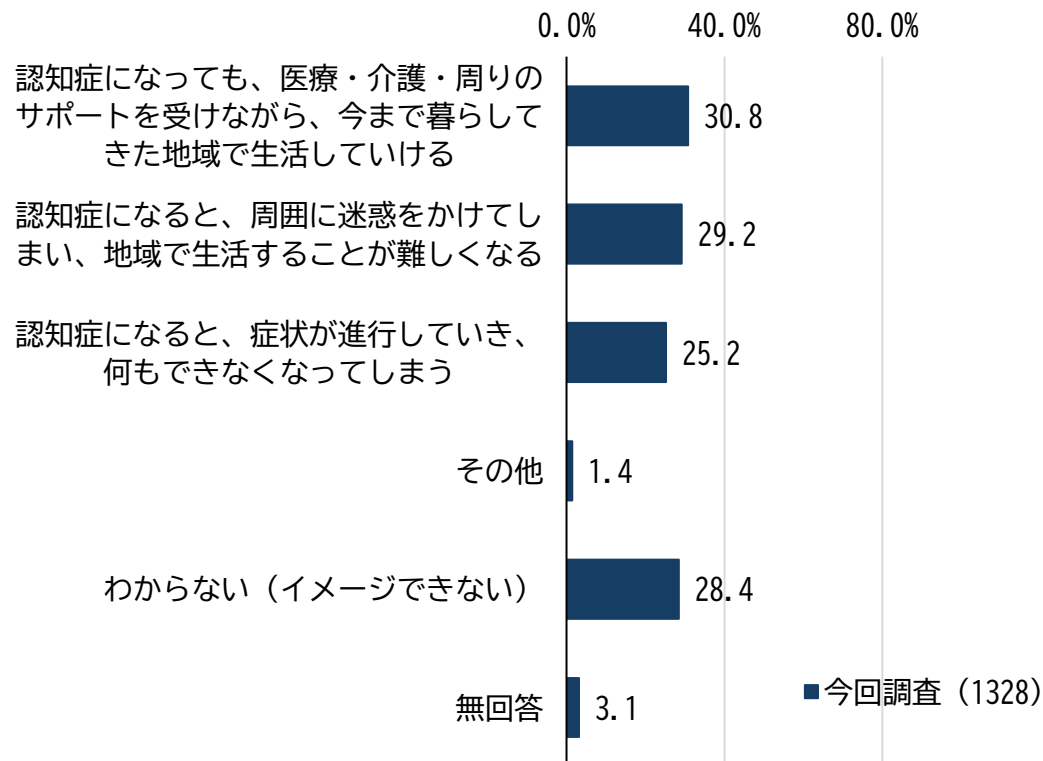




## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

問8-3 あなたは認知症に対してどのようなイメージを持っていますか。（いくつでも○）

◆「認知症になっても、医療・介護・周りのサポートを受けながら、今まで暮らしてきた地域で生活していける」が30.8%で最も多く、次いで「認知症になると、周囲に迷惑をかけてしまい、地域で生活することが難しくなる」が29.2%、「わからない（イメージできない）」が28.4%となっています。

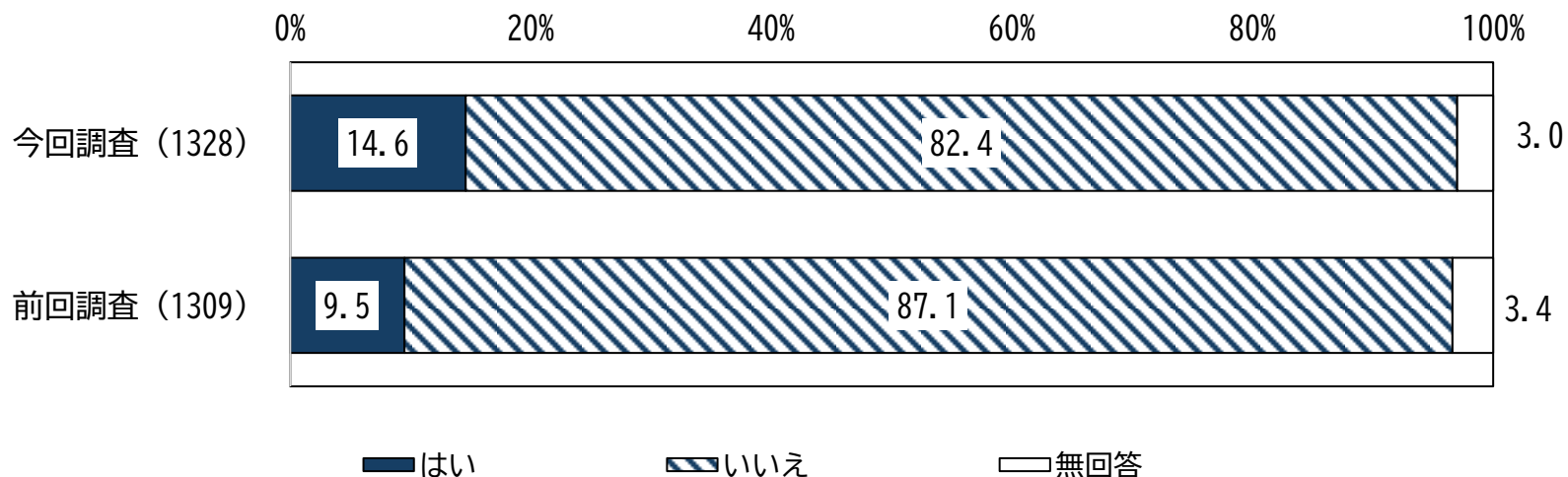




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-4 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。（1つだけ○）

- ◆「はい」が14.6%、「いいえ」が82.4%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「はい」が5.1ポイント増加しています。

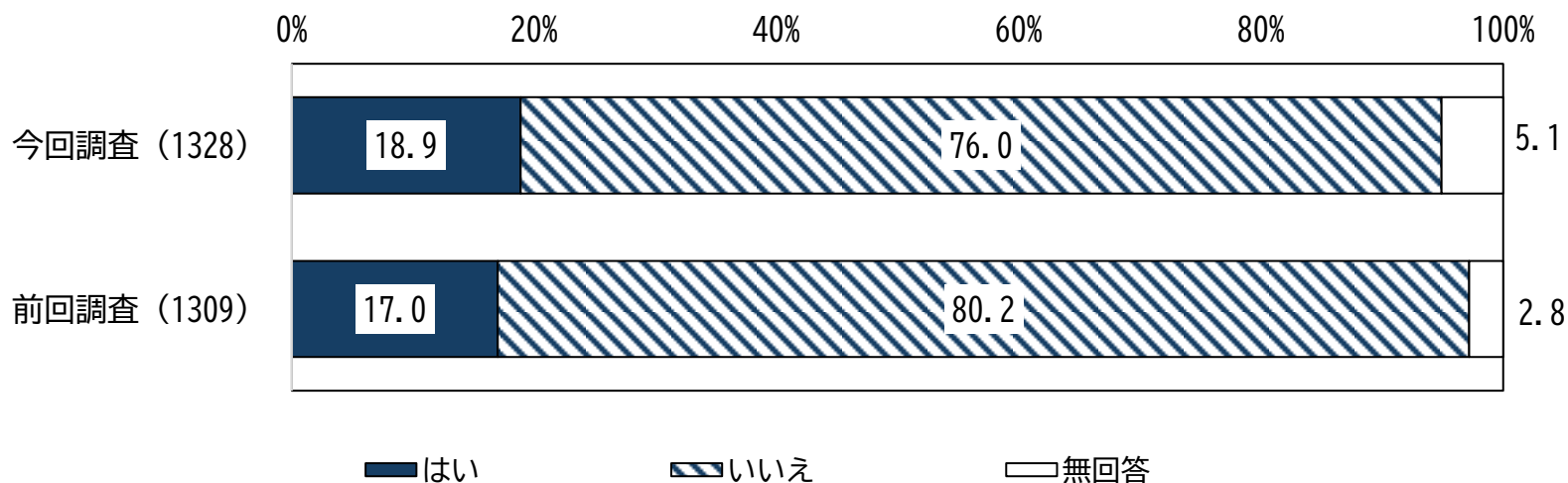




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-5 認知症に関する相談窓口を知っていますか。（1つだけ○）

- ◆「はい」が18.9%、「いいえ」が76.0%となっています。
- ◆前回調査との大きな差はみられません。

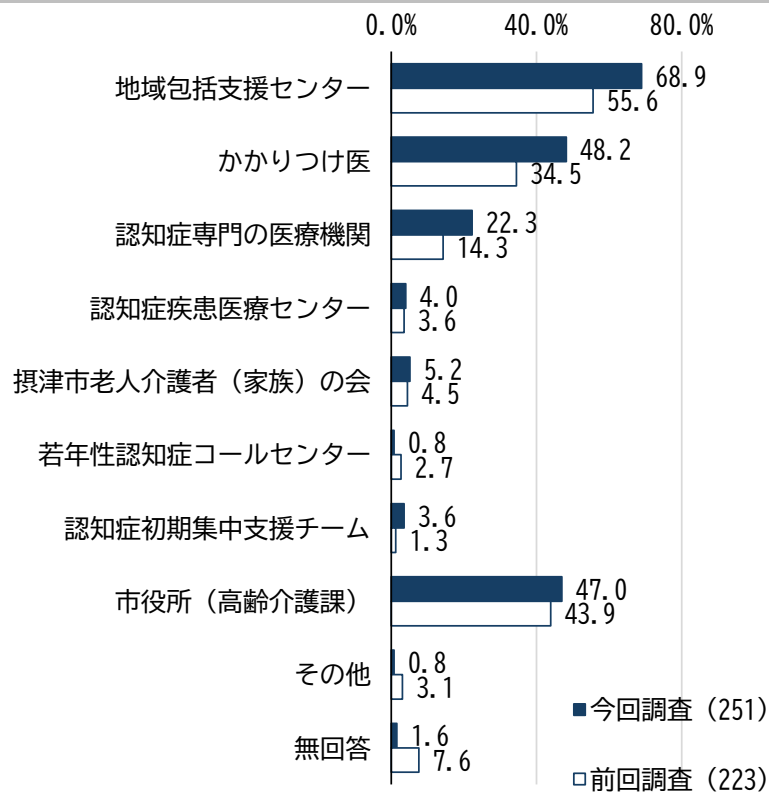




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-5-1 「5. 認知症に関する相談窓口をしていますか。」で「1. はい。」と答えた方のみお答えください。それはどちらですか。（いくつでも○）

- ◆ 「地域包括支援センター」が68.9%で最も多く、次いで「かかりつけ医」が48.2%、「市役所（高齢介護課）」が47.0%となっています。
- ◆ 前回調査と比較すると、「地域包括支援センター」「かかりつけ医」「認知症専門の医療機関」が8ポイント以上増加しています。

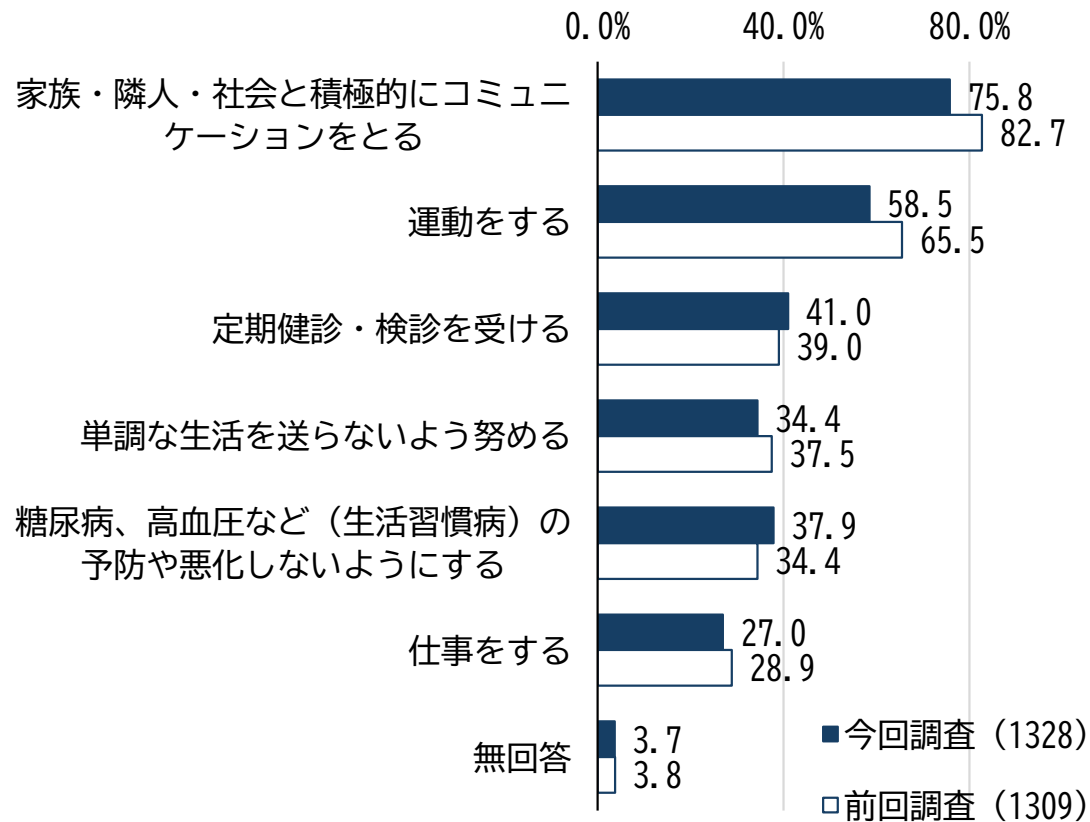




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-6 認知症予防の方法として重要なものは次のうちどれだと思いますか。（いくつでも○）

- ◆「家族・隣人・社会と積極的にコミュニケーションをとる」が75.8%で最も多く、次いで「運動をする」が58.5%、「定期健診・検診を受ける」が41.0%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「家族・隣人・社会と積極的にコミュニケーションをとる」「運動をする」が6ポイント以上低くなっています。

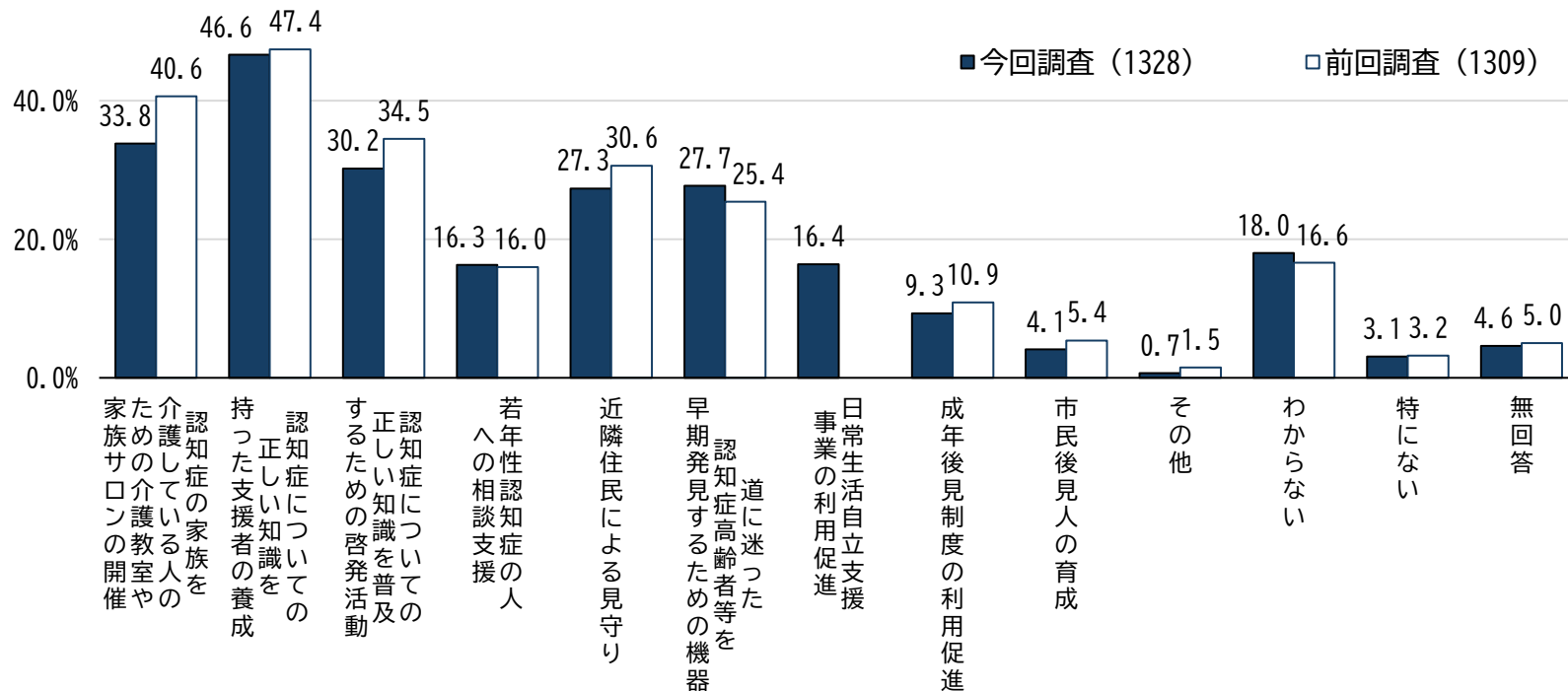




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-7 認知症の人への支援で必要なことはどのようなことだと思いますか。（いくつでも○）

- ◆「認知症についての正しい知識を持った支援者の養成」が46.6%で最も多く、次いで「認知症の家族を介護している人のための介護教室や家族サロンの開催」が33.8%、「認知症についての正しい知識を普及するための啓発活動」が30.2%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、「認知症の家族を介護している人のための介護教室や家族サロンの開催」が6.8ポイント低くなっています。

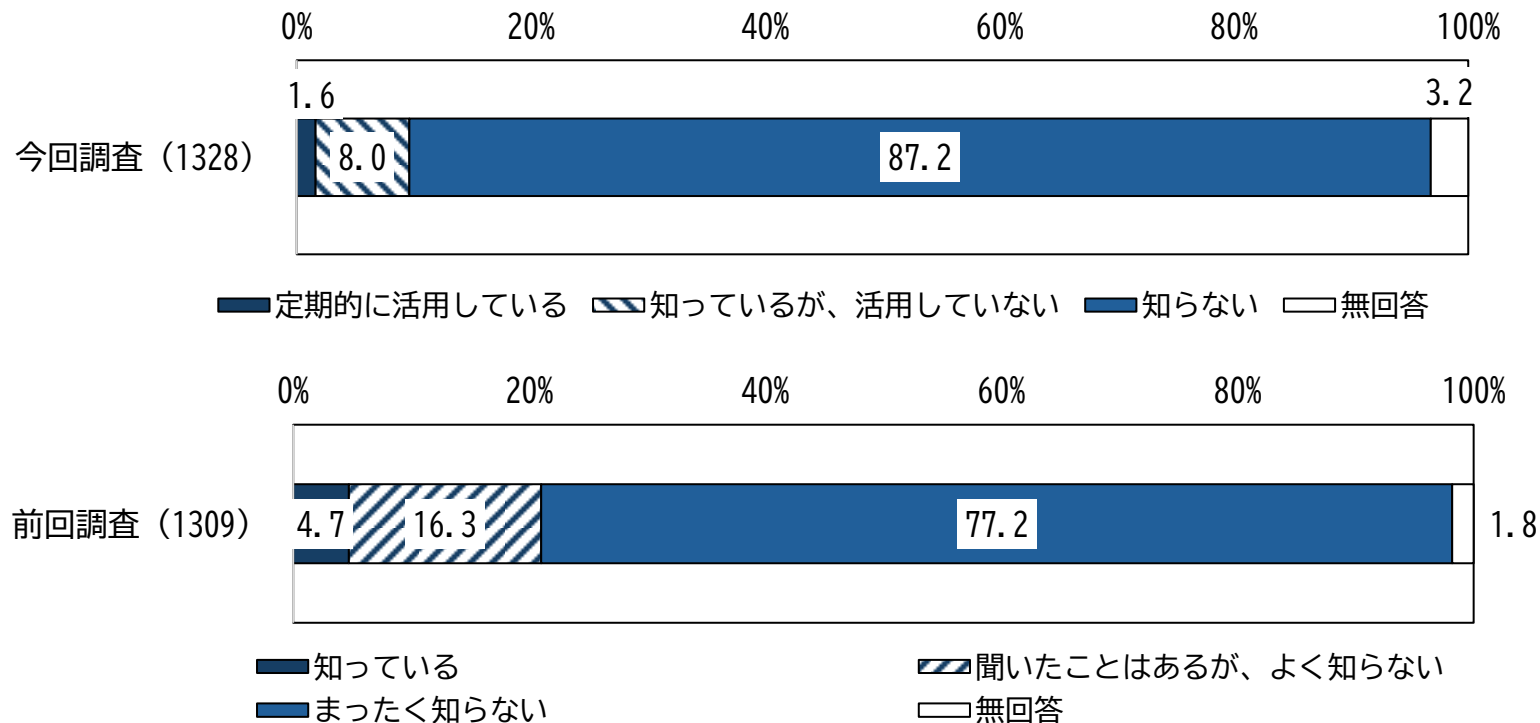




## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問8-8 「せつつはつらつ脳トレ体操」をご存知ですか。（1つだけ○）

◆「知らない」が87.2%で最も多く、次いで「知っているが、活用していない」が8.0%、「定期的に活用している」が1.6%となっています。



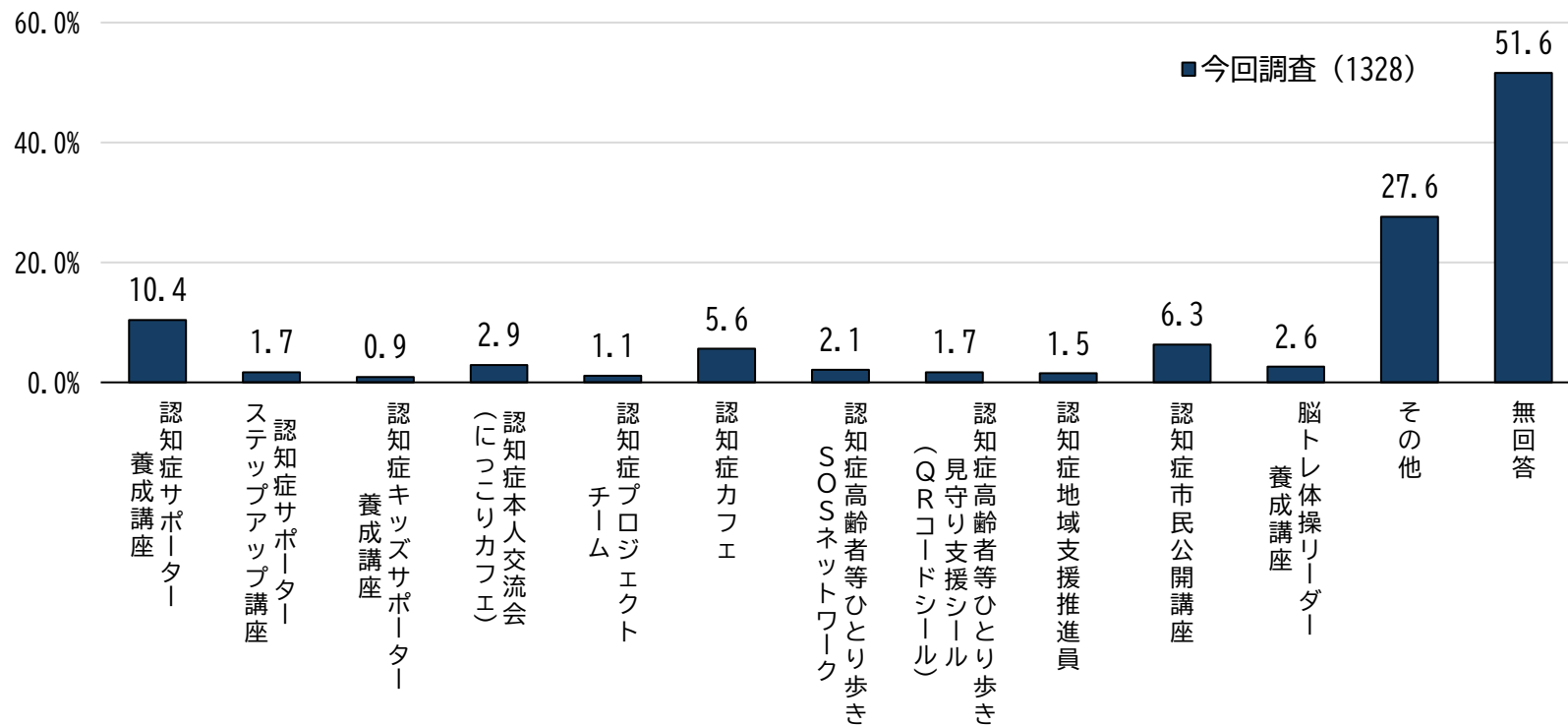
※選択肢が異なるため別のグラフにしています



## 認知症に関する設問項目の結果（新規設問項目）

問8-9 摂津市の認知症に関する取組をご存知ですか。（いくつでも○）

◆「その他」が27.6%で最も多く、次いで「認知症サポーター養成講座」が10.4%、「認知症市民公開講座」が6.3%となっています。





調査結果 ④認知症に関する項目

在宅介護



## 認知症に関する設問項目の結果（前回調査との比較）

問33 認知症があっても住み慣れた地域で安心して生活を続けるために、どのようなことが大切だと思いますか。（3つまで○）

- ◆「日ごろからの声かけやあいさつ、地域での見守り」が54.6%で最も多く、次いで「認知症であることを話しておくこと」が33.3%、「道に迷った認知症高齢者等を早期発見するための機器」が17.6%となっています。
- ◆前回調査と比較すると、特に「認知症の理解を深め、認知症の人への対応を学ぶこと（認知症サポーターの養成）」が16.8ポイント低くなっています。

